

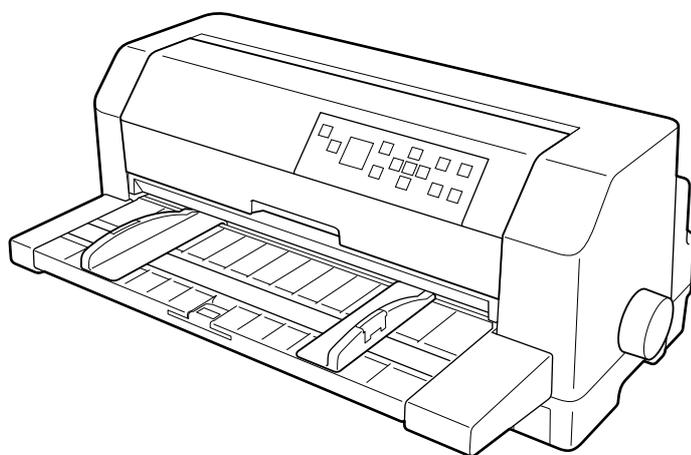
VP-F4400/VP-F4400N

取扱説明書 詳細編

機能・操作方法など、本製品を使用していく上で必要となる情報を詳しく説明しています。

また、各種トラブルの解決方法や、お客様からのお問い合わせの多い項目の対処方法を説明しています。目的に応じて必要な章をお読みください。

本書では VP-F4400N のイラストを使用して説明しています。



Windows で印刷する

Windows を使用した、基本的な印刷の手順を説明しています。

印刷できる用紙

印刷できる用紙の種類と詳細な仕様を説明しています。

プリンター設定値を変更する

プリンタードライバー (Windows) や操作パネルから、プリンター固有の設定を変更する手順を説明しています。

オプションと消耗品

本製品で使用できるオプションや消耗品について説明しています。

困ったときは

困ったときの対処方法を説明しています。

付録

本体仕様、文字コード表などについて説明しています。

もくじ

マニュアルの見方.....	3	付録	94
マニュアルの種類と内容 ...	3	プリンターのお手入れと運搬 ...	94
マニュアルの使い方と情報の探し方 ...	3	プリンターの仕様 ...	96
マークの意味 ...	4	コード表 ...	107
マニュアル記載の前提 ...	4		
Windows 表記 ...	4		
給紙方法の呼称 ...	5		
商標 ...	5		
ご注意 ...	5		
Windows で印刷する.....	6		
プリンタードライバの開き方 ...	6		
基本の印刷 ...	8		
設定項目 ...	9		
印刷の中止の仕方 ...	21		
プリンターの監視 ...	22		
プリンターの共有 ...	27		
プリンター接続先の設定 ...	34		
ソフトウェアの再インストール ...	36		
印刷できる用紙.....	42		
連続紙（連続複写紙） ...	42		
連続ラベル紙 ...	45		
単票紙（単票複写紙） ...	47		
ハガキ ...	49		
封筒 ...	50		
ティアオフと微小送り ...	52		
プリンター設定値を変更する	53		
プリンター設定の方法 ...	53		
操作パネルからの設定 ...	54		
双方向印刷の調整 ...	61		
16進ダンプ印刷 ...	62		
オプションと消耗品.....	63		
オプションと消耗品一覧 ...	63		
カットシートフィーダー ...	64		
給紙補助フィーダー ...	67		
困ったときは	70		
電源が入らない ...	70		
画面やランプが点灯していても印刷できない ...	70		
紙送りがうまくいかない ...	73		
排紙が正しくできない ...	76		
印刷結果が画面表示と異なる ...	76		
印刷品質がよくない ...	80		
プリンタードライバの使い方がわからない ...	83		
通信エラーが発生する ...	83		
EPSON ステータスマニタ 3 ...	84		
その他のトラブル ...	92		
どうしても解決しないときは ...	92		

マニュアルの見方

マニュアルの種類と内容

本製品には以下のマニュアルが用意されています。

- 取扱説明書 セットアップと使い方の概要編（紙マニュアル）
製品を安全に使用するための注意事項と、プリンターを使える状態にするための作業や給紙と排紙方法の説明、用紙詰まりの対処方法などを説明しています。
- 取扱説明書 詳細編（電子マニュアル）
本書です。Windows からの印刷方法、使用できる用紙仕様、プリンター本体の設定に関する情報、オプション品や消耗品の情報、トラブルへの対処方法、製品仕様などを説明しています。
- ネットワークガイド（電子マニュアル、VP-F4400N のみ）
管理者向けにプリンターをネットワークで使用するときの設定方法やトラブルへの対処方法を説明しています。

マニュアルの使い方と情報の探し方

PDF マニュアルでは、探したい情報のキーワードから該当箇所を検索したり、しおりから直接ジャンプしたりすることができます。また、必要なページだけ印刷することもできます。ここでは、PDF マニュアルをコンピューターの Adobe Reader X で開いた場合の使い方を説明します。

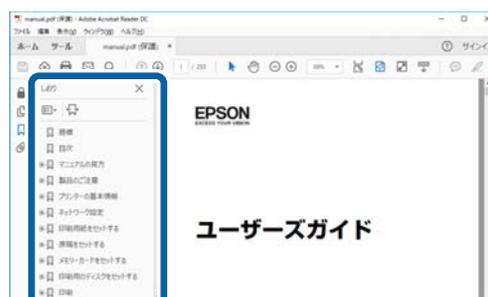
キーワードで検索する

[編集] メニューの [高度な検索] をクリックします。検索ボックスに探したい情報のキーワード（語句）を入力して、[検索] をクリックします。キーワードの該当箇所が一覧で表示されます。表示された文字列をクリックすると、該当ページにジャンプします。



しおりから直接ジャンプする

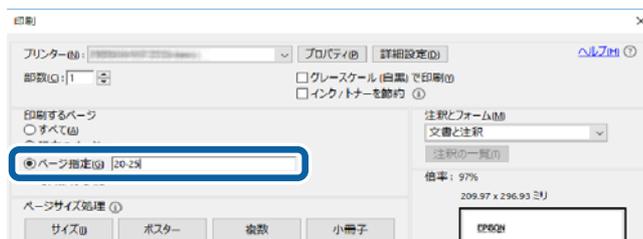
タイトルをクリックするとそのページにジャンプします。[+] をクリックすると下の階層のタイトルが表示されます。ジャンプ前のページに戻りたいときは、キーボードで Alt キーを押したまま ← キーを押します。



必要なページだけ印刷する

紙で読みたいページだけを抜き出して印刷できます。[ファイル] メニューの [印刷] をクリックし、[印刷するページ] の [ページ指定] で、印刷したいページを指定します。

- 連続したページの指定は、開始ページと終了ページの間にハイフンを入れます。
例：20-25
- 連続していない複数ページの指定は、ページをカンマで区切ります。
例：5,10,15



マークの意味

本書では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。これらのマークが付いている記述は必ずお読みください。それぞれのマークには次のような意味があります。

- 警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- 注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。
- 重要** 必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。
- 参考** 補足説明や参考情報を記載しています。
- 参照** 関連した内容の参照ページを示しています。

マニュアル記載の前提

- プリンタードライバーの画面は、Windows 10 での表示画面を使用しています。表示内容は機種や状況によって異なります。
- プリンターのイラストは一例です。機種によって多少異なりますが操作方法は同じです。
- プリンター画面の設定項目は一例です。機種や設定状況によって異なります。
- QR コードは専用アプリで読み取れます。

Windows 表記

本書では、以下の OS (オペレーティングシステム) をそれぞれ「Windows 10」「Windows 8.1」「Windows 8」「Windows 7」「Windows Vista」「Windows XP」「Windows Server 2019」「Windows Server 2016」「Windows Server 2012 R2」「Windows Server 2012」「Windows Server 2008 R2」「Windows Server 2008」「Windows Server 2003 R2」「Windows Server 2003」と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

- Microsoft® Windows® 10 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® 8.1 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® 8 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® 7 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows Vista® operating system 日本語版

- Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版
- Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition operating system 日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2019 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2016 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2012 R2 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2012 operating system 日本語版
- Microsoft Windows Server® 2008 R2 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2008 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2003 R2 operating system 日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2003 operating system 日本語版

給紙方法の呼称

本書で説明する給紙方法と操作パネルおよびプリンタードライバー上の表記は以下のようになります。

給紙方法	操作パネルの表記	プリンタードライバーの表記
単票紙を用紙ガイド / 給紙補助フィーダーから手差し給紙する	単票紙 / CSF	手差し
単票紙をカットシートフィーダーから給紙する	単票紙 / CSF	カットシートフィーダー
連続紙をプッシュトラクターから給紙する	連続紙	トラクター

- 操作パネルの表記 “CSF” は、カットシートフィーダー（Cut Sheet Feeder）の略称です。
- プリンタードライバーの表記 “カットシートフィーダー” は本製品に標準添付されているプリンタードライバー上の表記です。ほかのソフトウェアでは、類似の表記をしていることがあります。

商標

- EPSON および EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- EPSON ESC/P はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vista は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Adobe、Reader は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
- その他の製品名は各社の商標または登録商標です。
- QR コードは（株）デンソーウェーブの登録商標です

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。
- 弊社純正品以外および弊社品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合は、保証期間内であっても責任は負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

Windows で印刷する

プリンタードライバーの開き方

印刷に関する各種設定はプリンタードライバー画面で変更します。ドライバーの開き方にはアプリケーションソフトから開く方法とコンピューターのコントロールパネルから開く方法があります。

アプリケーションソフトから開く方法は以下をご覧ください。

[🔗 本書 8 ページ 「基本の印刷」](#)

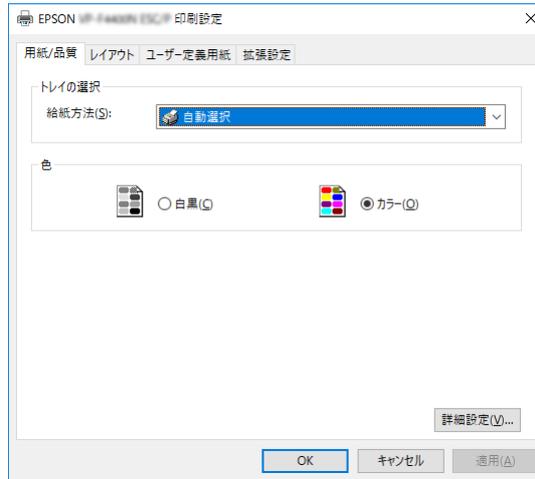
コントロールパネルからプリンタードライバーを開く方法には 2 通りあります。開き方によって設定できる項目が異なります。

コントロールパネルから表示して設定を変更すると、全てのアプリケーションソフトに設定が反映されます。

コントロールパネルからの表示方法

- Windows 10/Windows Server 2019/Windows Server 2016
スタートボタンをクリックし、[Windows システムツール] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックまたは長押しして [印刷設定] または [プリンターのプロパティ] を選択します。
- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
[デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックまたは長押しして [印刷設定] または [プリンターのプロパティ] を選択します。
- Windows 7/Windows Server 2008 R2
スタートボタンをクリックして、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックして [印刷設定] または [プリンターのプロパティ] を選択します。
- Windows Vista/Windows Server 2008
スタートボタンをクリックして、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [プリンター] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックして [印刷設定] または [プロパティ] を選択します。
- Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
スタートボタンをクリックして、[コントロールパネル] - [プリンターとその他のハードウェア] - [プリンターと FAX] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックして [印刷設定] または [プロパティ] を選択します。

[印刷設定] 画面では、印刷の基本的な設定（プリンタードライバーの設定）を行います。



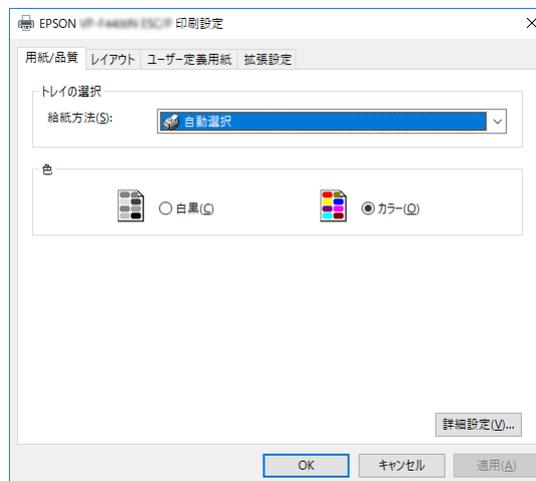
[プロパティ] / [プリンターのプロパティ] 画面では、Windows のプリンター使用環境の設定、印刷の基本的な設定、ユーティリティソフトの起動ができます。



基本の印刷

参考 アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

- 1 印刷するファイルを開きます。
プリンターに用紙がセットされていないときは、セットしてください。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] (または [プリント] など) を選択します。
- 3 プリンターを選択します。
- 4 [プロパティ] (または [詳細設定] など) をクリックして、プリンタードライバー (詳細な印刷設定) の画面を表示します。



- 5 必要に応じて設定を変更します。
詳細はプリンタードライバーの設定項目の説明をご覧ください。
[📄 本書 9 ページ 「設定項目」](#)
- 6 [OK] をクリックしてプリンタードライバーの画面を閉じます。
- 7 [印刷] をクリックします。

設定項目

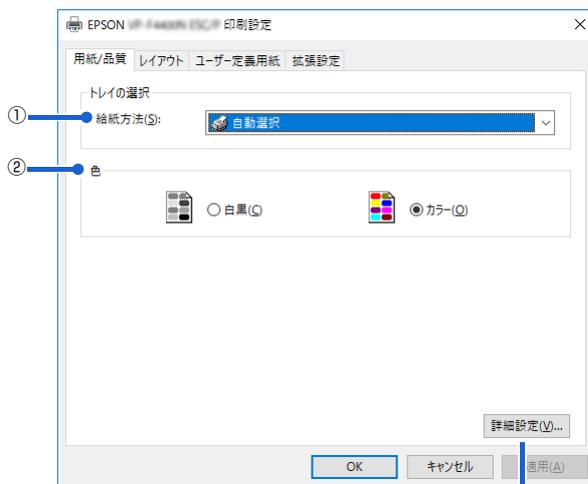
印刷を実行する前に、用紙サイズや給紙方法などのプリンター固有の機能をプリンタードライバーの [印刷設定] 画面で設定します。本プリンタードライバーでは、用紙のサイズ以外にグラフィックの解像度、印字品質を設定できます。

用紙サイズと給紙方法

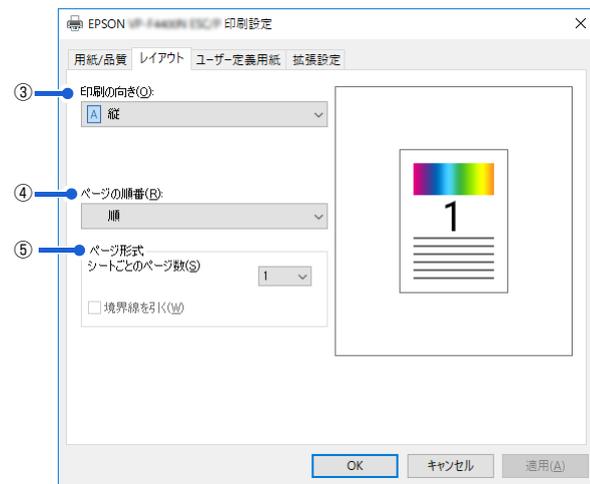
用紙サイズや給紙方法の設定は、次の画面で行います。

お使いの OS によって画面イメージは異なりますが、同じ機能です。各項目の説明は次ページ以降を参照してください。

【用紙 / 品質】画面

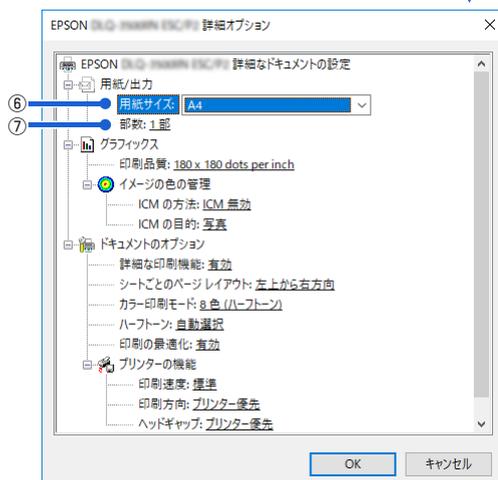


【レイアウト】画面

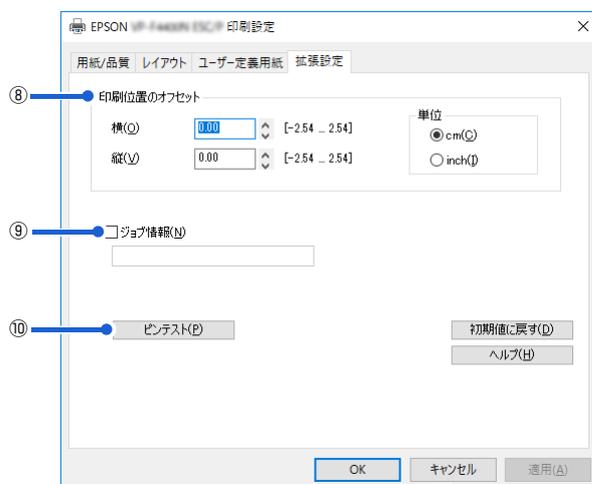


クリックして表示します

【詳細オプション】画面



【拡張設定】画面



①給紙方法

用紙の給紙方法（装置）を選択します。給紙方法一覧から、選択する給紙方法をクリックします。

手差し / 手差し 用紙確認*	単票紙をプリンターの用紙ガイドから手差し給紙するときに選択します。
トラクター / トラクター 用紙確認*	プッシュトラクターを使用して連続紙を給紙するときに選択します。
カットシートフィーダー / カットシートフィーダー 用紙確認*	通常の単票紙をカットシートフィーダー（オプション）から給紙するときに選択します。
自動選択	[プリンター] フォルダーでのプリンタードライバーで設定されている給紙方法に従います。

*：用紙確認が付いた給紙方法を選択すると、プリンターは印刷開始前にジョブ情報画面を表示して一時停止します。用紙ガイドまたは給紙補助フィーダーから手差し給紙の場合は、給紙すると印刷を開始します。連続紙またはカットシートフィーダーから連続給紙する場合は【印刷可】ボタンを押してください。印刷毎に印刷する用紙を確認したいときに選択します。

参考

給紙方法を [自動選択] に設定して、プッシュトラクターから連続紙を給紙するときは、[デバイスの設定] ダイアログボックスの [トラクター] で使用する用紙サイズを指定してください。
 [デバイスの設定] ダイアログボックスは、[プリンターと FAX] フォルダー (Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003) または [デバイスとプリンター] フォルダー (Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Server 2019/Windows Server 2016/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2) で本製品のアイコンを右クリックして、[プロパティ] (Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003) または [プリンターのプロパティ] (Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Server 2019/Windows Server 2016/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2) をクリックすると表示されます。

②色

グラフィックを印刷するとき、カラー印刷を行うか、モノクロ印刷を行うかを選択します。

③印刷の向き

印刷する方向を縦・横のどちらかをクリックして選択します。

使用するアプリケーションソフトによっては、アプリケーションソフトの設定が優先されます。

④ページの順序

印刷するページの順序を選択します。

順	最初のページから順番に印刷します。
逆	最後のページから順番に印刷します。

⑤シートごとのページ数

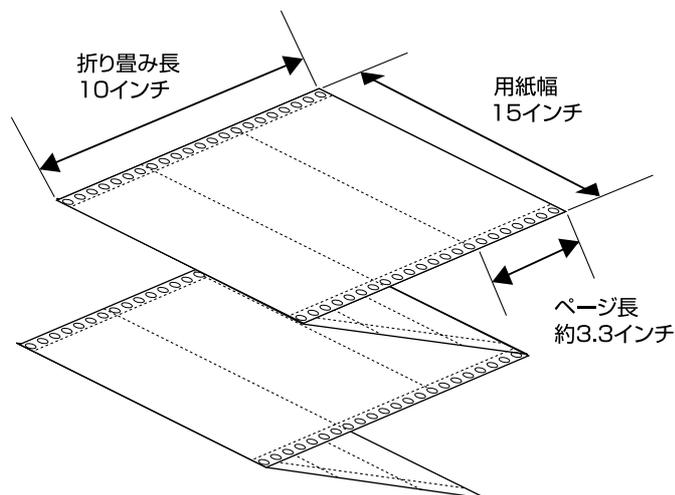
1枚の用紙に何ページ分を印刷するかを指定します。たとえば、1を指定すると、1枚の用紙に1ページが印刷され、2を指定すると1枚の用紙に2ページ分が並べて印刷されます。

Windows (Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003を除く) では [境界線を引く] をチェックすると、ページとページの間に境界線を印刷できます。

⑥用紙サイズ

アプリケーションソフトで設定した印刷データの用紙サイズを選択します。作成した文書サイズとプリンタードライバー上の用紙サイズは、必ず一致させてください。サイズが異なる場合、アプリケーションソフトによっては、間違ったサイズで印刷されることがあります。

参考 • 「連続紙 15×3 1/3inch」、「連続紙 10×3 1/3inch」とは、以下の状態のことを指します。



- 上記の選択肢は「ページ長が約 3.3inch」であることを示しますので、用紙の折り畳み長や、折り畳み枚数の単位が異なっても設定できます。
- 「連続紙 15×3 2/3inch」などの帯分数は、「3 + 2/3inch」のページ長であることを示します。
- 印刷したい連続紙の用紙サイズ (用紙幅) が登録されていないときは、用紙長が同じものを選択してください。同じものがない場合は、ユーザー定義サイズで登録してください。
☞ 本書 19 ページ 「任意の用紙サイズを登録するには」
- 4inch 未満で折り畳まれた連続紙を使用すると紙送り精度に影響します。
連続紙のページ長が 4inch 未満のときは、複数ページごとに折り畳まれ、折り畳み長が 4inch 以上の連続紙を使用してください。
- [用紙サイズ] リストにないサイズは、ユーザー定義サイズとして登録することができます。
☞ 本書 19 ページ 「任意の用紙サイズを登録するには」

⑦部数

印刷する部数を指定します。2部以上印刷するときは、部単位で印刷するかどうかを指定できます。部単位で印刷する場合は、1ページ目から最終ページまでを1部単位にまとめて印刷します。部単位で印刷しない場合は、ページごとに部数分ずつ印刷します。

⑧印刷位置のオフセット

印刷開始位置を設定します。通常は、お使いのアプリケーションソフトのマージン設定（余白の設定）で調整してください。アプリケーションソフトで設定できないときなどはこの機能をお使いください。

オフセットによって印字推奨領域からはみ出したデータは印刷されません。

横	横方向の印刷開始位置を指定します。マイナス値は左方向、プラス値は右方向にオフセットします。設定可能範囲は -2.54cm (-1.00inch) から 2.54cm (1.00inch) です。
縦	縦方向の印刷開始位置を指定します。マイナス値は上方向、プラス値は下方向にオフセットします。設定可能範囲は -2.54cm (-1.00inch) から 2.54cm (1.00inch) です。
単位	上記の入力値の単位を cm または inch のどちらかに選択できます。

入力値をプリンタードライバーをインストールした直後の設定値に戻すときは [初期値に戻す] をクリックします。

⑨ジョブ情報

印刷データに 15 字以内でジョブ判別用の情報を付けられます。

[ジョブ情報] にチェックをし、文字列を入力しておくこと、その文字列が印刷時プリンターの操作パネルの画面に表示されます。

⑩ピンテスト

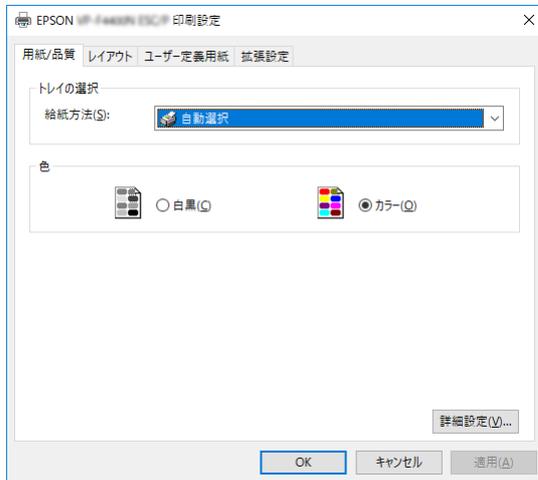
プリントヘッドのピンが折れていると、印刷がかすれたり、スジが入ったりします。印刷品質に問題があるときはピンテストを実施してピンの状態を確認してください。

📖 本書 80 ページ 「印刷品質がよくない」

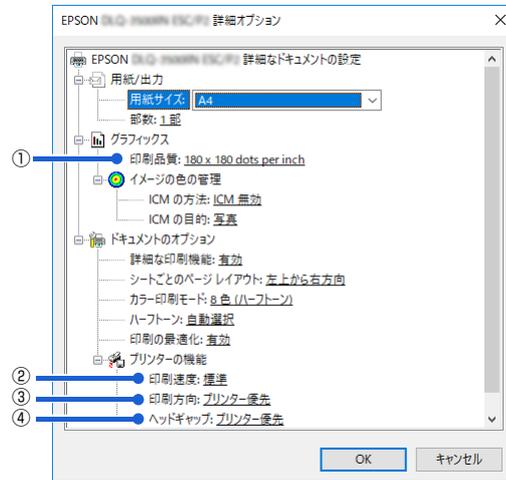
グラフィックと印刷品質

グラフィックイメージの印刷に関する設定は、次の画面で行います。
お使いの OS によって画面イメージは異なりますが、同じ機能です。

【用紙 / 品質】画面



【詳細オプション】画面



①【グラフィックス】-【印刷品質】

グラフィックイメージの出力解像度（細かさ）を選択します。

解像度は、水平解像度 × 垂直解像度で示しています。解像度は **dpi*** で表し、数字が大きくなるほど解像度は高くなります。一般に解像度が高い方が高品質のグラフィックを印刷できますが、印刷時間は長くなります。

*dpi (Dot Per Inch) : 1 インチ当たりのドット数

②【プリンターの機能】-【印刷速度】

「プリンター優先」「標準」「高速」のいずれかを選択します。「高速」印刷よりも「標準」印刷の方が表現力のある高品質な印刷結果になりますが、印刷時間は長くなります。「プリンター優先」はプリンターの操作パネルの設定に従います。

③【プリンターの機能】-【印刷方向】

「プリンター優先」「双方向」「単方向」のいずれかを選択します。「双方向」印刷は「単方向」印刷よりも文字の高速印刷に適していますが、縦方向の線がずれることがあります。「プリンター優先」はプリンターに保存されている設定を使用します。

④ヘッドギャップ

用紙の厚さや枚数に合わせて印字面とプリントヘッドの間隔を設定します。

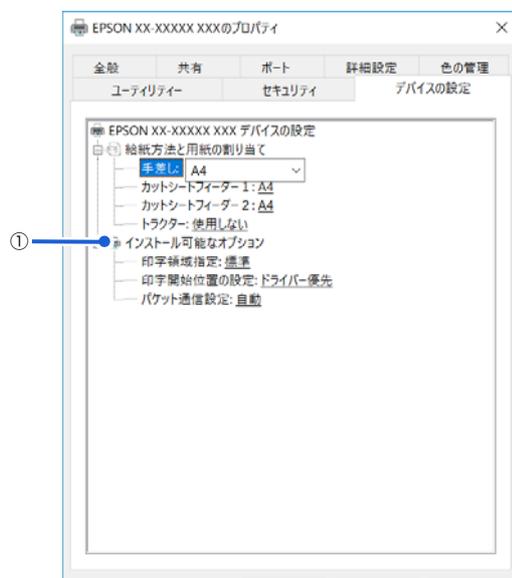
プリンター優先	プリンターの設定を使用します。
自動	用紙の厚さを測定し、最適な値に設定します。
9, 8, 7, 6, 5, 4, 3, 2, 1, 0, -1	用紙の厚さや枚数に合わせて設定します。 トラクター（連続紙）選択時は「自動」設定で動作します。

インストール可能なオプション

全ての印刷に共通な設定は、次の [プロパティ] / [プリンターのプロパティ] 画面で行います。

お使いの OS によって画面イメージは異なりますが、同じ機能です。

【デバイスの設定】画面



①インストール可能なオプション

全ての印刷に共通な各種設定ができます。

印字領域指定	標準	エプソンドットインパクトプリンターの標準的な印字領域にて印刷します。通常はこの設定で使用します。
	最大	プリンターで印刷できる最大の印字領域に印刷します。用紙の種類によっては「標準」と変わらないことがあります。
印字開始位置の設定	ドライバー優先	用紙ごとにプリンタードライバーで設定されている位置から印刷します。プリンターの操作パネルから設定した印字開始位置は無効になります。通常はこの設定で使用します。
	プリンター優先	プリンターの操作パネルで設定した位置から印刷します。プリンタードライバーで設定されている印字開始位置は無効になります。プリンターの設定値で印刷したいときに選択します。
バケット通信設定	自動	プリンターのバケット通信設定が「自動」のときに選択します。
	オフ	プリンターのバケット通信設定が「オフ」のときに選択します。



【バケット通信設定】は、通常、変更する必要はありません。プリンターのバケット通信設定を変更したときのみ、その設定と合わせてください。設定が異なると、正常に印刷されないことがあります。

双方向印刷の調整

双方向印刷を行う場合、縦方向の線がずれることがあります。縦方向の線の調整は、次の画面で行います。

【ユーティリティー】画面



① Bi-D 調整ユーティリティー

Bi-D調整ユーティリティーでは、縦方向の線のずれを調整できます。Bi-D調整をするには、以下の手順に従ってください。

- ！重要**
- 調整パターンの印刷中はプリンターの電源を切らないでください。誤った設定がプリンターに保存される可能性があります。調整の途中でプリンターの電源を切ってしまったときは、Bi-D調整を初めからやり直してください。
 - プリンターの状態が準備完了になっていることを確認してから、Bi-D調整を開始してください。

- 参考** Bi-D調整は操作パネルから行うこともできます。
📖 本書 61 ページ 「双方向印刷の調整」

1 用紙をセットします。

以下のサイズの内紙を使ってください。

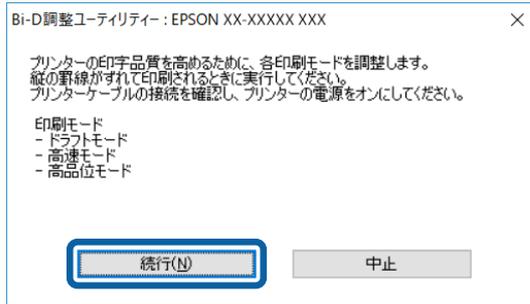
A3 (横) 単票紙、または用紙幅 371mm (14.6 インチ) 以上の連続紙

📖 『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』(紙マニュアル) - 「給紙と排紙」 - 「連続紙の給紙と排紙」 - 「給紙」

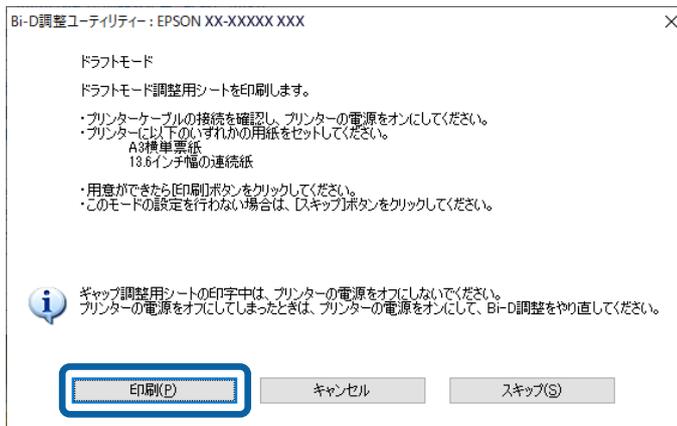
- 参考** 単票紙を使用した場合は、改ページ直後の印刷データ(調整パターン)に誤りを生じるおそれがあります。連続紙による印刷をお勧めします。
単票紙は 3 枚以上用意してください。

2 [Bi-D 調整ユーティリティー] アイコンをクリックして、[Bi-D 調整] 画面を表示します。

3 [続行] をクリックします。

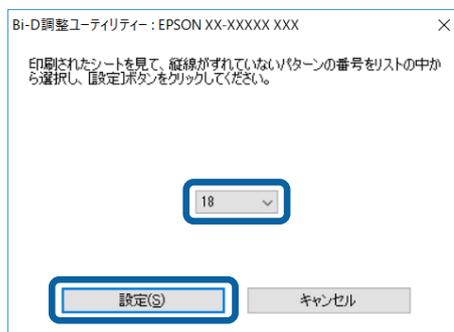


4 [印刷] をクリックします。プリンターから調整パターンが印刷されます。調整パターンはモードごとに3種類あります。



参考 以下は調整パターンの印刷結果例です。

-
- 5** 調整パターンを見て、縦方向の最適な線を判断します。[Bi-D 調整ユーティリティ] 画面で、対応する線番号を選択し、[設定] をクリックします。
選択した調整パターンがプリンターに設定されます。



- 6** 4 から 5 を繰り返し、全てのモード（ドラフト、高速、高品位）の Bi-D 調整を行います。

プリンターの設定

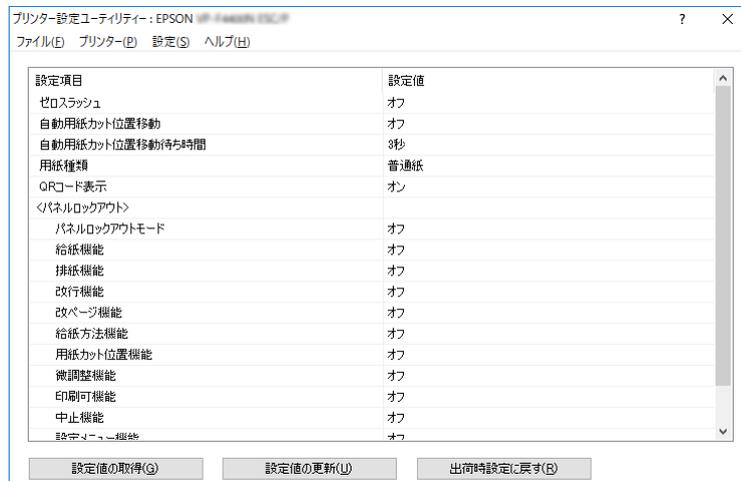
プリンターの各種設定は、次の画面で行います。

【ユーティリティ】画面



① プリンター設定ユーティリティ

プリンターの現在の設定を表示したり変更したりできます。設定内容をファイルに保存することもできます。詳しくは、プリンタードライバのヘルプを参照してください。



! 重要

- Windows で印刷をする場合はプリンターの設定を変更する必要はありません。変更した場合、思い通りの印刷ができないことがあります。
- プリンターの状態が準備完了になっていることを確認してから、プリンターの設定をしてください。

参考

操作パネルからはプリンターの設定の全項目が設定できます。設定項目の詳細については以下を参照してください。
📖 本書 55 ページ 「設定項目」

任意の用紙サイズを登録するには

[用紙サイズ] リストにあらかじめ用意されていない用紙サイズを [ユーザー定義サイズ] として独自に登録することができます。

参考 使用頻度の高い用紙サイズはあらかじめ定義されています。ユーザー定義サイズとして用紙登録する前に、適合する用紙サイズがないことをご確認ください。

1 プリンタードライバーの [ユーザー定義用紙] 画面で用紙情報を入力します。



用紙名	登録したい用紙の名称を入力します。31文字まで入力できます。 プリンタードライバーにあらかじめ登録されている用紙名やすでにユーザー定義用紙として登録済みの用紙名は登録できません。
単位	[用紙サイズ]、[余白] の値の単位を選択します。
用紙サイズ	[用紙] の表示欄で選択されている用紙の大きさが表示されます。新しく登録したい用紙の大きさを設定します。 入力できる範囲は 2.54cm (1.00inch) から、本製品で印刷できる最大用紙サイズまでです。
余白	通常は設定不要です。 [用紙] の表示欄で選択されている用紙の余白が表示されます。新しく登録したい用紙の余白を設定します。 [右余白] と [左余白] の合計が用紙の幅未満になるように設定します。 [上余白] と [下余白] の合計が用紙の高さ未満になるように設定します。

2 [用紙の保存] をクリックします。

3 [OK] をクリックします。

任意の用紙サイズが登録され、以降は [用紙サイズ] リストから選択できるようになります。

下記の手順でもユーザー定義サイズを登録できます。

- 1 Windows の [スタート] メニュー / [スタート] 画面から [プリンターと FAX] / [プリンター] / [デバイスとプリンター] を開き、本製品のアイコンを選択してから [サーバーのプロパティ] / [プリントサーバープロパティ] をクリックします。

Windows 10/Windows Server 2019/Windows Server 2016:

スタートボタンをクリックし、[Windows システムツール] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択し、本製品のアイコンを選択してから [プリントサーバープロパティ] をクリックします。

Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012:

[スタート] 画面の [デスクトップ] をクリックし、マウスポインターを画面の右上隅へ移動し、[設定] - [コントロールパネル] の順にクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックして開き、本製品のアイコンを選択してから [プリントサーバープロパティ] をクリックします。

Windows 7/Windows Server 2008 R2:

[スタート] - [デバイスとプリンター] の順にクリックし、本製品のアイコンを選択してから [プリントサーバープロパティ] を選択します。

Windows Vista/Windows Server 2008:

[スタート] - [コントロールパネル] - [プリンター] の順にクリックし、プリンターアイコンが何も選択されていない状態で右クリックして [サーバーのプロパティ] を選択します。

Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003:

[スタート] - [コントロールパネル] - [プリンターとその他のハードウェア] - [プリンターと FAX] の順にクリックし、本製品のアイコンを選択してから [ファイル] メニューの [サーバーのプロパティ] を選択します。

- 2 [新しい用紙を作成する] をチェックしてから、用紙の情報を入力します。



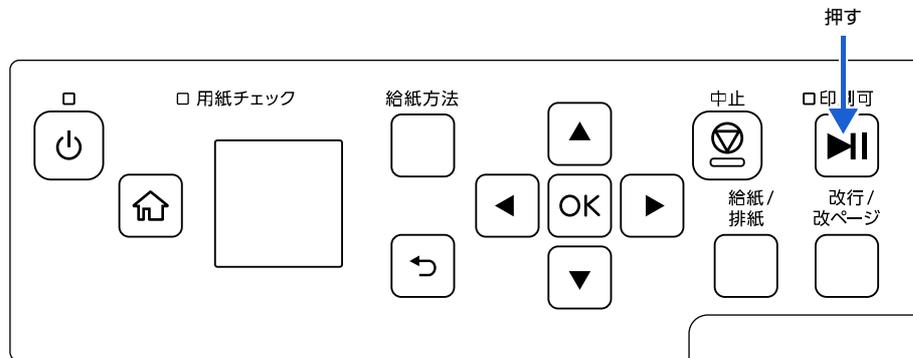
入力内容は、プリンタードライバーの [ユーザー定義用紙] 画面での入力と同じです。

- 3 [OK] をクリックします。
任意の用紙サイズが登録され、以降は [用紙サイズ] リストから選択できるようになります。

印刷の中止の仕方

印刷は以下の手順で中止できます。

- 1 プリンターの [印刷可] ボタンを押します。
[印刷可] ランプが消灯し、印刷不可状態になります。



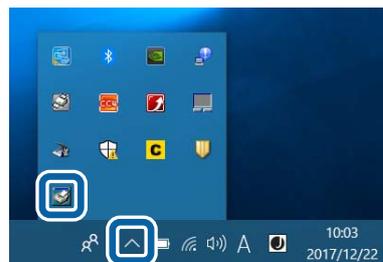
参考

コンピューター上の印刷処理が続いているときは、以下の方法で削除します。

- ① 画面右下の▲をクリックして、プリンターアイコンをクリックします。
- ② 削除する印刷データをクリックして [ドキュメント] メニューの [印刷中止] または [キャンセル] をクリックします。



全ての印刷を中止するときは、[プリンター] メニューの [すべてのドキュメントの取り消し] をクリックします。



- 2 操作パネルの [中止] ボタンを押します。
ブザーが鳴ったらボタンを離してください。受信データが消去されます。

プリンターの監視

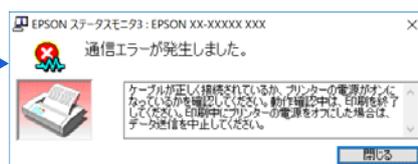
EPSON ステータスマニタ 3 は、プリンターの状態をコンピューター上で監視（確認）できるユーティリティです。ソフトウェアディスクからインストールできます。

参考 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンター切替機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクター（ハードウェアキーなど）を、コンピューターとプリンターの間に装着すると、双方向通信やデータ転送が正常にできないことがあります。

プリンターの状態を表示します

[EPSON ステータスマニタ 3] 画面

プリンターの状態をコンピューターのモニター上で知ることができます。



EPSON ステータスマニタ 3 の画面を開きます

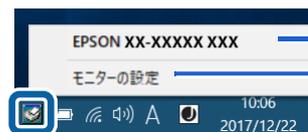
[ユーティリティ] 画面

プリンターの [プロパティ] (Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003) または [プリンターのプロパティ] (Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Server 2019/Windows Server 2016/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2) から EPSON ステータスマニタ 3 を呼び出すことができます。



タスクバー

タスクバーの呼び出しアイコンから EPSON ステータスマニタ 3 を開くことができます。



タスクバーの呼び出しアイコンから、モニターの設定画面を開くことができます。

動作環境を設定します

[モニターの設定] 画面

どのような状態をエラーとして表示するかなど、EPSON ステータスマニタ3の動作環境を設定することができます。



！重要

Windows をご使用時の制限事項

リモートデスクトップ機能* を利用している状態で、移動先のコンピューターから、そのコンピューターに直接接続されたプリンターへ印刷する場合、EPSON ステータスマニタ 3 がインストールされていると通信エラーが発生します。ただし、印刷は正常に行われます。

* リモートデスクトップ機能：移動先のモバイルコンピューターなどからオフィスネットワーク内のコンピューター上にあるアプリケーションやファイルへアクセスし、操作することができる機能

プリンターの状態を監視するには

EPSON ステータスマニタ 3 でプリンターの状態を確認するためには、以下のいずれかの方法で EPSON ステータスマニタ 3 を起動します。

【方法 1】

- 1 Windows の [スタート] メニュー / [スタート] 画面から [プリンターと FAX] / [プリンター] / [デバイスとプリンター] を開き、本製品のアイコンを右クリックして [プロパティ] または [プリンターのプロパティ] をクリックします。

Windows 10/Windows Server 2019/Windows Server 2016:

スタートボタンをクリックし、[Windows システムツール] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択し、本製品のアイコンを右クリックして [プリンターのプロパティ] をクリックします。

Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012:

[スタート] 画面の [デスクトップ] をクリックし、マウスポインターを画面の右上隅へ移動し、[設定] - [コントロールパネル] の順にクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックして、本製品のアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] をクリックします。

Windows 7/Windows Server 2008 R2:

[スタート] - [デバイスとプリンター] の順にクリックし、本製品のアイコンを右クリックして [プリンターのプロパティ] をクリックします。

Windows Vista/Windows Server 2008:

[スタート] - [コントロールパネル] - [プリンター] の順にクリックし、本製品のアイコンを右クリックして [プロパティ] をクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003:

[スタート] - [コントロールパネル] - [プリンターとその他のハードウェア] - [プリンターと FAX] の順にクリックし、本製品のアイコンを右クリックして [プロパティ] をクリックします。

- 2 [ユーティリティ] タブの [EPSON ステータスマニタ 3] アイコンをクリックします。



参考 アプリケーションソフトのメニューからでは、EPSON ステータスマニタ 3 は起動できません。

【方法 2】

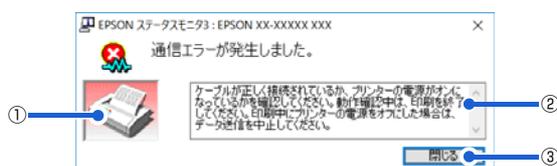
タスクバーの EPSON ステータスマニタ 3 の呼び出しアイコンをダブルクリックするか、アイコンを右クリックしてプリンター名をクリックします。



参考 呼び出しアイコンは、呼び出しアイコンの設定をすることでタスクバーに表示されるようになります。初期設定では表示されません。
📖 本書 24 ページ 「モニター（監視）の設定」

【EPSON ステータスマニタ 3】画面

プリンターの状態を表示します。



① プリンター

プリンターの状態をグラフィックで表示します。

② メッセージ

プリンターの状態やエラー発生時の解決策などを表示します。

③ [閉じる]

ウィンドウを閉じます。

モニター（監視）の設定

EPSON ステータスマニタ 3 のモニター機能を設定します。どのような状態を画面表示するか、ブザー音通知するか、共有プリンターを監視するかなどを設定できます。

以下のいずれかの方法で [モニターの設定] 画面を開いて、各項目を設定してください。

【方法 1】

- 1 Windows の [スタート] メニュー / [スタート] 画面から [プリンターと FAX] / [プリンター] / [デバイスとプリンター] を開き、本製品のアイコンを右クリックして [プロパティ] または [プリンターのプロパティ] をクリックします。

Windows 10/Windows Server 2019/Windows Server 2016:

スタートボタンをクリックし、[Windows システムツール] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択し、本製品のアイコンを右クリックして [プリンターのプロパティ] をクリックします。

Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012:

[スタート] 画面の [デスクトップ] をクリックし、マウスポインターを画面の右上隅へ移動し、[設定] - [コントロールパネル] の順にクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックして、本製品のアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] をクリックします。

Windows 7/Windows Server 2008 R2:

[スタート] - [デバイスとプリンター] の順にクリックし、本製品のアイコンを右クリックして [プリンターのプロパティ] をクリックします。

Windows Vista/Windows Server 2008:

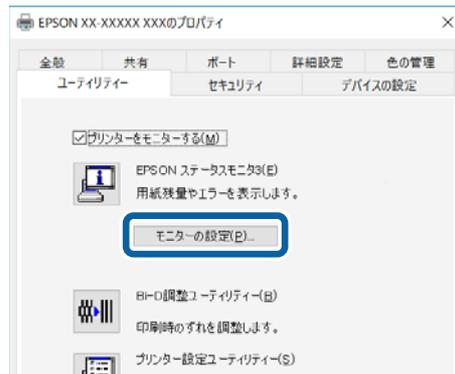
[スタート] - [コントロールパネル] - [プリンター] の順にクリックし、本製品のアイコンを右クリックして [プロパティ] をクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003:

[スタート] - [コントロールパネル] - [プリンターとその他のハードウェア] - [プリンターと FAX] の順にクリックし、本製品のアイコンを右クリックして [プロパティ] をクリックします。

2

[ユーティリティ] タブの [モニターの設定] をクリックします。



[方法 2]

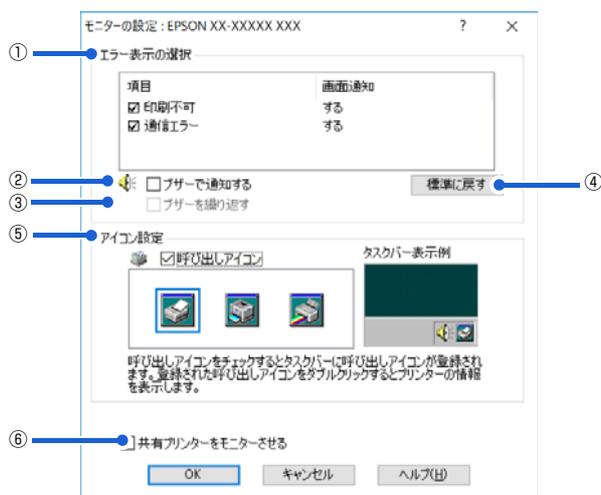
タスクバーの EPSON ステータスマニタ 3 の呼び出しアイコンを右クリックして、[モニターの設定] をクリックします。



参考

呼び出しアイコンは、呼び出しアイコンの設定をすることでタスクバーに表示されるようになります。初期設定では表示されません。次項を参照して設定してください。

[モニターの設定]画面



①エラー表示の選択

どのようなエラー状態のときに画面通知するかを選択します。チェックを付けたエラーが発生すると、ポップアップウィンドウが現れ対処方法が表示されます。

②ブザーで通知する

チェックを付けると、エラー発生時にブザー音でも通知します。

参考 お使いのコンピューターにサウンド機能がない場合、ブザー音通知機能は使用できません。

③ブザーを繰り返す

チェックを付けると、エラー発生時にブザー音を繰り返します。

④[標準に戻す]

[エラー表示の選択] を標準（初期）設定に戻します。

⑤アイコン設定

[呼び出しアイコン] をクリックしてチェックを付けると、EPSON ステータスマニタ 3 の呼び出しアイコンをタスクバーに表示します。表示するアイコンは、お使いのプリンターに合わせてクリックして選択できます。

参考 タスクバーに設定したアイコンを右クリックすると [モニターの設定] 画面および [EPSON ステータスマニタ 3] 画面を開くことができます。

⑥共有プリンターをモニターさせる

ほかのコンピューター（クライアント）から共有プリンターをモニターさせるかどうか選択できます。

📖 本書 31 ページ 「クライアントの設定」

参考

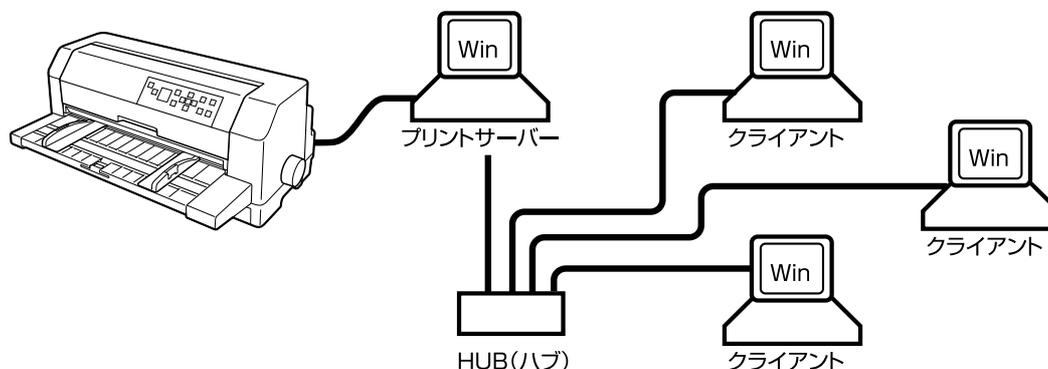
- [共有プリンターをモニターさせる] の設定は、管理者権限のあるユーザー（Administrator）で設定してください。
- 1 台のコンピューターに複数ユーザーが同時にログインしている環境で、プリンターの監視が同時に行われたとき、通信エラーメッセージが表示されることがあります。

Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2019/Windows Server 2016/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008 で [共有プリンターをモニターさせる] の設定を変更すると、[ユーザー制御アカウント] 画面が表示されます。[続行] (Windows Vista/Windows Server 2008) または [はい] (Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Server 2019/Windows Server 2016/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2) をクリックします。

プリンターの共有

Windows の標準ネットワーク環境でプリンターを共有する方法を説明します。

Windows のネットワーク環境では、コンピューターに直接接続したプリンターを、ほかのコンピューターから共有することができます。特別なネットワークインターフェイスカードやプリントサーバー機器を使用しないで、Windows の標準ネットワーク機能を利用します。この接続方法をピアトゥピア接続と呼びます。



プリンターを直接接続するコンピューターは、プリンターの共有を許可するプリントサーバーの役割をはたします。ほかのコンピューターはプリントサーバーに印刷許可を受けるクライアントになります。クライアントは、プリントサーバーを経由してプリンターを共有することになります。

Windows のバージョンとアクセス権によって、ネットワークプリンターの設定方法（プリンタードライバーのインストール方法）が異なります。

ここでは、プリンターを共有させるためのプリントサーバーの設定方法を説明します。お使いの Windows に応じた設定手順に従ってください。

☞ 本書 28 ページ 「プリントサーバーの設定」

クライアントの設定方法については、以下のページを参照してください。

☞ 本書 31 ページ 「クライアントの設定」

参考

- プリンター共有の設定方法は、ネットワーク環境が構築されていること、プリントサーバーとクライアントとなるコンピューターが同一ネットワーク管理下にあること、プリンターを使用する全てのコンピューターにプリンタードライバーがインストールされていることが前提となります。
- 画面は Microsoft ネットワークの場合です。
- 共有プリンターに印刷を実行して通信エラーが発生する場合は、[ユーティリティ] 画面で [プリンターをモニターする] のチェックを外します。この場合、EPSON ステータスマニタ 3 は使用できません。
- ルーターを越えた共有プリンターに接続している場合の印刷時のエラー・ワーニングの通知機能は、ルーターの設定によっては利用できないことがあります。

プリントサーバーの設定

プリンターを共有させるための設定をプリントサーバー側で行います。

- 1 Windows の [スタート] メニュー / [スタート] 画面から [プリンターと FAX] / [プリンター] / [デバイスとプリンター] を開きます。

Windows 10/Windows Server 2019/Windows Server 2016:

スタートボタンをクリックし、[Windows システムツール] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。

Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012:

[スタート] 画面の [デスクトップ] をクリックし、マウスポインターを画面の右上隅へ移動し、[設定] - [コントロールパネル] の順にクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。

Windows 7/Windows Server 2008 R2:

[スタート] - [デバイスとプリンター] の順にクリックします。

Windows Vista/Windows Server 2008:

[スタート] - [コントロールパネル] - [プリンター] の順にクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003:

[スタート]-[コントロールパネル]-[プリンターとその他のハードウェア]-[プリンターと FAX]の順にクリックします。

- 2 本製品のアイコンを右クリックして [共有] をクリックします。
本製品のアイコンを右クリックして、[プリンターのプロパティ] をクリックし、[共有] タブをクリックします。



参考

- Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2019/
Windows Server 2016/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012/Windows Server
2008 R2/Windows Server 2008 :
[共有] タブの [共有オプションの変更] をクリックし、[共有名] を入力できるようにしてください。



- Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003 :
プリンターを安全に共有するためにネットワークセットアップウィザードの実行か、ウィザードを使わない設定を選択するメッセージが表示されたら、どちらかを選択して画面の指示に従いプリンターの共有の準備をします。

3

[このプリンターを共有する] を選択し、[共有名] を入力し、[OK] をクリックします。



参考

- Windows XP 以外では、管理者権限のあるユーザー (Administrator) でログインし、プリンター共有を設定してください。
- 共有名に□ (スペース) やー (ハイフン) を使用するとエラーの原因になります。
- [ほかのバージョンの Windows のドライバー] / [ドライバー] で追加ドライバーの設定をしないでください。サーバーとクライアントの OS およびアーキテクチャが異なる場合は、追加ドライバーをインストールできません。

参考

Windows ファイアウォールを有効にした状態で、ファイルとプリンターの共有を行う場合は、以下の設定を行ってください。

Windows 10/Windows Server 2019/Windows Server 2016 :

- 1 スタートボタンをクリックし、[Windows システムツール] - [コントロールパネル] - [システムとセキュリティ] - [Windows ファイアウォール] の順にクリックします。
- 2 左側のウィンドウの [Windows ファイアウォールの有効化または無効化] をクリックして、[許可されたアプリの一覧にあるアプリも含め、すべての着信接続をブロックする] のチェックが外れていることを確認して、[OK] をクリックします。
- 3 左側のウィンドウの [Windows ファイアウォールを介したアプリまたは機能を許可] をクリックします。[ファイルとプリンターの共有] にチェックして [OK] をクリックします。

Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012 :

- 1 [スタート] 画面の [デスクトップ] をクリックし、マウスポインターを画面の右上隅へ移動し、[設定] - [コントロールパネル] - [システムとセキュリティ] - [Windows ファイアウォール] の順にクリックします。
- 2 左側のウィンドウの [Windows ファイアウォールの有効化または無効化] をクリックして、[許可されたアプリの一覧にあるアプリも含め、すべての着信接続をブロックする] のチェックが外れていることを確認して、[OK] をクリックします。
- 3 左側のウィンドウの [Windows ファイアウォールを介したアプリまたは機能を許可] をクリックします。[ファイルとプリンターの共有] にチェックして [OK] をクリックします。

Windows 7/Windows Server 2008 R2 :

- 1 [スタート]-[コントロールパネル]-[システムとセキュリティ]-[Windows ファイアウォール] をクリックします。
- 2 左側のウィンドウの [Windows ファイアウォールの有効化または無効化] をクリックして、[許可されたプログラムの一覧にあるプログラムも含め、すべての着信接続をブロックする] のチェックが外れていることを確認して、[OK] をクリックします。
- 3 左側のウィンドウの [Windows ファイアウォールを介したプログラムまたは機能を許可する] をクリックします。[ファイルとプリンターの共有] にチェックして [OK] をクリックします。

Windows Vista/Windows Server 2008 :

- 1 [スタート] - [コントロールパネル] の順にクリックします。
- 2 [セキュリティ] をクリックし、[Windows ファイアウォール] をクリックして、[Windows ファイアウォール] 画面を開きます。
- 3 [Windows ファイアウォールの有効化または無効化] をクリックします。[ユーザーアカウント制御] 画面が表示されるので [続行] をクリックします。
- 4 [全般] タブの [すべての着信接続をブロックする] のチェックが外れていることを確認します。
- 5 [例外] タブをクリックし、[ファイルとプリンターの共有] にチェックして、[OK] をクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003 :

- 1 [スタート] - [コントロールパネル] の順にクリックします。
- 2 [セキュリティセンター] をクリックします。
- 3 [Windows ファイアウォール] をクリックして、[Windows ファイアウォール] 画面を開きます。
- 4 [全般] タブの [例外を許可しない] のチェックが外れていることを確認します。
- 5 [例外] タブをクリックし、[ファイルとプリンターの共有] にチェックして、[OK] をクリックします。

次にクライアント側の設定をします。

📖 本書 31 ページ 「クライアントの設定」

クライアントの設定

サーバー側の設定が終了したら、続いてクライアント側の設定を行います。お使いの OS によって作業が異なります。

重要 クライアントにプリンタードライバーがインストールされていないときは、プリンタードライバーをインストールしてから設定してください。

参考 管理者権限のあるユーザー (Administrator) でログインする必要があります。

クライアントにインストールされているプリンタードライバーのプロパティからプリンターの接続先をサーバーのプリンターに変更します。「印刷するポート」でネットワーク上のバスを指定したポートを追加し、そのポートに変更します。

1 Windows の [スタート] メニュー / [スタート] 画面から [プリンターと FAX] / [プリンター] / [デバイスとプリンター] を開きます。

Windows 10:

スタートボタンをクリックし、[Windows システムツール] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。

Windows 8/8.1:

[スタート] 画面の [デスクトップ] をクリックし、マウスポインターを画面の右上隅へ移動し、[設定] - [コントロールパネル] の順にクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。

Windows 7:

[スタート] - [デバイスとプリンター] の順にクリックします。

Windows Vista:

[スタート] - [コントロールパネル] - [プリンター] の順にクリックします。

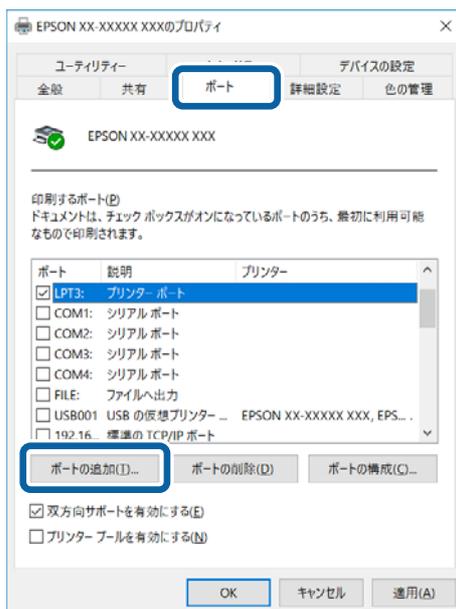
Windows XP:

Windows XP Professional は [スタート] - [プリンターと FAX]、Windows XP Home Edition は [スタート] - [コントロールパネル] - [プリンターと FAX] の順にクリックします。

2 設定を変更するプリンターのアイコンを右クリックし、[プロパティ] (Windows Vista/Windows XP) または [プリンターのプロパティ] (Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7) をクリックします。



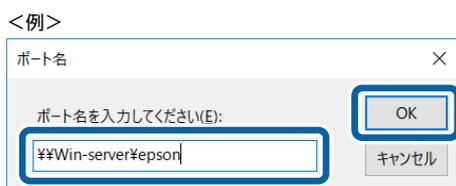
3 [ポート] タブをクリックして [ポートの追加] をクリックします。



4 [プリンターポート] 画面が表示されたら、[Local Port] を選択して [新しいポート] をクリックします。



5 ポート名を以下のように入力して [OK] をクリックします。
¥¥目的のプリンターが接続されたコンピューター名¥共有プリンター名



6 [プリンターポート] 画面に戻りますので、[閉じる] をクリックします。

7

ポートに設定した名前が追加され、選択されていることを確認してから [OK] をクリックします。



プリンター接続先の設定

プリンターを接続しているコンピューター側のポートを、必要に応じて追加または変更できます。パラレルインターフェイスケーブルで接続している場合は、プリンタードライバーをインストールしたままの設定で使用できますので変更は不要です。

参考 プリンターの接続先を変更すると、プリンターの機能設定が変更されることがあります。プリンターの接続先を変更したときは、必ず各機能の設定を確認してください。

- 1 Windows の [スタート] メニュー / [スタート] 画面から [プリンターと FAX] / [プリンター] / [デバイスとプリンター] を開きます。

Windows 10/Windows Server 2019/Windows Server 2016:

スタートボタンをクリックし、[Windows システムツール] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。

Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012:

[スタート] 画面の [デスクトップ] をクリックし、マウスポインターを画面の右上隅へ移動し、[設定] - [コントロールパネル] の順にクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。

Windows 7/Windows Server 2008 R2:

[スタート] - [デバイスとプリンター] の順にクリックします。

Windows Vista/Windows Server 2008:

[スタート] - [コントロールパネル] - [プリンター] の順にクリックします。

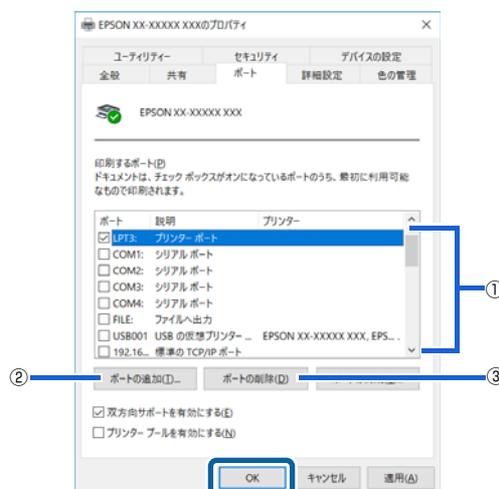
Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003:

[スタート]-[コントロールパネル]-[プリンターとその他のハードウェア]-[プリンターと FAX]の順にクリックします。

- 2 設定を変更するプリンターのアイコンを右クリックし、[プロパティ] または [プリンターのプロパティ] をクリックします。



- 3** [ポート] タブをクリックして設定を変更します。
変更後 [OK] をクリックすると設定は終了です。



参考 ここで説明する以外の項目については、通常設定変更の必要はありません。

①印刷するポート

プリンターを接続したポート（インターフェイス）を選択します。表示されるポートの種類は、ご利用のコンピューターによって異なります。パラレルインターフェイスケーブルをコンピューターのポートに接続した場合は、LPT1 の設定でご使用ください。

LPT	通常のプリンターポートの設定です。DOS/V シリーズなどの標準パラレルプリンターポートに接続している場合は、この中の LPT1 を選択します。
USBx	USB ポートです。USB インターフェイスケーブルで接続した場合に選択します（最後の x には数字が表示されます）。
FILE	印刷データをプリンターではなくファイルに出力します。
¥¥サーバー名 ¥プリンター 名など	ネットワーク上のパスを指定したポートです。パスによって指定されたネットワークプリンターに出力します。② [ポートの追加] から新しく登録することができます。

②[ポートの追加]

新しいポートを追加したり、新しいネットワークプリンターを指定したりするときにクリックします。
新しいネットワークパスの登録は以下の手順で行います。

- 1 [ポートの追加] をクリックします。
- 2 [プリンターポート] 画面が表示されたら、[Local Port] を選択して [新しいポート] をクリックします。
- 3 ポート名を以下のように入力して [OK] をクリックします。
¥¥目的のプリンターを接続しているコンピューター名¥共有プリンター名
- 4 [プリンターポート] 画面に戻りますので [閉じる] をクリックします。

③[ポートの削除]

ポートの一覧からポートを削除するときにクリックします。

参考 ネットワーク接続の場合のポート設定手順はエプソンのウェブサイトでもご案内しています。
www.epson.jp
画面右上の検索欄に「ポートの設定変更」と入力すると、対象の FAQ が表示されます。

ソフトウェアの再インストール

プリンタードライバーを再インストールする場合やバージョンアップする場合は、すでにインストールされているプリンターソフトウェアを削除（アンインストール）する必要があります。

参考 管理者権限のあるユーザーでログインし、ソフトウェアを削除してください。

プリンターソフトウェアの削除

プリンタードライバーと EPSON ステータスマニタ 3 の削除

参考 EPSON ステータスマニタ 3 を複数のユーザーで使用している環境で、EPSON ステータスマニタ 3 を削除する場合は、全てのユーザー環境において [呼び出しアイコン] の設定をオフ（チェックなし）にしてから削除してください。
本書 24 ページ「モニター（監視）の設定」

- 1 起動しているアプリケーションソフトを全て終了します。
- 2 Windows の [スタート] メニュー / [スタート] 画面から [コントロールパネル] を開きます。

Windows 10/Windows Server 2019/Windows Server 2016:

スタートボタンをクリックし、[Windows システムツール] - [コントロールパネル] の順に選択します。

Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012:

[スタート] 画面の [デスクトップ] をクリックし、マウスポインターを画面の右上隅へ移動し、[設定] - [コントロールパネル] の順にクリックします。

Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008 R2/ Windows Server 2008/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003:

[スタート] - [コントロールパネル] の順にクリックします。

- 3 [プログラムのアンインストール] / [プログラムの追加と削除] を開きます。

Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista/ Windows Server 2019/Windows Server 2016/Windows Server 2012 R2/ Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008:

[プログラムのアンインストール] をクリックします。



Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003:

[プログラムの追加と削除] をクリックします。

4

削除するソフトウェアを選択して [アンインストールと変更] / [変更と削除] (または [追加と削除]) をクリックします。

Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista/
Windows Server 2019/Windows Server 2016/Windows Server 2012 R2/
Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008:

[EPSON VP-XXXXXX ESC/P プリンターユーティリティアンインストール] - [アンインストールと変更] の順にクリックします。

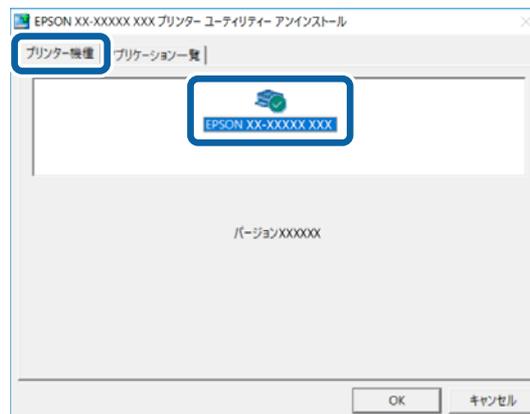


Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003:

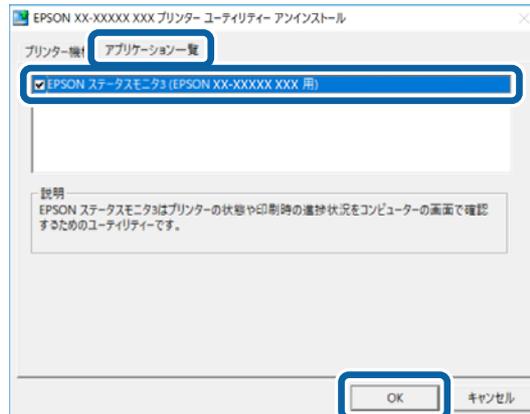
[プログラムの変更と削除] - [EPSON VP-XXXX ESC/P プリンターユーティリティアンインストール] - [変更と削除] の順にクリックします。

5

[プリンター機種] タブをクリックし、削除するプリンターのアイコンを選択します。

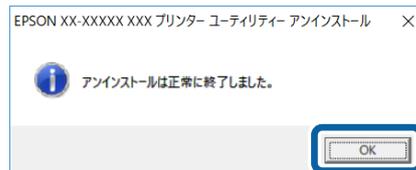


- 6 [アプリケーション一覧] タブをクリックし、[EPSON ステータスマニタ 3 (EPSON VP-XXXXXX ESC/P 用)] にチェックが付いていることを確認して [OK] をクリックします。



- 7 画面の指示に従って作業を進めます。

- 8 終了のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。



参考 プリンタードライバーを再インストールする場合は、コンピューターを再起動してください。

EPSON ステータスマニタ 3 のみの削除

- 1 起動しているアプリケーションソフトを全て終了します。
- 2 Windows の [スタート] メニュー / [スタート] 画面から [コントロールパネル] を開きます。

Windows 10/Windows Server 2019/Windows Server 2016:

スタートボタンをクリックし、[Windows システムツール] - [コントロールパネル] の順に選択します。

Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012:

[スタート] 画面の [デスクトップ] をクリックし、マウスポインターを画面の右上隅へ移動し、[設定] - [コントロールパネル] の順にクリックします。

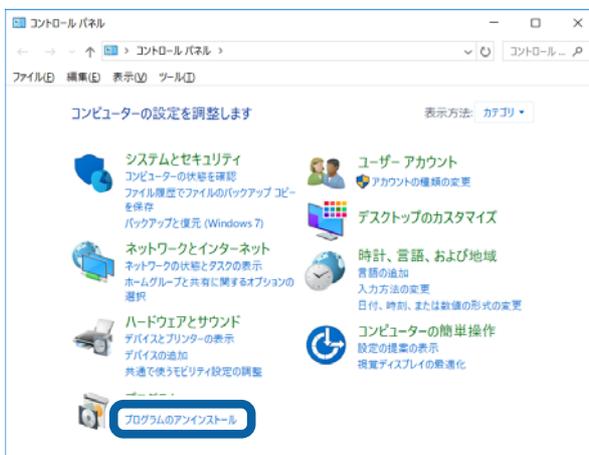
Windows 7/Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008 R2/ Windows Server 2008/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003:

[スタート] - [コントロールパネル] の順にクリックします。

3

[プログラムのアンインストール] / [プログラムの追加と削除] を開きます。

Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista/
Windows Server 2019/Windows Server 2016/Windows Server 2012 R2/
Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008:
[プログラムのアンインストール] をクリックします。



Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003:
[プログラムの追加と削除] をクリックします。

4

削除するソフトウェアを選択して [アンインストールと変更] / [変更と削除] (または [追加と削除]) を
クリックします。

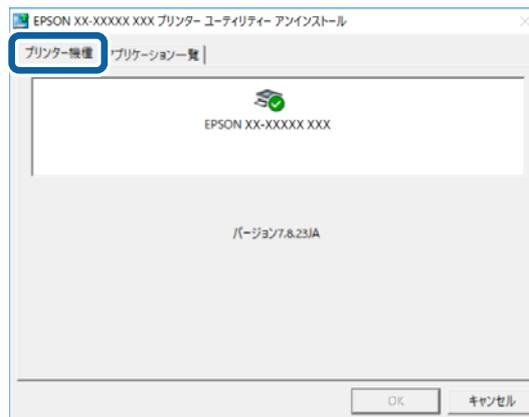
Windows 10/Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista/
Windows Server 2019/Windows Server 2016/Windows Server 2012 R2/
Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008:
[EPSON VP-XXXXXX ESC/P プリンターユーティリティアンインストール] - [アンインストールと変更] の順に
クリックします。



Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003:
[プログラムの変更と削除] - [EPSON VP-XXXX ESC/P プリンターユーティリティアンインストール] - [変更と
削除] の順にクリックします。

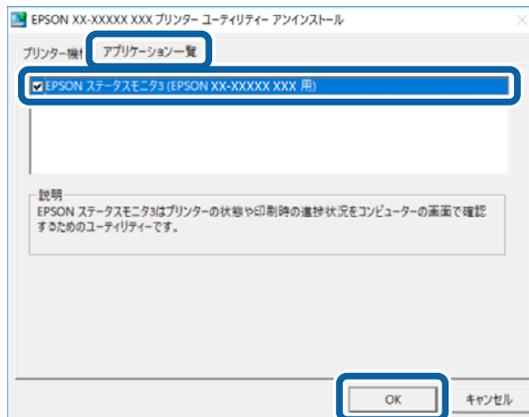
5

[プリンター機種] タブをクリックし、余白部分をクリックして何も選択されていない状態にします。



6

[アプリケーション一覧] タブをクリックし、[EPSON ステータスマニタ 3 (EPSON VP-XXXXXX ESC/P 用)] にチェックが付いていることを確認して [OK] をクリックします。

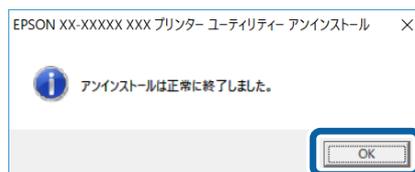


7

画面の指示に従って作業を進めます。

8

終了のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。



参考 プリンターソフトウェアを再インストールする場合は、コンピューターを再起動してください。

最新プリンタードライバーの入手方法

弊社プリンタードライバーは、アプリケーションソフトのバージョンアップなどに伴い、バージョンアップを行うことがあります。プリンタードライバーのバージョンは数字が大きいものほど新しいバージョンとなります。

最新のプリンタードライバーは、エプソンのウェブサイトからダウンロードできます。

www.epson.jp



ダウンロードしたプリンタードライバーは圧縮ファイルになっています。以下の手順でファイルを解凍してからインストールしてください。

インストール手順

- 1** 旧バージョンのプリンタードライバーを削除（アンインストール）します。
 本書 36 ページ 「プリンターソフトウェアの削除」
- 2** 新しいプリンタードライバーをハードディスク内のディレクトリーへダウンロードします。
- 3** [ダウンロード方法・インストール方法] をクリックし、表示されるページを参照して、解凍とインストールを実行します。

印刷できる用紙

本製品では、一般的な連続紙や単票紙のほかに、複写紙や封筒、ハガキ、ラベルなどに印刷ができます。印刷できる用紙仕様を詳しく説明します。また、使用できない用紙の説明もしています。

オプションの給紙補助フィーダー、カットシートフィーダーで使用できる用紙の詳細については以下のページを併せてお読みください。

☞ 本書 64 ページ「カットシートフィーダー」

☞ 本書 67 ページ「給紙補助フィーダー」

連続紙(連続複写紙)

連続紙はプリンター背面のプッシュトラクターから給紙します。以下の仕様の用紙をお使いください。

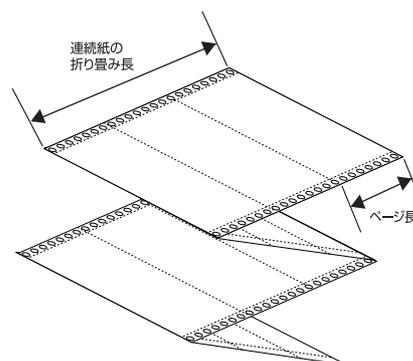
項目	一枚紙	複写紙
品質	上質紙、再生紙	ノンカーボン紙、 裏カーボン紙 (オリジナル+8枚まで)
用紙幅	101.6 ~ 404.6mm (4 ~ 16 インチ)	
ページ長	101.6 ~ 558.8mm (4 ~ 22 インチ)	
用紙厚	0.065 ~ 0.19mm	0.12 ~ 0.62mm
用紙連量	45 ~ 135kg (坪量 52 ~ 157g/m ²)	34 ~ 50kg (坪量 40 ~ 58g/m ²) (1枚当たり)

※ 用紙連量は、四六判紙 (788×1091mm²) 1000 枚の質量を kg で表したものです。

※ 坪量は、紙 1 枚の 1 平方メートル当たりの質量を g/m² で表したものです。

！重要

- 再生紙は一般室温環境(温度 15 ~ 25 °C、湿度 30 ~ 60 %) で使用してください。
- 印字領域内に穴などの段差がないものをご使用ください。
- 用紙表面に、染み、ピンホール、汚れ、しわ、反りや毛羽立ちのあるものは使用しないでください。
- 綴じ穴は、直径 5mm 以下のものをご使用ください。
- ページ長 (ミシン目から次のミシン目までの長さ) 101.6mm (4 インチ) 未満の用紙は折り畳み長が 101.6mm (4 インチ) 以上のものを使用してください。



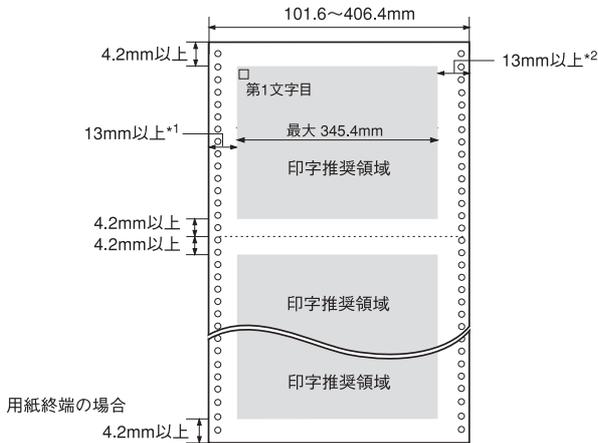
- 連続紙 (連続複写紙) の切り口が乱れた用紙や切り残しのある用紙は、ミシン目にそって正しく切り直してから使用してください。
- 用紙穴がピンから外れたあとの紙送り精度は保証できません。

印字推奨領域

以下の領域に印刷することができます。

参考

印字推奨領域内に印字することを推奨します。印字推奨領域外では印字されない場合があります。



*1, *2: 用紙幅 406.4mm (16 インチ) 使用時は、以下の余白が必要です。

	標準本体	給紙補助フィーダー (オプション) 装着時
*1 (左マージン)	18mm 以上	23mm 以上
*2 (右マージン)	23mm 以上	30mm 以上

推奨する連続複写紙の組み合わせ

構成枚数と連量 (kg) は下表の通りです。

	1P	2P	3P	4P	5P	6P	7P	8P	9P
1 枚目	45~135	50	50	43	43	43	43	43	43
2 枚目	-	43	34	34	34	34	34	34	34
3 枚目	-	-	43	34	34	34	34	34	34
4 枚目	-	-	-	43	34	34	34	34	34
5 枚目	-	-	-	-	43	34	34	34	34
6 枚目	-	-	-	-	-	43	34	34	34
7 枚目	-	-	-	-	-	-	43	34	34
8 枚目	-	-	-	-	-	-	-	43	34
9 枚目	-	-	-	-	-	-	-	-	43

綴じ方

以下の綴じ方の連続紙を使用してください。両側点のり綴じ (千鳥綴じ) を推奨します。

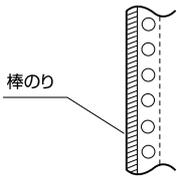
名称	綴じ方
両側点のり綴じ (千鳥綴じ)	
両側紙ホチキス綴じ (ダブルギャザー)	
片側点のり綴じ (千鳥) + 片側紙ホチキス綴じ (ダブルギャザー)	

！重要

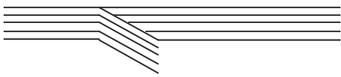
次の綴じ方をしている用紙や、折れ、めくれ、印字面へのふくらみのある用紙は使用しないでください。

- 棒のり綴じ
- 金属ホチキス
- 紙ホチキス（シングルギャザー）
- 片側のみ綴じたもの（片側フリー）
- テープホチキス

棒のり綴じ

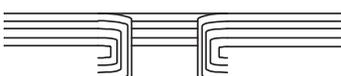


シングルギャザー
印字面



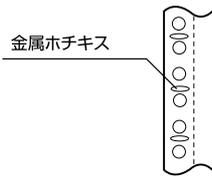
縦送り方向

紙ホチキスの折れ、めくれ
印字面



縦送り方向

金属ホチキス



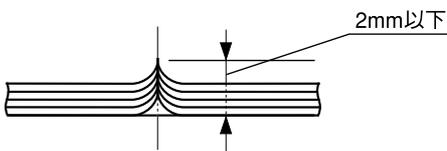
紙ホチキスのふくらみ
印字面



縦送り方向

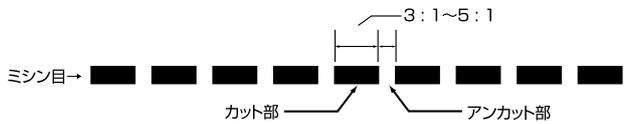
折り畳み部分のふくらみ

折り畳み部分を平らに伸ばしたときのふくらみが 2mm 以下のものを使用してください。

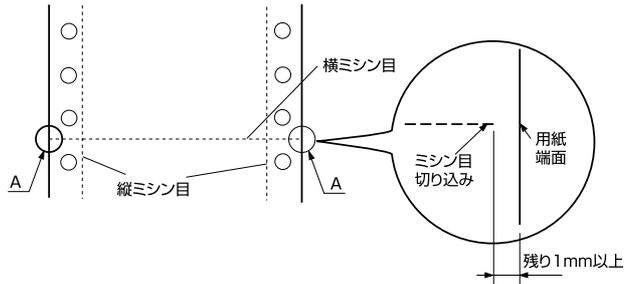


ミシン目の入れ方

- ミシン目のカット、アンカットの比率は約 3 : 1 ~ 5 : 1 としてください。



- 横ミシン目の両端部 A のアンカット寸法は 1mm 以上としてください。

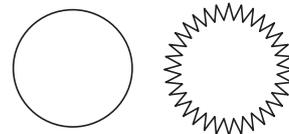


- 縦ミシン目と横ミシン目の交点はカットしないでください。

× : 交点カット	○ : 交点アンカット
<p>交点カット</p> <p>ミシン目</p>	<p>交点アンカット</p> <p>ミシン目</p>

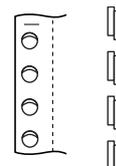
スプロケット穴の形状

スプロケット穴の形状は以下のような真円形のものを使用してください。



！重要

スプロケット穴が次のようにずれているものは使用できません。



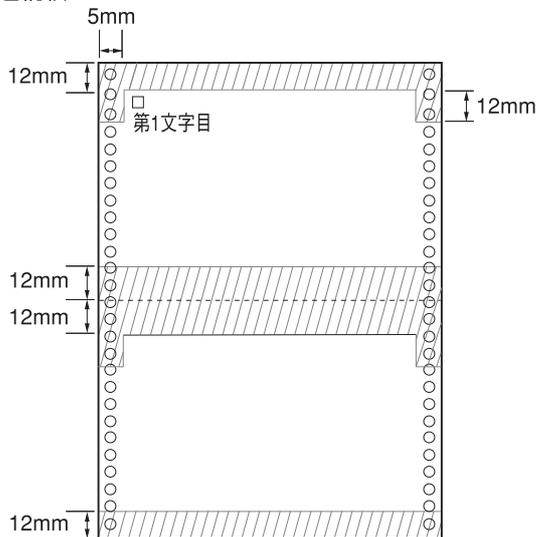
プレプリント紙での制限

印刷面にあらかじめ罫線や文字や図形などが印刷されている用紙をプレプリント紙といいます。

プレプリント紙を使用する場合は、以下の制限があります。

- 本製品は紙幅検出用センサーを搭載しています。下図斜線部に反射率 60% 未満の色（たとえば黒）で印刷されているプレプリント紙は紙幅が検出できないため使用できません。
- 下図斜線部に穴のある用紙は使用できません。下図斜線部にある穴も、反射率 60% 未満の色とみなされますので、斜線部に穴のないプレプリント紙をご使用ください（連続紙両側の綴じ穴は除きます）

連続紙



参考

- パンチ穴なども、光反射率 60% 未満の色と同様になるため、制限領域への穴あけは避けてください。
- プレプリント紙や穴加工のある用紙は、大量に用意する前に、サンプルを使って印刷できることを確認してください。

連続ラベル紙

プリンター背面のプッシュトラクターから給紙します。以下の仕様の用紙をお使いください。

項目	詳細
品質	上質紙
台紙用紙幅	101.6～406.4mm(4～16インチ)
台紙ページ長	101.6～558.8ミリ(4～22インチ)*
用紙厚(台紙を含む)	0.16～0.19mm

*: 折り畳み長は 101.6mm (4.0 インチ) 以上です。折り畳み長とページ長の違いについては以下のページを参照してください。

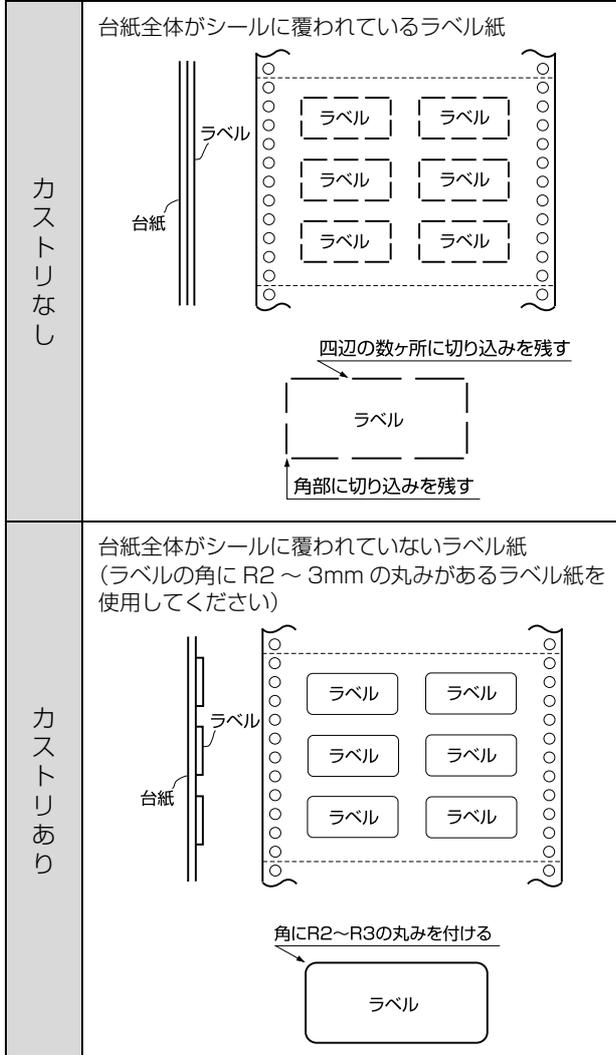
☞ 本書 42 ページ「連続紙 (連続複写紙)」

！重要

- ラベル紙は一般室温環境(温度 15～25℃、湿度 30～60%) で使用してください。
- プリンター後方からラベル紙を引き抜かないでください。
- 使用しないときは、ラベル紙をプリンターから取り外してください。
- 台紙には印字しないでください。
- 単票ラベル紙は使用できません。
- ラベル紙を取り外すときは、プリンターに給紙される手前のミシン目で切り離してから、必ず [改行 / 改ページ] ボタンを押してプリンター前方より排紙してください。[用紙カット位置 / 封筒・ハガキ] ボタン、[給紙 / 排紙] ボタンを使用するなどしてラベル紙をプリンター後方より引き抜くとラベルが台紙からはがれて紙詰まりを起こすことがあります。
- ティアオフ機能は使用しないでください。
- カストリのあるラベル紙以外、ヘッドギャップ設定は [自動] でお使いください。
☞ 『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』(紙マニュアル) - 「給紙と排紙」 - 「給紙経路と用紙」 - 「ヘッドギャップの設定」

カストリ

ラベル紙にはカストリ(ラベル以外の粘着シールを剥ぎ取ること)をしているものとしていないものがあります。カストリなしのラベル紙を推奨します。

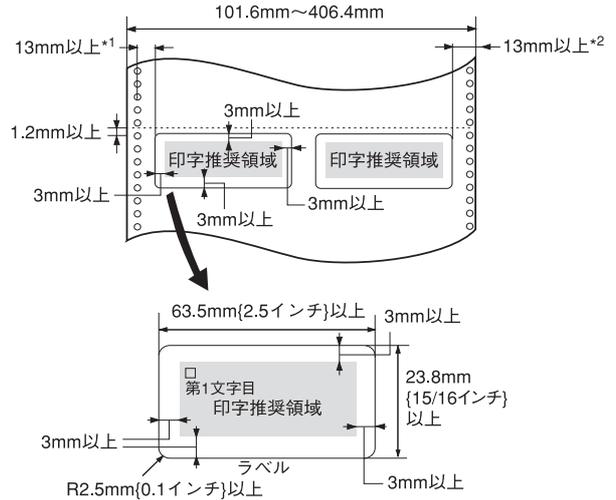


ラベルサイズと印字推奨領域

印字可能なラベルのサイズと、ラベルへの印字推奨領域は以下になります。

参考

印字推奨領域内に印字することを推奨します。印字推奨領域外では印字されない場合があります。



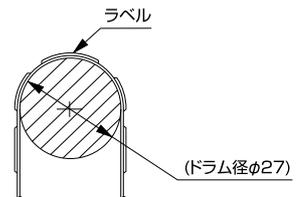
*1, *2: 用紙幅 406.4mm (16 インチ) 使用時は、以下の余白が必要です。

	標準本体	給紙補助フィーダー (オプション) 装着時
*1 (左マージン)	18mm 以上	23mm 以上
*2 (右マージン)	23mm 以上	30mm 以上

参考

次の条件でめくれないラベルを使用してください。

巻付ドラム径 : $\phi 27\text{mm}$
 巻付角度 : 180°
 巻付時間 : 24 時間
 周囲温度 : 40°C
 周囲湿度 : 30%



単票紙(単票複写紙)

単票紙は用紙ガイド、給紙補助フィーダー（オプション）またはカットシートフィーダー（オプション）から給紙します。以下の仕様の用紙をお使いください。

項目	給紙経路	一枚紙	複写紙
品質		上質紙、普通紙、PPC用紙、再生紙	ノンカーボン紙、裏カーボン紙 ^{*1} （オリジナル+8枚まで）
用紙幅	用紙ガイド	90～420mm（3.5～16.5インチ）	
	給紙補助フィーダー	100～420mm（3.9～16.5インチ）	
	カットシートフィーダー		
用紙長	用紙ガイド	<ul style="list-style-type: none"> 1枚紙および天のり綴じの場合 80～420mm（3.15～16.5インチ） 	
	給紙補助フィーダー	<ul style="list-style-type: none"> 横のり綴じの場合 80～297mm（3.15～11.7インチ） 	
	カットシートフィーダー	92～364mm（3.6～14.3インチ）	
用紙厚	用紙ガイド	0.065～0.19mm	0.12～0.62mm
	給紙補助フィーダー		
	カットシートフィーダー	0.08～0.12mm	
用紙連量	用紙ガイド	45～135kg（坪量 52.3～157g/m ² ）	34～50kg（坪量 40～58g/m ² ）（1枚当たり）
	給紙補助フィーダー		
	カットシートフィーダー	55～70kg（坪量 63.9～81.3g/m ² ）	
容量 ^{*2}	カットシートフィーダー	給紙：最大250枚 A3は最大170枚 排紙：最大125枚 （連量 55kg（坪量 64g/m ² ））	給紙：最大30枚 排紙：最大15枚 （オリジナル+8枚の場合）

※ 用紙連量は、四六判紙（788×1091mm²）1000枚の質量をkgで表したものです。

※ 坪量は、紙1枚の1平方メートル当たりの質量をg/m²で表したものです。

※ 給紙補助フィーダー、カットシートフィーダーはオプションです。

^{*1}：カットシートフィーダー（オプション）から複写紙を給紙する場合は、ノンカーボン紙を使用し、裏カーボン紙・中カーボン紙は使用しないでください。

^{*2}：カットシートフィーダーにある最大セット容量の線を越えないように用紙をセットしてください。排紙容量は、1枚の用紙への印字量によっては少なくなる場合があります。

使用できる定形紙とセット方向は下表の通りです。

用紙サイズ	前から給紙 （用紙ガイド/ 給紙補助フィーダー （オプション））		カットシートフィーダー （オプション）	
	一枚紙	複写紙	一枚紙	複写紙 [*]
A3 （297×420mm）	縦長、横長	縦長、横長	横長	横長
A4 （210×297mm）	縦長、横長	縦長、横長	縦長、横長	縦長、横長
A5 （148×210mm）	縦長、横長	縦長、横長	縦長、横長	縦長、横長
A6 （105×148mm）	縦長、横長	縦長、横長	縦長、横長	縦長、横長
B4 （257×364mm）	縦長、横長	縦長、横長	縦長、横長	縦長、横長
B5 （182×257mm）	縦長、横長	縦長、横長	縦長、横長	縦長、横長

^{*}：カットシートフィーダーでは横のり複写紙は使用できません。

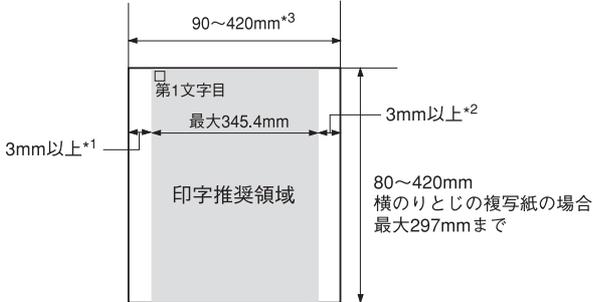
！重要

- 再生紙は一般室温環境下（温度15～25℃、湿度30～60%）で使用してください。
- 単票複写紙は、のり付け部が波打ったり、硬くなったりしていないものを使用してください。
- 用紙表面に、染み、ピンホール、汚れ、しわ、反りや毛羽立ちのあるものは使用しないでください。

印字推奨領域

参考

印字推奨領域内に印字することを推奨します。印字推奨領域外では印字されない場合があります。



*1, *2: A3 横長 (用紙幅 406.4mm (16 インチ)) 使用時は、以下の余白が必要です。

	用紙ガイド	給紙補助 フィーダー (オプション)	カットシート フィーダー (オプション)
*1 (左マージン)	31mm 以上	39mm 以上	23mm 以上
*2 (右マージン)	20mm 以上	37mm 以上	44mm 以上

*3: カットシートフィーダー (オプション) / 給紙補助フィーダー (オプション) 使用時は、100 ~ 420mm となります。

推奨する単票複写紙の組み合わせ

構成枚数と連量 (kg) は下表の通りです。

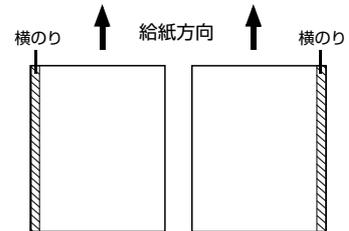
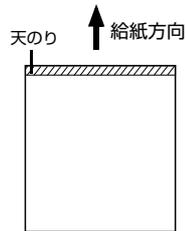
	1P	2P	3P	4P	5P	6P	7P	8P	9P
1 枚目	45~135	50	50	43	43	43	43	43	43
2 枚目	-	43	34	34	34	34	34	34	34
3 枚目	-	-	43	34	34	34	34	34	34
4 枚目	-	-	-	43	34	34	34	34	34
5 枚目	-	-	-	-	43	34	34	34	34
6 枚目	-	-	-	-	-	43	34	34	34
7 枚目	-	-	-	-	-	-	43	34	34
8 枚目	-	-	-	-	-	-	-	43	34
9 枚目	-	-	-	-	-	-	-	-	43

綴じ方と給紙方向

用紙の上端全面、あるいは側端全面がのり付けされた用紙を使用してください。また、給紙方向で指定する方向に給紙してください。

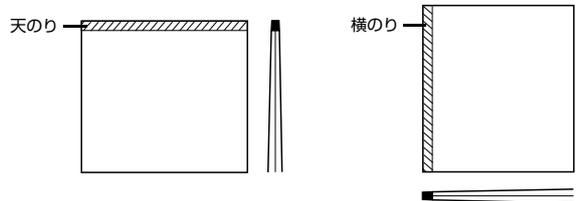
単票複写紙 (天のり)

単票複写紙 (横のり)



重要

- 単票複写紙は、天のり綴じまたは横のり綴じの用紙を使用してください。
- 綴じののり付けは、用紙一端面全面にあるものを使用してください。

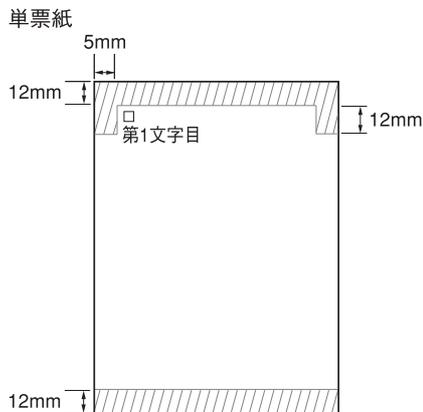


プレプリント紙での制限

印刷面にあらかじめ罫線や文字や図形などが印刷されている用紙をプレプリント紙といいます。

プレプリント紙や穴加工のある用紙を使用する場合は、以下の制限があります。

- 本製品は紙幅検出用センサーを搭載しています。下図斜線部に反射率 60% 未満の色（たとえば黒）で印刷されているプレプリント紙は紙幅が検出できないため使用できません。
- 下図斜線部に穴のある用紙は使用できません。下図斜線部にある穴も、反射率 60% 未満の色とみなされますので、斜線部に穴のないプレプリント紙をご使用ください。



参考

- パンチ穴なども光反射率 60% 未満の色と同様になるため、制限領域への穴あけは避けてください。
- プレプリント紙や穴加工のある用紙は、大量に用意する前に、サンプルを使って印刷できることを確認してください。

ハガキ

ハガキは用紙ガイドまたは給紙補助フィーダー、カットシートフィーダー（ともにオプション）から給紙します。操作パネルでハガキモードを設定してから印刷してください。以下の仕様の用紙をお使いください。

項目	給紙経路	詳細	
品質	用紙ガイド	郵便ハガキ (通常ハガキ)	郵便往復ハガキ
	給紙補助フィーダー		
	カットシートフィーダー		
用紙幅	用紙ガイド	100mm	148mm
	給紙補助フィーダー		
	カットシートフィーダー		
用紙長	用紙ガイド	148mm	200mm
	給紙補助フィーダー		
	カットシートフィーダー		
用紙厚	用紙ガイド	0.22mm	
	給紙補助フィーダー		
	カットシートフィーダー		
容量*	カットシートフィーダー	給紙：最大 50 枚 排紙：最大 25 枚	

*：カットシートフィーダーにある最大セット容量の線を越えないように用紙をセットしてください。排紙容量は、1 枚の用紙への印字量によっては少なくなる場合があります。

！重要

- 郵便ハガキ（通常ハガキ・往復ハガキ）の使用をお勧めします。
- 往復ハガキは、用紙中央に折り跡がないものを使用してください。
- 私製ハガキを使用するときは、上記の仕様を満たし、用紙表面が白色（光反射率が 60% 以上）で、染み、ピンホール、しわ、カール、毛羽立ちのない上質紙のものを使用してください。
- 一般室温環境（温度 15～25℃、湿度 30～60%）で使用してください。

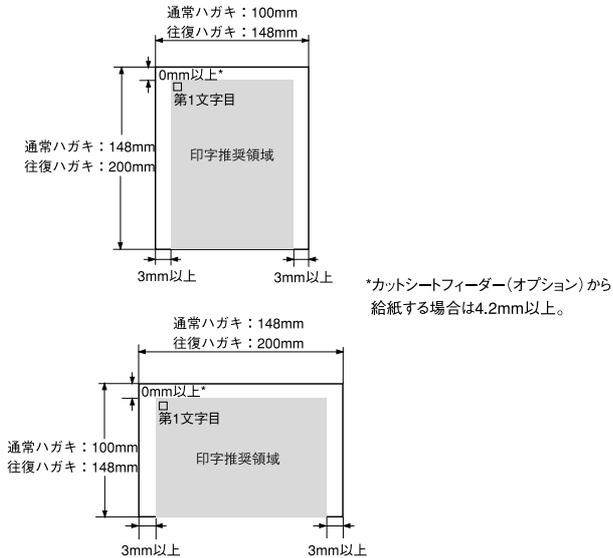
参考

- ハガキに印刷する前に、ハガキサイズ用の紙で試し印刷をし、印刷位置を確認してから実際にハガキへ印刷してください。
- アプリケーションソフトからハガキに印刷する場合は、給紙位置の調整が必要です。

印字推奨領域

参考

印字推奨領域内に印字することを推奨します。印字推奨領域外では印字されない場合があります。



封筒

封筒は用紙ガイド、給紙補助フィーダー（オプション）またはカットシートフィーダー（オプション）から給紙します。操作パネルで封筒モードを設定してから印刷してください。以下の仕様の用紙をお使いください。

項目		詳細
品質	用紙ガイド	クラフト紙、ケント紙
	給紙補助フィーダー	
	カットシートフィーダー	
用紙厚(総厚)* ¹	用紙ガイド	0.12 ~ 0.46mm
	給紙補助フィーダー	
	カットシートフィーダー	
容量* ²	カットシートフィーダー	給紙：最大 20 枚 排紙：最大 10 枚

*¹：ただし、印字推奨領域内における紙厚差は 0.25mm (0.01 インチ) 以下とします。

*²：カットシートフィーダーにある最大セット容量の線を越えないように用紙をセットしてください。排紙容量は、1 枚の用紙への印字量によっては少なくなる場合があります。

重要

- クラフト紙あるいはケント紙を使用してください。
- 定形封筒(長形 4 号、長形 3 号、角形 3 号、角形 2 号、洋形 2 号、洋形 5 号)を使用してください。
- 横長に給紙してください。縦長での給紙はできません。
- フラップ部がのり付け加工された封筒は使用しないでください。
- 切手やシールなどを貼り付けた封筒は使用しないでください。
- 一重封筒を使用してください。
- 和封筒の表面に印字する場合は、印字開始位置が封筒の肩(フラップ部を除いた位置)から 3mm の場所になるように、エッジガイドの位置を調整してセットしてください。
- 和封筒は、カットシートフィーダー（オプション）からは、給紙しないでください。
- 洋封筒は、フラップ部を折り曲げた状態で給紙してください。
- 給紙補助フィーダー（オプション）からの給紙は、和封筒・洋封筒ともに用紙ガイドからの給紙と同様に行ってください。
- 一般室温環境(温度 15 ~ 25 °C、湿度 30 ~ 60%)で使用してください。

推奨する封筒サイズ(JIS S5502 準拠)

	詳細	用紙幅	用紙長さ	用紙重量 (坪量)
和封筒*	長形4号	205mm	90mm	50~85g/m ²
	長形3号	235mm	120mm	50~85g/m ²
	角形3号	277mm	216mm	70~85g/m ²
	角形2号	332mm	240mm	70~85g/m ²
洋封筒	洋形2号	162mm	114mm	50~85g/m ²
	洋形5号	217mm	95mm	50~85g/m ²

※ 坪量は、紙1枚の1平方メートル辺りの質量を g/m² で示したものです。

*: 長形4号・3号、角形3号・2号は、カットシートフィーダー(オプション)から給紙できません。

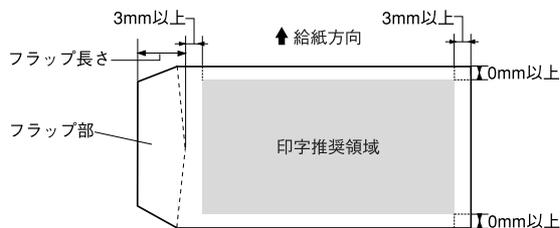
印字推奨領域と給紙方向

参考

印字推奨領域内に印字することを推奨します。印字推奨領域外では印字されない場合があります。

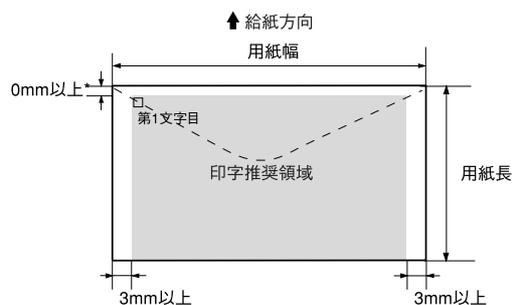
和封筒

- 用紙ガイドまたは給紙補助フィーダー(オプション)から給紙します。
- フラップ部は折り曲げない状態で使用してください。



洋封筒

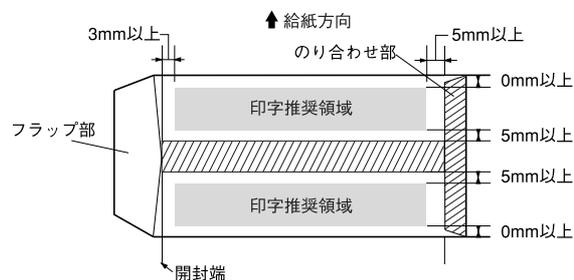
- 用紙ガイドまたは給紙補助フィーダー、カットシートフィーダー(ともにオプション)から給紙します。
- フラップ部は折り曲げた状態で使用してください。



*カットシートフィーダー(オプション)から給紙する場合は4.2mm以上

封筒裏面の印字推奨領域と給紙方向

- 封筒のり合わせ部(斜線部)の上およびその周辺5mm以内への印刷はしないでください。
- 開封端から3mmの領域には印刷しないでください。



ティアオフと微小送り

プリンターにセットした連続紙を簡単かつ無駄なく切り離したいときは、ティアオフ機能を使います。また、連続紙の用紙カット位置を微調整するときは、微小送り機能を使います。

連続紙の切り離し(ティアオフ)

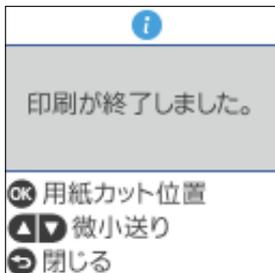
印刷終了後に連続紙のミシン目を用紙カット位置まで送り出し、印刷の再開時には印刷開始位置まで連続紙を戻す機能です。ティアオフ機能には手動ティアオフと自動ティアオフがあります。

！重要

- ラベル紙に印刷するときは、絶対にティアオフ機能を使用しないでください。印刷開始位置に戻すときに、ラベルが台紙からはがれてプリンターに貼り付いたり、紙詰まりの原因になります。
- ティアオフ機能はページ長（初期設定は 11 インチ）を元に連続紙を送るため、プリンタードライバー* またはプリンター設定値のページ長を使用する連続紙に合わせて設定してください。
*：Windows ではプリンタードライバーの設定が有効になります。

手動ティアオフ

印刷終了後、以下の画面が表示されたら [OK] ボタンを押して連続紙のミシン目を用紙カット位置まで送ります。



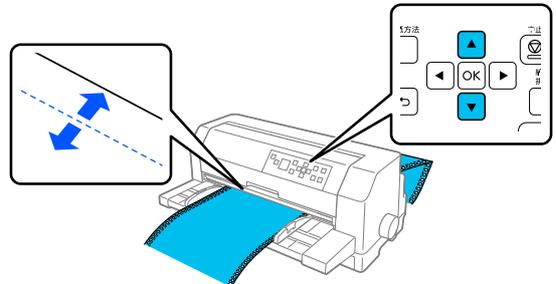
自動ティアオフ

プリンター設定の [自動用紙カット位置移動] を [オン] に設定すると自動ティアオフになります。印刷終了時に自動的に連続紙のミシン目を用紙カット位置まで送り、印刷再開時に給紙位置まで戻します。

- ホーム画面で [メニュー] - [プリンター設定] - [プリンター制御設定] - [自動用紙カット位置移動] を選択し、[オン] に設定します。

2 印刷を実行します。

印刷終了後、約 3 秒経過すると連続紙のミシン目が用紙カット位置まで自動的に送られます。ミシン目が用紙カット位置からずれている場合は、▲または ▼ ボタンで用紙を微小送りして位置を調整します。



[▼] を押すと、用紙は用紙ガイド側に進みます。
[▲] を押すと、用紙はプッシュトラクター側に進みます。

3 連続紙をミシン目で切り離します。

ペーパーカッターで連続紙を切り離します。



4 次の印刷を行います。

連続紙が印刷開始位置まで自動的に戻って印刷が始まります。

参考

- 電源を切るときは、[給紙 / 排紙] ボタンを押して連続紙をプッシュトラクター位置まで戻してください。給紙した状態で電源を切ると、次の印刷時に印字開始位置がずれることがあります。
- ▲または ▼ ボタンで調整した用紙カット位置は電源を切っても保持されます。

プリンター設定値を変更する

プリンターは設定された内容に従って動作します。プリンターの設定値を変更する方法は、ご利用の環境によって異なります。

ここでは、プリンタードライバー（Windows）や操作パネルで設定を変更する方法について説明しています。

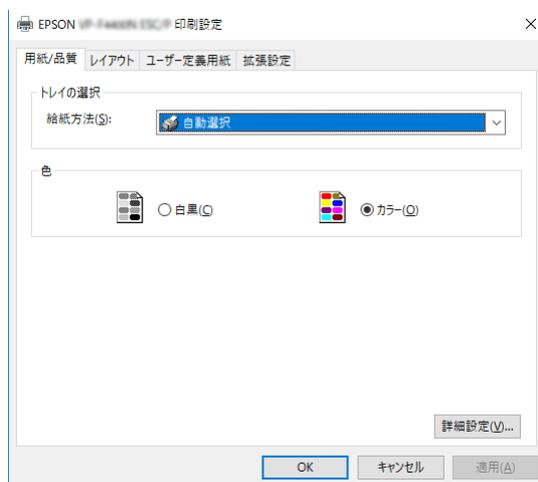
プリンター設定の方法

プリンター設定は以下の2つの方法で行えます。

方法1: プリンタードライバーで設定する

Windows 環境下では、通常の印刷に必要な設定はアプリケーションソフトまたはプリンタードライバーで行います。プリンタードライバーの設定は、操作パネルの設定より優先されます。

プリンタードライバーで設定できない項目を操作パネルで設定してください。

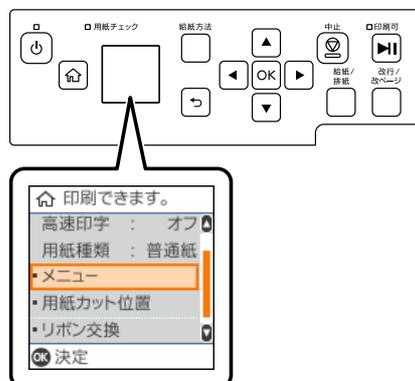


また、プリンタードライバーのプリンター設定ユーティリティでプリンターの現在の設定を表示したり変更したりできます。設定内容をファイルに保存することもできます。

📖 本書 18 ページ「プリンターの設定」

方法2: 操作パネルで設定する

操作パネルのホーム画面から [メニュー] を選択し設定変更します。



操作パネルから設定できる項目の多くはプリンター設定ユーティリティでも設定できます。

📖 本書 18 ページ「プリンターの設定」

操作パネルからの設定

操作パネルのホーム画面で [メニュー] からできるプリンター設定について説明します。

基本設定メニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。

[メニュー] - [基本設定]

設定項目

操作パネルからの設定項目は以下です。プリンタードライバーで設定できる項目は、プリンタードライバーの設定が優先されます。

設定項目	設定値と説明	
給紙方法 ^{*1}	連続紙 ^{*2}	プッシュトラクターにセットされている連続紙に印刷します。
	単票紙 / CSF	用紙ガイド / 給紙補助フィーダーまたはカットシートフィーダーにセットされている単票紙に印刷します。
高速印字 ^{*1}	オフ ^{*2}	通常で速度で印字します。
	オン	文字パターンをドットを間引きして、通常より高速で印字 ^{*1} します (DOS 環境下で有効)。 試し印刷やリボンカートリッジの消費を抑えたいときに設定してください。ただし、印字品質は低下します。
用紙種類	普通紙 ^{*2}	普通紙に印刷するときに選択します。
	封筒	封筒に印刷するときに選択します。
	ハガキ	ハガキに印刷するときに選択します。
書体	自動 ^{*2}	お使いのアプリケーションソフトがプリンターの内蔵書体を直接選択できるときは選択した書体で印刷します。アプリケーションソフトから選択できないときは漢字は明朝体、英数カナ文字はエプソンローマンで印刷します。
	明朝	漢字は明朝体、英数カナ文字はエプソンローマンで印刷します。
	ゴシック	漢字はゴシック体、英数カナ文字はエプソンサンセリフで印刷します。
文字ピッチ ^{*1}	10 cpi ^{*2} , 12 cpi, 15 cpi, 17 cpi, 20 cpi, PS	文字のピッチ (間隔) を選択します。書体や文字品位によって選択できない設定値があります。

*1 : Windows では設定は無効です。

*2 : 工場出荷時の初期値を示します。

プリンター設定メニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。

[メニュー] - [プリンター設定]

設定項目

操作パネルからの設定項目は以下です。プリンタードライバーで設定できる項目は、プリンタードライバーの設定が優先されます。

設定項目	設定値と説明																																	
一覧表の印刷	プリンター設定の設定項目ごとの現在設定値の一覧が印刷できます。																																	
印刷領域設定	給紙位置 ^{*1}	連続紙、単票紙、CSF（カットシートフィーダー）からの単票紙給紙ごとに、縦方向、用紙先端からの印字開始位置を以下の範囲で設定することができます。 0.0 ~ (8.5 ^{*2}) ~ 33.9 mm (0.1 mm 単位)																																
	ページ長 ^{*1}	連続紙を使用する場合と CSF（カットシートフィーダー）から単票紙給紙する場合のページ長（連続紙ではミシン目から次のミシン目までの長さ、単票紙では用紙長）をそれぞれ設定します。改ページ、ティアオフ機能、ミシン目スキップが正しく機能するように、使用する用紙に合ったページ長を設定してください。 Windows ではプリンタードライバーで用紙サイズを設定してください。 連続紙：18 ~ (66 ^{*2}) ~ 132 ライン CSF：21 ~ 132 ^{*2} ライン ライン数とインチ長の対応は以下を参考にしてください。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>インチ</td> <td>3</td> <td>3.5</td> <td>4</td> <td>5.5</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>8</td> <td>8.5</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>ライン</td> <td>18</td> <td>21</td> <td>24</td> <td>33</td> <td>36</td> <td>42</td> <td>48</td> <td>51</td> <td>66</td> </tr> </table> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>インチ</td> <td>70/6</td> <td>12</td> <td>14</td> <td>17</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>ライン</td> <td>70</td> <td>72</td> <td>84</td> <td>102</td> <td>132</td> </tr> </table> 1 ライン=1/6 インチ (= 4.2 mm、1 インチ= 25.4 mm)	インチ	3	3.5	4	5.5	6	7	8	8.5	11	ライン	18	21	24	33	36	42	48	51	66	インチ	70/6	12	14	17	22	ライン	70	72	84	102	132
	インチ	3	3.5	4	5.5	6	7	8	8.5	11																								
	ライン	18	21	24	33	36	42	48	51	66																								
	インチ	70/6	12	14	17	22																												
	ライン	70	72	84	102	132																												
	右印刷位置調整	印刷開始基準位置からの用紙右側の印字終了位置を以下の範囲で設定します。 1 ~ 136 ^{*2} 桁 (1 桁= 10 cpi)																																
	左印刷位置調整	印刷開始基準位置からの用紙左側の印字開始位置を以下の範囲で設定します。 0 ^{*2} ~ 80 桁 (1 桁= 10 cpi)																																
ミシン目スキップ ^{*1*3}	オン	連続紙を使用する場合、ミシン目の前後 25.4mm (1 インチ) の範囲には印刷しません。アプリケーションソフトで上下マージンが設定できない場合でも、ミシン目にかからないように印刷したいときに設定します。																																
	オフ ^{*2}	連続紙使用時に、アプリケーションソフトで上下マージンをゼロに設定してページいっぱい印刷すると、ミシン目に関係なく続けて印刷します。通常はアプリケーションソフトで上下マージンを設定しますので、「オフ」のまま印刷してもミシン目で印刷が途切れることはありません。																																
印刷開始基準位置 (給紙補助フィーダー 非装着時)	単票紙を用紙ガイドから給紙する場合の印刷開始基準位置の設定をします。																																	
	オン	プリンターが検出した用紙の左端からの印刷開始基準位置を以下の範囲で設定できます。 2.0 ~ (3.0 ^{*2}) ~ 29.0 mm																																
印刷開始基準位置 (給紙補助フィーダー 装着時)	オフ	プリンター本体の基準位置を印刷開始基準位置とします。																																
印刷開始基準位置 (給紙補助フィーダー 装着時)	オプションの給紙補助フィーダー使用時、プリンターが検出した用紙の左端からの印刷開始基準位置を以下の範囲で設定できます。給紙補助フィーダーを取り付けた状態で設定します。 2.0 ~ (3.0 ^{*2}) ~ 29.0 mm																																	

設定項目	設定値と説明		
文字 / 改行設定	文字品位 ^{*1}	高品位 ^{*2}	英数カナ文字を高品位文字で印字します。
		ドラフト	英数カナ文字をドラフト文字で印字します。
	書体 (基本設定メニューでも設定できます。)	自動 ^{*2}	お使いのアプリケーションソフトがプリンターの内蔵書体を直接選択できるときは選択した書体で印刷します。アプリケーションソフトから選択できないとき、漢字は明朝体、英数カナ文字はエプソンローマンで印刷します。
		明朝	漢字は明朝体、英数カナ文字はエプソンローマンで印刷します。
		ゴシック	漢字はゴシック体、英数カナ文字はエプソンサンセリフで印刷します。
	文字ピッチ ^{*1} (基本設定メニューでも設定できます。)	10 cpi ^{*2} , 12 cpi, 15 cpi, 17 cpi, 20 cpi, プロポーショナル	文字のピッチ (間隔) を選択します。書体や文字品位によって選択できない場合があります。
	文字コード表 ^{*1}	カタカナ ^{*2}	「カタカナコード表」の文字を使って英数カナ文字を印字します。国内のDOSアプリケーションソフトを使用するときは、ほとんどの場合このコード表を選択します。
		拡張グラフィックス	「拡張グラフィックスコード表」の文字を使って英数カナ文字を印字します。海外版のDOSアプリケーションソフトを使用するときはこのコード表を選択します。
		マルチリンガル	「マルチリンガルコード表」の文字を使って印刷します。
		マルチリンガルユーロ	「マルチリンガルユーロコード表」の文字を使って印刷します。
	ゼロスラッシュ ^{*1}	0 / オフ ^{*2}	
		Ø / オン	「0」の書体を「Ø」として印刷します。 ^{*1}
	改行量 ^{*1}	行間のスペースを以下から設定します。 1/3 インチ、1/4 インチ、1/6 インチ ^{*2} 、1/8 インチ、1/12 インチ	
自動改行 ^{*3}	オン	キャリッジリターン (CR) コードに対して、自動的に改行 (LF) コードを付け加えます。使用するオペレーティングシステムやソフトウェアによっては、改行しないで同じ行で印刷し続けることがあります。このような場合に改行にするには「オン」に設定します。	
	オフ ^{*2}	キャリッジリターン (CR) コードに対して、改行 (LF) コードを付け加えません。DOS や Windows などのオペレーティングシステムで印刷するときは、「オフ」のまま使用します。	
プリンター制御設定	ESC/P スーパー ^{*1}	オン	ESC/P と PC-PR201H (エミュレーションモード) を自動判別します。PC-PR201H (エミュレーションモード) プリンターを選択して印刷するときは、「オン」に設定します。 国内版のDOSアプリケーションソフトから印刷する場合に、エプソンプリンターを選択しても正しく印刷できないときは、「オン」に設定します。
		オフ ^{*2}	使用するオペレーティングシステム (Windows) やソフトウェアのプリンター設定でESC/P コントロールコードを使用しているときは「オフ」に設定します。 海外版のDOSアプリケーションソフトを使用するときは、「オフ」にします。

設定項目	設定値と説明																																				
自動用紙カット位置移動	オン	印刷の終了や開始に合わせて自動的にティアオフ機能が働きます。 📖 本書 52 ページ「連続紙の切り離し (ティアオフ)」																																			
	オフ ^{*2}	自動ティアオフ機能は働きません。連続ラベル紙を使用するときは必ず「オフ」に設定してください。																																			
自動用紙カット位置移動待ち時間	0.5 秒	印刷終了後、約 0.5 秒後に連続紙のミシン目が用紙カット位置まで自動的に送られます。																																			
	3 秒 ^{*2}	印刷終了後、約 3 秒後に連続紙のミシン目が用紙カット位置まで自動的に送られます。																																			
印字方向 ^{*3}	双方向 ^{*2}	プリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷しますので、より速く印刷できます。文字の高速印刷に適しています。																																			
	単方向	プリントヘッドが右方向へ移動するときだけ印刷しますので、縦方向の印刷位置がより正確になります。グラフィックの印刷に適しています。																																			
	自動	1 文字を数回に分けて印字する場合で、双方向より印字品質を向上したいときに自動を選択します。																																			
ヘッドギャップ	自動 ^{*2} 、-1、0、1、2、3、4、5、6、7、8、9	給紙する用紙の厚さに合わせてヘッドギャップの設定をします。通常は [自動] に設定して印刷します。[自動] に設定すると自動的に用紙種類や枚数に合わせて自動的に測定してヘッドギャップを調整し印刷します。																																			
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">用紙の種類・枚数 (紙厚)</th> <th colspan="2">ヘッドギャップ設定値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">1 枚紙 (0.065 ~ 0.19mm)</td> <td>-1 ~ 1</td> <td rowspan="10">自動</td> </tr> <tr> <td rowspan="8">複写紙</td> <td>2 枚 (0.12 ~ 0.19mm)</td> <td>0 ~ 1</td> </tr> <tr> <td>3 枚 (~ 0.25mm)</td> <td>1 ~ 2</td> </tr> <tr> <td>4 枚 (~ 0.35mm)</td> <td>2 ~ 4</td> </tr> <tr> <td>5 枚 (~ 0.41mm)</td> <td>3 ~ 5</td> </tr> <tr> <td>6 枚 (~ 0.47mm)</td> <td>4 ~ 6</td> </tr> <tr> <td>7 枚 (~ 0.58mm)</td> <td>5 ~ 8</td> </tr> <tr> <td>8 枚 (~ 0.62mm)</td> <td>6 ~ 9</td> </tr> <tr> <td>9 枚 (~ 0.62mm)</td> <td>7 ~ 9</td> </tr> <tr> <td colspan="2">ラベル (0.16 ~ 0.19mm)</td> <td>1 ~ 2</td> </tr> <tr> <td colspan="2">ハガキ (0.22mm)</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td colspan="2">封筒 (0.12 ~ 0.46mm)</td> <td>1 ~ 6</td> </tr> </tbody> </table>		用紙の種類・枚数 (紙厚)		ヘッドギャップ設定値		1 枚紙 (0.065 ~ 0.19mm)		-1 ~ 1	自動	複写紙	2 枚 (0.12 ~ 0.19mm)	0 ~ 1	3 枚 (~ 0.25mm)	1 ~ 2	4 枚 (~ 0.35mm)	2 ~ 4	5 枚 (~ 0.41mm)	3 ~ 5	6 枚 (~ 0.47mm)	4 ~ 6	7 枚 (~ 0.58mm)	5 ~ 8	8 枚 (~ 0.62mm)	6 ~ 9	9 枚 (~ 0.62mm)	7 ~ 9	ラベル (0.16 ~ 0.19mm)		1 ~ 2	ハガキ (0.22mm)		2	封筒 (0.12 ~ 0.46mm)		1 ~ 6
		用紙の種類・枚数 (紙厚)		ヘッドギャップ設定値																																	
		1 枚紙 (0.065 ~ 0.19mm)		-1 ~ 1	自動																																
		複写紙	2 枚 (0.12 ~ 0.19mm)	0 ~ 1																																	
			3 枚 (~ 0.25mm)	1 ~ 2																																	
			4 枚 (~ 0.35mm)	2 ~ 4																																	
			5 枚 (~ 0.41mm)	3 ~ 5																																	
			6 枚 (~ 0.47mm)	4 ~ 6																																	
			7 枚 (~ 0.58mm)	5 ~ 8																																	
8 枚 (~ 0.62mm)	6 ~ 9																																				
9 枚 (~ 0.62mm)	7 ~ 9																																				
ラベル (0.16 ~ 0.19mm)		1 ~ 2																																			
ハガキ (0.22mm)		2																																			
封筒 (0.12 ~ 0.46mm)		1 ~ 6																																			
手差し給紙待ち時間	0.5 秒、1 秒 ^{*2} 、1.5 秒、2 秒、2.5 秒、3 秒	用紙を用紙ガイドにセットしてから印刷開始位置へ給紙するまでの時間を設定します。																																			
ブザー鳴動	オン ^{*2}	ボタン操作時やエラー発生時にブザーが鳴ります。																																			
	オフ	ボタン操作時やエラー発生時にブザーは鳴りません。																																			
QR コード表示	オン ^{*2}	QR コードを表示し、Web サイトの情報にアクセスできます。																																			
	オフ	QR コードを表示しません。																																			

設定項目	設定値と説明		
	動作音低減モード	オン	印字スピードを約 1/2 に落として、印字時に発生する音を低減します。
		オフ ^{*2}	通常の印字スピードで印字します。
	スリープ移行時間	1分、1分30秒、2分、2分30秒、3分、3分30秒、4分、4分30秒 ^{*2}	プリンターが動作しない状態が続いたときに自動でスリープ（省電力）モードに移行する時間を設定します。設定した時間が過ぎると画面が暗くなります。
	補完印刷	オフ ^{*2}	ヘッドピンの A 列と B 列の両方を使って印刷します。通常はこの設定でお使いください。
		A 列	ヘッドピンの A 列を使わず印刷します。A 列のピンが折れていて、修理までの一時的な対応が必要な場合に設定します。 ☞ 本書 80 ページ「印刷ムラがある、汚い」
		B 列	ヘッドピンの B 列を使わず印刷します。B 列のピンが折れていて、修理までの一時的な対応が必要な場合に設定します。 ☞ 本書 80 ページ「印刷ムラがある、汚い」
インターフェイス設定	I/F 選択 ^{*3*4}	自動 ^{*2}	データを受信するインターフェイスを自動的に選択します。選択したインターフェイスに送られたデータが終了するか、インターフェイス固定解除時間の設定した時間になると、インターフェイスの選択が解除されます。
		パラレル	パラレルインターフェイスを使用します。
		USB	USB インターフェイスを使用します。
		ネットワーク ^{*5}	ネットワークインターフェイスを使用します。
	I/F 固定解除時間 ^{*4}	10 秒 ^{*2}	インターフェイス（自動）のとき自動選択したインターフェイスに 10 秒間データが送られてこない場合にそのインターフェイスの選択を解除します。
		30 秒	インターフェイス（自動）のとき自動選択したインターフェイスに 30 秒間データが送られてこない場合にそのインターフェイスの選択を解除します。
	双方向通信	オン ^{*2}	コンピューターとの双方向通信を行います。
		オフ	コンピューターとの双方向通信を行いません。
	パケット通信 ^{*3}	自動 ^{*2}	双方向通信が設定されている場合、パケット通信を行います。通常は [自動] を設定してください。Windows プリンタードライバーをお使いの場合は、[自動] のままでお使いください。
		オフ	パケット通信を行うと、ホストとの接続性や印字結果に支障がある（不具合が発生する）場合や、DOS アプリケーションソフトなどからの印字で通信がうまくいかない場合に「オフ」に設定してパケット通信を停止します。

*1 : Windows では設定は無効です。

*2 : 工場出荷時の初期値を示します。

*3 : Windows では設定を変更すると思通りの印刷ができないことがあります。

*4 : インターフェイスを省略して I/F と表記します。

*5 : VP-F4400N のみ

ネットワーク設定メニューの説明

操作パネルで以下の順に選択します。

[メニュー] - [ネットワーク設定]

参考 VP-F4400N のみ設定できます。

設定項目

操作パネルからの設定項目は以下です。プリンタードライバーで設定できる項目は、プリンタードライバーの設定が優先されます。

詳しくは「ネットワークガイド」をご覧ください。

設定項目	設定値と説明		
ステータスシート印刷	プリンターのネットワーク情報や状態を印刷できます。		
ネットワーク詳細設定	デバイス名	デバイス名を 2 から 15 文字以内で入力します。	
	TCP/IP	自動 * または手動で IP アドレス、サブネットマスクアドレス、デフォルトゲートウェイアドレスを入力します。	
	DNS サーバー	自動 * または手動でプライマリー DNS サーバーアドレス、セカンダリー DNS サーバーアドレスを入力します。	
	IPv6 アドレス	有効 *	IPv6 環境で使用するとき有効に設定します。
		無効	IPv6 を無効化します。
	Link Speed & Duplex	自動 *、 10BASET Half Duplex、 10BASET Full Duplex、 100BASET Half Duplex、 100BASET Full Duplex	有線 LAN の伝送速度と双方向通信の種類を選択します。自動以外を選択したときは、使用しているハブの設定に合わせて選択してください。
IPsec/IP フィルタリングの無効化	IPsec/IP フィルタリングを無効化できます。		
初期設定に戻す	ネットワーク設定を購入時の設定に戻せます。		

* : 工場出荷時の初期値を示します。

操作パネルの操作、設定変更を制限する(パネルロックアウトモード)

パネルロックアウトモードは、操作パネルからの操作を制限するときに使用します。プリンターを誤って操作したり、設定を変更しないように、操作パネルのボタン操作をロックすることができます。

また、現在の設定の一覧の印刷や、パネルロックアウトモード自体のオン、オフの設定を切り替えることもできます。設定をロックできる項目は以下です。

- パネルロックアウトモード
- 給紙機能
- 排紙機能
- 改行機能
- 改ページ機能
- 給紙方法機能
- 用紙カット位置機能
- 微調整機能
- 印刷可機能
- 中止機能
- メニュー機能
- ショートカットメニュー機能

1 プリンターの電源を切ります。

2 [改行 / 改ページ] ボタンと [印刷可] ボタンを押したまま、プリンターの電源を入れます。

△注意 プリンターの電源を切ってから再び電源を入れるときは、最低 5 秒待ってください。間隔が短すぎると、プリンターの電源部が故障するおそれがあります。

[パネルロックアウトモード] と表示され、現在設定の一覧の印刷、パネルロックアウトモードのオン、オフ設定ができます。

[機能ロック] を選択すると各項目の設定ができます。

3 画面の指示に従って設定します。

4 設定が終了したら電源を切ります。
設定が記憶されます。

双方向印刷の調整

双方向印刷を行う場合、縦方向の線がずれることがあります。印刷のずれは操作パネルから調整できます。

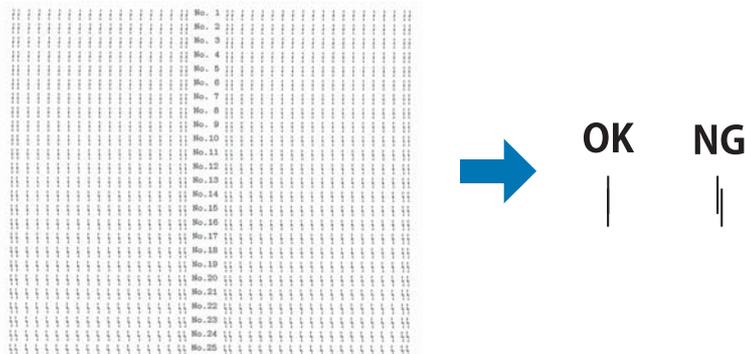
- 参考**
- 双方向印刷の調整はプリンタードライバーの Bi-D 調整ユーティリティから行うこともできます。
☞ 本書 15 ページ「双方向印刷の調整」
 - 印字方向を単方向に設定して印刷ずれを防ぐこともできます。
単方向印刷の設定については以下のページを参照してください。
☞ 本書 53 ページ「プリンター設定の方法」

ここでは連続紙への印刷例を説明します。用紙幅 371mm (14.6 インチ) 以上のサイズの連続紙を使ってください。プリンターに連続紙がセットされていない場合は、連続紙をセットしてください。

☞ 『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』(紙マニュアル) - 「給紙と排紙」 - 「連続紙の給紙と排紙」

- 参考**
- 単票紙を使用した場合は、改ページ直後の印刷データ(調整パターン)に誤りを生じるおそれがあります。連続紙による印刷をお勧めします。
単票紙は 4 枚以上用意してください。

- 1** ホーム画面で、以下の順に選択し、使用する用紙の厚さに合わせてヘッドギャップを設定します。
[メニュー] - [プリンター設定] - [プリンター制御設定] - [ヘッドギャップ]
☞ 『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』(紙マニュアル) - 「給紙と排紙」 - 「給紙経路と用紙」 - 「ヘッドギャップの設定」
- 2** [印刷可] ボタンを押しながら、プリンターの電源を入れます。
プリンターが Bi-D 調整モードに入ります。
- 3** 画面の指示に従い、調整を開始します。
3 種類の調整パターンが印刷されます。
- 4** 調整パターンを見て、それぞれの調整パターンで縦方向の最適な線を判断します。



- 5** 画面で対応する線番号を選択し、[OK] ボタンを押します。
画面の指示に従い 3 パターンについて行います。
- 6** プリンターの電源を切ります。

16進ダンプ印刷

16進ダンプは、コンピューターから送られてきたデータを16進数とそれに対応する英数カナ文字で印刷する機能です。正しくデータが送られているかの確認ができるので、自作プログラムをチェックするときなどに便利です。

ここでは連続紙への印刷例を説明します。用紙幅 371mm (14.6 インチ) 以上サイズの連続紙を使ってください。

プリンターに連続紙がセットされていない場合は、連続紙をセットしてください。

☞『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』(紙マニュアル) - 「給紙と排紙」 - 「連続紙の給紙と排紙」

1 ホーム画面で、以下の順に選択し、使用する用紙の厚さに合わせてヘッドギャップを設定します。

[メニュー] - [プリンター設定] - [プリンター制御設定] - [ヘッドギャップ]

☞『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』(紙マニュアル) - 「給紙と排紙」 - 「給紙経路と用紙」 - 「ヘッドギャップの設定」

2 [改行 / 改ページ] ボタンと [給紙 / 排紙] ボタンを押しながら、プリンターの電源を入れます。

！重要 プリンターの電源を切ってから再び電源を入れるときは、最低 5 秒待ってください。間隔が短すぎると、プリンターの電源部が故障するおそれがあります。

3 コンピューターからプリンターへデータを送ります。

受信したデータは、16進数とそれに対応する英数カナ文字で印刷されます。

4 印刷が終了したら画面の指示に従い、用紙カット位置に用紙を送り出します。

参考 印刷されずにデータがプリンターのメモリー内に残った場合は、[印刷可] ボタンを押して残ったデータを印刷します。

5 印刷が終了しているページをミシン目で切り離します。

6 [給紙 / 排紙] ボタンを押して用紙を戻してから、プリンターの電源を切り 16進ダンプを終了します。

オプションと消耗品

オプションと消耗品の紹介、カットシートフィーダー（オプション）の取り付けと使い方を説明します。

オプションと消耗品一覧

本製品で使用できるオプションと消耗品は以下の通りです（2019年8月現在）。

商品名	型番	備考
パラレルケーブル	PRCB4N	DOS/V、PC-98NX シリーズ対応
USB ケーブル	USBCB2	USB ハブを使用して接続する場合は、コンピュータに直接接続された 1 段目の USB ハブに接続してご使用いただくことをお勧めします。また、お使いのハブによっては動作が不安定になるものがありますので、そのような場合はコンピュータの USB ポートに直接接続してください。
カットシートフィーダー	VPF44CSF	取り付け、使い方は以下を参照してください。 ☞ 本書 64 ページ「カットシートフィーダー」
給紙補助フィーダー	VPF44SBF	取り付け、使い方は以下を参照してください。 ☞ 本書 67 ページ「給紙補助フィーダー」
リボンカートリッジ	VP4300LRC（黒） VP4000CRC（カラー）	交換方法は以下を参照してください。 ☞ 『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「リボンカートリッジの交換」

参考

推奨ケーブル以外のケーブル、プリンター切替機、ソフトウェアコピー防止のためのプロテクター（ハードウェアキー）などを、コンピュータとプリンターの間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできないことがあります。

オプションと消耗品のご購入については『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）裏表紙の「お問い合わせ先」をご覧ください。

カットシートフィーダー

参考

カットシートフィーダーと給紙補助フィーダー（オプション）を同時に使用することはできません。詳細はエプソンのホームページでご案内しています。

カットシートフィーダーは、単票紙を連続して給紙できるオプションです（連量 55kg（坪量 64g/m²）の場合、最大 250 枚までセット可能）。カットシートフィーダーにセットできる用紙は以下の通りです。

紙種	用紙幅 (mm)	用紙長 (mm)	用紙厚 (mm)	容量*	
上質紙 再生紙	100～ 420	92～ 364	0.08～ 0.12	最大 250 枚 A3は最大 170 枚 (連量 55kg(坪量 64g/m ²))	
複写紙	100～ 420	92～ 364	0.12～ 0.62	最大 30 枚 (オリジナル+7 枚の場合)	
通常 ハガキ	100, 148	148, 100	0.22	最大 50 枚	
往復 ハガキ	148, 200	200, 148	0.22		
封筒	洋形 2号	162	114	0.12～ 0.46	最大 20 枚
	洋形 5号	217	95		

*：カットシートフィーダーにある最大セット容量の線を越えないように用紙をセットしてください。

※ 用紙連量は、四六判紙（788 × 1091mm²）1000 枚の質量を kg で表したものです。

※ 坪量は、紙 1 枚の 1 平方メートル当たりの質量を g/m² で表したものです。

重要

- セットする用紙の紙厚は、20mm 以下です。
- 複写紙は、天のり綴じのノンカーボン紙（オリジナル +7 枚まで）を使用してください。
- 封筒の印字推奨領域内の紙厚差は 0.25mm 以下としてください。
☞ 本書 51 ページ「印字推奨領域と給紙方向」
- 再生紙、ハガキ、封筒は一般室温環境（温度 15～25℃、湿度 30～60%）で使用してください。

使用できる用紙の仕様に関する詳細は、以下のページを参照してください。

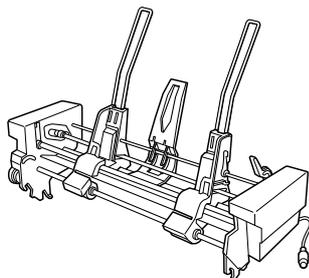
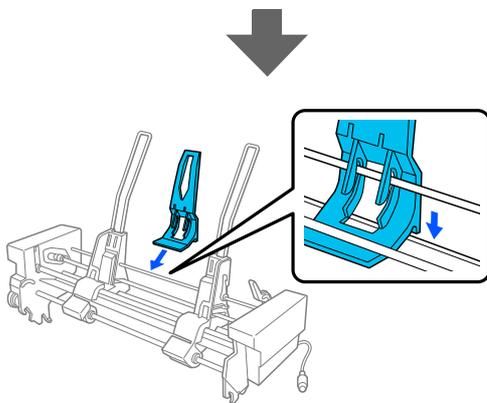
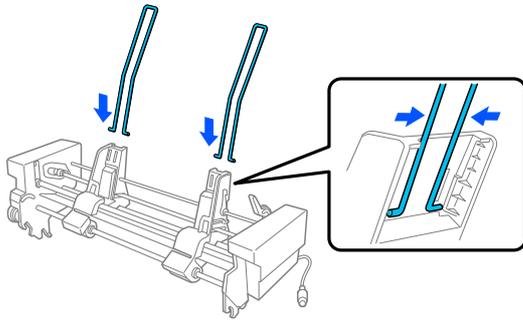
☞ 本書 47 ページ「単票紙（単票複写紙）」

使用できる用紙とセット方向は下表の通りです。

用紙		カットシート フィーダー
一枚紙	B4(257×364mm)	縦長、横長
	B5(182×257mm)	縦長、横長
	A3(297×420mm)	横長
	A4(210×297mm)	縦長、横長
	A5(148×210mm)	縦長、横長
	A6(105×148mm)	縦長、横長
複写紙	B4(257×364mm)	縦長、横長
	B5(182×257mm)	縦長、横長
	A3(297×420mm)	横長
	A4(210×297mm)	縦長、横長
	A5(148×210mm)	縦長、横長
	A6(105×148mm)	縦長、横長
ハガキ	通常ハガキ (100×148mm)	縦長、横長
	往復ハガキ (148×200mm)	縦長、横長

取り付け方

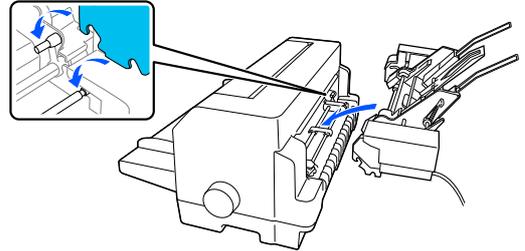
- 1 カットシートフィーダーを組み立てます。



- 2 電源が切っていることを確認します。

- 3 カットシートフィーダーを取り付けます。

カットシートフィーダーを両手で持ち、少し手前に傾けた状態で上のフックの部分を固定ピンの左右に合わせます。下のフックは軸に合わせます。

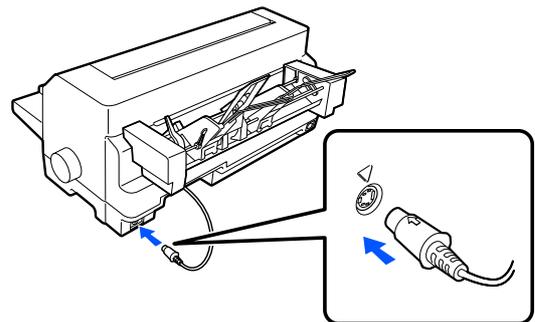


- 4 カットシートフィーダーのケーブルのコネクターをプリンターのコネクターに差し込みます。

カットシートフィーダーのケーブルのコネクターをプリンターのコネクターに差し込みます。

！重要

ケーブルのコネクターの接続は、必ずプリンターの電源を切ってから行ってください。



取り外し方

カットシートフィーダーの取り外しは、プリンターの電源を切った後、取り付けと逆の順序で行ってください。

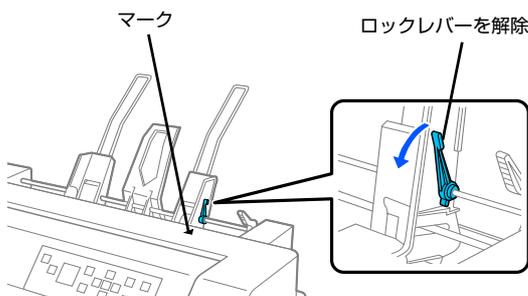
使い方

- 1 操作パネルの【給紙方法】ボタンを押して、給紙方法を【単票紙 / CSF】に設定してから、電源を切ります。

2 カットシートフィーダーのエッジガイドの位置を調整します。

カットシートフィーダーのエッジガイドのロックレバーを手前に倒してロックを解除します。

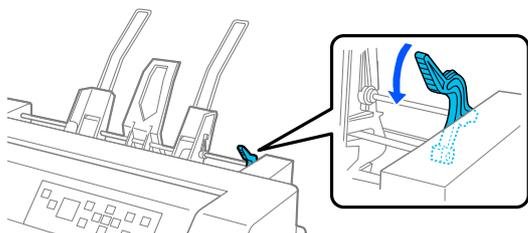
カットシートフィーダーのエッジガイド(右)の位置をマーク(▽)に合わせてからロックレバーを後ろに倒してロックします。カットシートフィーダーのエッジガイド(左)の位置を用紙の幅より、少し広い位置に移動します。



参考

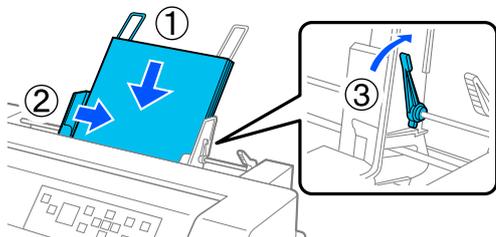
カットシートフィーダーのセンターサポートは、用紙幅に合わせたエッジガイド(右)および(左)の中央に合わせてください。センターサポート位置が片寄っていると正しく給紙されないことがあります。

3 用紙セットレバーを手前に倒します。



4 用紙をよくさばいてから端をそろえて、プリンターにセットします。

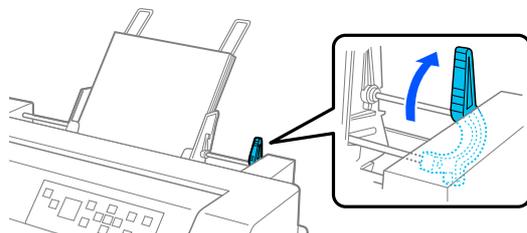
カットシートフィーダーのエッジガイド(左)を用紙の側面に軽くあて、ロックレバーを後ろに倒してロックします。



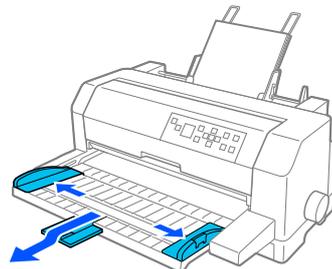
!重要

- 用紙とカットシートフィーダーのエッジガイドとの間にすき間がある場合は、カットシートフィーダーのエッジガイド(左)を右へ動かしてすき間をなくしてください。
- カットシートフィーダーのエッジガイドを用紙に強く押し付けた状態で給紙すると、給紙不良を起こすことがあります。
- ハガキをセットする場合は、センターサポートを取り外し、カットシートフィーダーのエッジガイド(左)をハガキの幅に合わせてください。
☞『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』(紙マニュアル) - 「単票紙の給紙と排紙」 - 「封筒、ハガキ」

5 用紙セットレバーを後ろへゆっくりと倒します。



6 エッジガイドを左右いっぱいに広げてから用紙サポートを引き出します。



参考

カットシートフィーダーから給紙した用紙は、用紙ガイド上に排紙されます。用紙ガイドで保持できる用紙枚数は、カットシートフィーダーにセットできる用紙容量の約半分です。ただし、1枚の用紙への印字量によっては少なくなる場合があります。

7 電源を入れます。

データを受信すると自動的に給紙して印刷します。

給紙補助フィーダー

参考

給紙補助フィーダーとカットシートフィーダー（オプション）を同時に使用することはできません。詳細はエプソンのホームページでご案内しています。

給紙補助フィーダーにセットできる用紙は以下の通りです。

紙種	用紙幅 (mm)	用紙長 (mm)	用紙厚 (mm)	
上質紙 再生紙	100～420	80～420	0.065～0.19	
複写紙	100～420	80～420*	0.12～0.62	
通常ハガキ	100, 148	148, 100	0.22	
往復ハガキ	148, 200	200, 148		
封筒	長形4号	205	90	0.12～0.46
	長形3号	235	120	
	角形3号	277	216	
	角形2号	332	240	
	洋形5号	217	95	
	洋形2号	162	114	

*：横のり綴じの複写紙の用紙長は最大 297mm までです。

使用できる用紙の仕様に関する詳細は、以下のページを参照してください。

本書 42 ページ「印刷できる用紙」

取り付け方

1 電源が切っていることを確認します。

！重要

プリンターを使用した後はプリントヘッドが熱くなっていますので、プリントヘッドにはしばらく触らないでください。

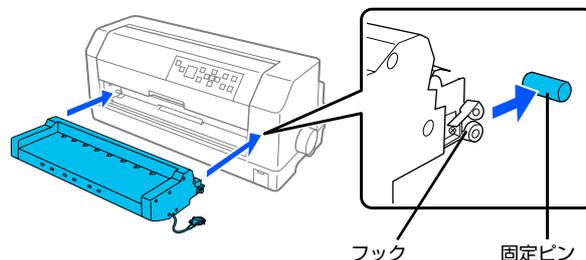
2 プリンターカバーを開けます。

プリンターカバー左右のつまみに指をそえてカバーを開けてください。

3 用紙ガイドを取り外します。

4 給紙補助フィーダーを取り付けます。

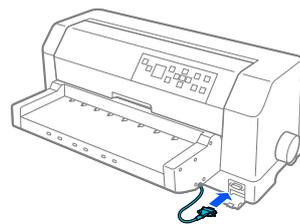
給紙補助フィーダーを両手で持ちます。給紙補助フィーダーの左右両端のフックを、プリンターの固定ピンにしっかり差し込みます。



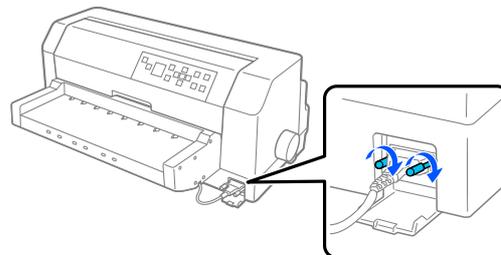
5 プリンターカバーを閉じます。

6 給紙補助フィーダーのケーブルのコネクターを、プリンター側のコネクターに差し込みます。

給紙補助フィーダーコネクターカバーを開け、ケーブルのコネクターを奥まで確実に差し込んでください。

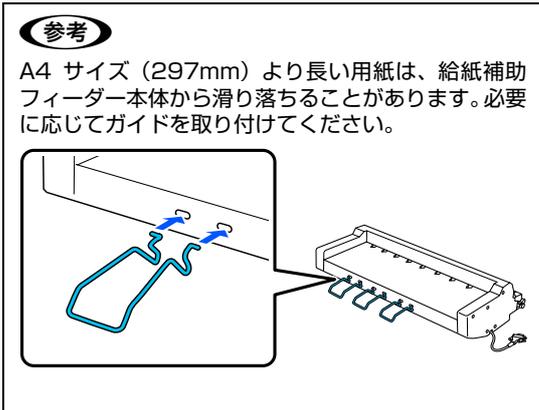


7 ケーブルのコネクターをネジで給紙補助フィーダーコネクターに固定します。



！重要

ケーブルの接続は、必ずプリンターの電源を切ってから行ってください。



8 電源を入れます。

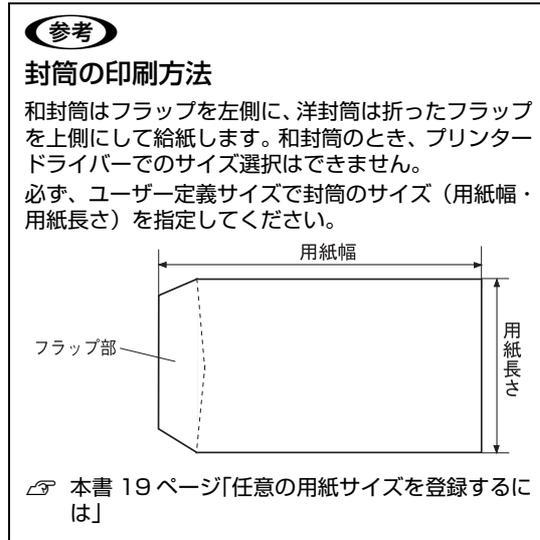
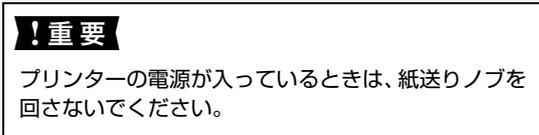
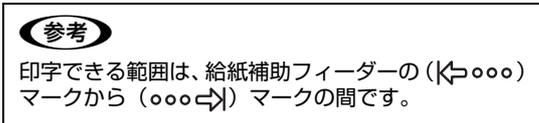
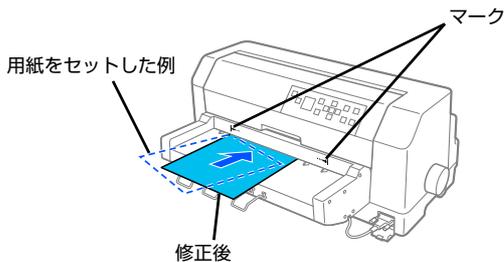
取り外し方

給紙補助フィーダーの取り外しは、プリンターの電源を切った後、取り付けと逆の順序で行ってください。

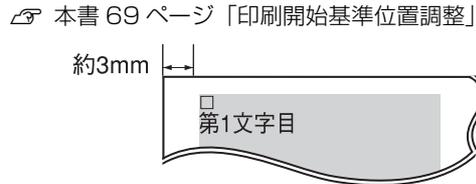
使い方

1 操作パネルの【給紙方法】ボタンを押して、給紙方法を【単票紙 / CSF】に設定してから、電源を切ります。

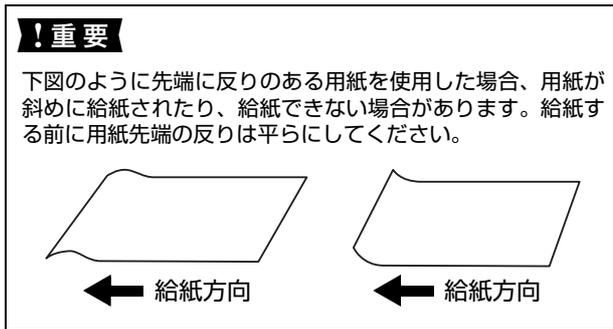
2 単票紙を手差し給紙します。
用紙の先端が給紙補助フィーダーに隠れるまで差し込みます。自動的に用紙の斜行を水平になるように修正し、用紙左右端（用紙幅）を認識して給紙します。



3 印刷します。
コンピューターからデータを送ると印刷を開始します。
印字開始位置は、何も指定や設定されていない場合、用紙左端約3mm (1/4インチ) から印字します。印字開始位置を設定する場合は、以下を参照してください。



4 印刷が終了すると単票紙は自動的に排紙されます。プリンター内に用紙が残っている場合は【給紙 / 排紙】ボタンを押して排紙します。



印刷開始基準位置調整

給紙補助フィーダーから給紙するときの印刷開始基準位置を、用紙ガイドから給紙するときとは別に設定することができます。

印字開始基準位置の調整範囲は、用紙の左端約 2.0mm の位置から、約 29.0mm の位置までです。

1 ホーム画面で、以下の順に選択します。
[メニュー] - [プリンター設定] - [印刷領域設定] - [印刷開始基準位置]

2 画面の指示に従い印刷開始基準位置を設定します。

参考

- 給紙補助フィーダーを装着していないと、給紙補助フィーダーから給紙するときの印刷開始基準位置の設定はできません。
- 給紙方法が、「単票紙 / CSF」になっていることを確認してください。

困ったときは

エラーやお知らせがあると、プリンターの画面に情報が表示されます。多くのトラブルはその案内に従って解決できます。また、以下に代表的なトラブルとその対処方法を説明します。

参考 用紙が詰まったときの対処方法は、以下を参照してください。
☞『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「給紙と排紙」－「用紙が詰まったときは」

電源が入らない

電源を入れても操作パネルの画面やランプが1つも点灯しないときは、次の3点を確認してください。

- ✔ **電源プラグがコンセントから抜けていませんか？**
電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
- ✔ **電源コンセントに問題はありませんか？**
コンセントがスイッチ付きの場合は、スイッチをオンにします。
ほかの電気製品の電源プラグを差し込んで、動作するかどうか確認してください。
- ✔ **正しい電圧（AC100V、15A）のコンセントに接続していますか？**
コンセントの電圧を確認して、正しい電圧で使用してください。

参考 以上3点を確認の上で電源を入れてもランプが点灯しない場合は、お買い求めいただいた販売店、またはエプソンサービスコールセンターへご相談ください。エプソンの修理に関するお問い合わせ先は、『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）裏表紙をご覧ください。

画面やランプが点灯していても印刷できない

リボンカートリッジの取り付けを確認しましょう

- ✔ **リボンカートリッジが正しく取り付けられていますか？**
以下のページを参照してリボンカートリッジを正しく取り付けてください。
☞『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「リボンカートリッジの交換」

コンピューターとの接続を確認しましょう

- ✔ **インターフェイスケーブルが外れていませんか？**
プリンター側のコネクタとコンピューター側のコネクタにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。
また、ケーブルが断線していないか、極端に折れ曲がっていないかを確認してください（予備のケーブルをお持ちの場合は、差し替えてご確認ください）。
- ✔ **コネクタのピンが折れたりしていませんか？**
コネクタ部分のピンが折れていたり曲がったりしていると、プリンターとコンピューターの通信が正しく行われない場合があります。
- ✔ **インターフェイスケーブルがコンピューターや本製品の仕様に合っていますか？**
インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コンピューターの種類やプリンターの仕様に合ったケーブルかどうかを確認します。
☞ 本書 63 ページ「オプションと消耗品一覧」



コンピューターとプリンターはケーブルで直結していますか？

プリンターとコンピューターの接続に、プリンター切替機、プリンターバッファerおよび延長ケーブルを使用している場合、組み合わせによっては正常に印刷できないことがあります。

プリンターとコンピューターをインターフェイスケーブルで直結し、正常に印刷できるか確認してください。



ネットワーク上の設定は正しいですか？

ネットワーク上のほかのコンピューターから印刷できるか確認してください。

ほかのコンピューターから印刷できる場合は、印刷できないコンピューターの設定に問題があると考えられます。接続状態やプリンタードライバーの設定、コンピューターの設定などを印刷のできるコンピューターを参考に確認してください。

印刷できない場合は、ネットワークの設定に問題があると考えられます。ネットワーク管理者にご相談ください。

USB 接続の時は以下を確認しましょう



接続状態をチェックしてください。

- プリンターとコンピューターを接続している USB ケーブルをしっかりと差し込んでください。
- USB ハブ使用時は、プリンターとコンピューターを直接接続してみてください。
- USB ケーブルの差し込み口を変えてみてください。それでも解決しないときはUSBケーブルを変えてみてください。

プリンタードライバーを確認しましょう



本製品用のプリンタードライバーが正しくインストールされていますか？

本製品用の Windows プリンタードライバーがコントロールパネルやアプリケーションで、通常使うプリンターとして選択されているか確認してください。



① Windows 10 :

スタートボタンをクリックし、[Windows システムツール] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。

Windows 8 :

[スタート] 画面の [デスクトップ] をクリックし、マウスポインタを画面の右上隅へ移動し、[設定] - [コントロールパネル] の順にクリックし、[ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] をクリックします。

Windows 7 :

[スタート] - [デバイスとプリンター] の順にクリックします。

Windows Vista :

[スタート] - [コントロールパネル] - [プリンター] の順にクリックします。

Windows XP :

Windows XP Professional は [スタート] - [プリンターと FAX]、Windows XP Home Edition は [スタート] - [コントロールパネル] - [プリンターと FAX] の順にクリックします。

- ② 使用するプリンターアイコンにチェックマークが付いているか確認します。

エラーが発生していないか確認しましょう

プリンター側

参考 【印刷可】ランプが点滅して印刷しない、あるいは印刷が突然止まった場合は、ヘッドホット状態（プリントヘッドの温度が許容範囲を超えた高温になったために自動的に印刷が中断された状態）になっている可能性があります。このようなときは、ヘッドの温度が下がると自動的に印刷を再開しますので、しばらくそのままお待ちください。

-  **ジョブ情報画面が表示されていませんか？**
ドライバーのトレイの選択で、用紙確認の付いた給紙方法を選択して印刷すると一旦停止します。用紙を確認してから、手差しの場合は用紙を給紙してください。連続紙またはカットシートフィーダーから給紙する場合は【印刷可】ボタンを押してください。
-  **【印刷可】ランプが消えていませんか？**
【印刷可】ボタンを押して【印刷可】ランプを点灯させてください。
-  **プリンターカバーが浮いていませんか？または、開いていませんか？**
プリンターカバーをしっかりと閉じてください。
-  **用紙がなくなっていないですか？**
画面の指示に従って用紙をセットしてください。
-  **【給紙方法】の設定が合っていますか？**
操作パネルで【給紙方法】の設定を確認してください。画面の指示に従い設定し直してください。
-  **データを受信するインターフェイスの設定が合っていますか？**
インターフェイスカードを取り付けていない場合は、プリンター設定値の I/F 選択は【自動】または接続しているインターフェイスの値に設定してください。
☞ 本書 55 ページ「設定項目」
-  **用紙やリボンや保護材などが詰まっていますか？**
電源を切って、プリンターカバーを開けて取り除いてください。
-  **プリンターがハング（異常な状態で停止）していませんか？**
一旦電源を切ってからしばらく待ち、再度電源を入れて印刷をしてください。
-  **プリンターエラーと 6 桁の英数字（エラーコード）が表示されていませんか？**
以下を実施してください。
 - ① 電源を切ってからプリンターカバーを開けて、内部に用紙や保護材などが残っていたら取り除きます。リボンカートリッジが正しく取り付けられていない場合は正しく取り付けてください。
☞ 『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「給紙と排紙」－「用紙が詰まったときは」
☞ 『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「プリンターをセットアップする」－「2. 保護材を取り外す」
☞ 『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「リボンカートリッジの交換」
 - ② プリンターカバーを閉じて電源を入れ直します。それでも同じメッセージが表示されるときは修理が必要です。エラーコードを控えてから、エプソンの修理窓口にご連絡ください。エプソンの修理に関するお問い合わせ先は、『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）の裏表紙をご覧ください。

コンピューター側

- ✔ **プリンターを接続したポートと、プリンタードライバーのプリンター接続先が合っていますか？**
プリンタードライバーの [接続ポート] の設定を実際に接続しているポートに合わせてください。
☞ 本書 34 ページ「プリンター接続先の設定」
- ✔ **プリンターのステータスが [一時停止] になっていませんか？**
印刷を中断したり、何らかのトラブルで印刷が停止すると、プリンターのステータスが [一時停止] になります。印刷を開始するためには [一時停止] のチェックを外すか、[再開] を選択します。
☞ 本書 21 ページ「印刷の中止の仕方」
- ✔ **「LPT1 に書き込みができませんでした」エラーが発生していませんか？**
以下の項目を確認してください。
 - プリンタードライバーの [プロパティ] (Windows 2000/XP/Vista) または [プリンターのプロパティ] (Windows 7/8) を開き、[ポート] タブの [印刷するポート] が正しく設定されているかを確認して印刷を実行してください。
☞ 本書 34 ページ「プリンター接続先の設定」
 - プリンタードライバーの [プロパティ] (Windows 2000/XP/Vista) または [プリンターのプロパティ] (Windows 7/8) を開き、[詳細設定] タブで [プリンターに直接印刷データを送る] の設定に変更して印刷を行ってみてください。
 - 本製品は ECP モードに対応しておりません。お使いのコンピューターが ECP モードになっている場合は、BIOS 設定をノーマルまたはスタンダードモードに変更してください。BIOS 設定の詳細は、お使いのコンピューターの取扱説明書を参照してください。
- ✔ **コンピューターの画面に「プリンターが接続されていません」「用紙がありません」と表示されていませんか？**
仕様に合ったインターフェースケーブルで正しく接続されているか、プリンターの電源が入っているか、用紙が正しくセットされているかを確認してください。インターフェースケーブルの詳細は、以下のページを参照してください。
☞ 本書 63 ページ「オプションと消耗品一覧」
- ✔ **プッシュトラクターまたは CSF (カットシートフィーダー) から給紙していませんか？**
プリンタードライバーの給紙方法を [自動選択] に設定して、プッシュトラクターまたはカットシートフィーダーを使用する場合は、[デバイスの設定] ダイアログでそれぞれの給紙方法に対して使用する用紙サイズを設定しないと給紙できません。[デバイスの設定] ダイアログは、[プリンター] フォルダー (Windows 2000) または [プリンターと FAX] フォルダー (Windows XP/Vista) または [デバイスとプリンター] フォルダー (Windows 7/8) からプリンタードライバーのプロパティを開き、表示させます。

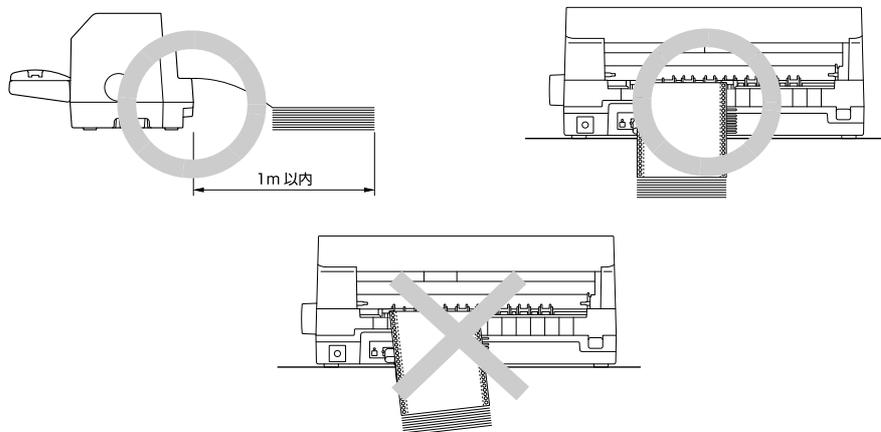
紙送りがうまくいかない

- ✔ **仕様に合った用紙を使用していますか？**
用紙厚さ・用紙枚数や紙質など仕様に合った用紙を使用してください。プレプリント紙（黒または色の付いた部分のある用紙）または穴のある用紙では、紙がないまたは紙がなくなると判断されることがあります。
使用可能な用紙については以下のページを参照してください。
☞ 本書 42 ページ「印刷できる用紙」
- ✔ **連続紙を使用するときに用紙ガイドのエッジガイドを両端へ移動させていますか？**
連続紙がエッジガイドに引っかかることがあります。連続紙を使用するときはエッジガイドを両端へ移動してください。
☞ 『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル） - 「給紙と排紙」 - 「連続紙の給紙と排紙」



連続紙の置き場所に問題はありませんか？

連続紙が引っかからないように、連続紙の置き場所は、プリンターから 1m 以内の場所でプリンターに対してまっすぐ給紙される位置に置いてください。



エッジガイドの間隔は適切ですか？

単票紙がスムーズに給紙できるように、エッジガイドの間隔を調整してください。

エッジガイドの間隔が狭すぎると用紙が詰まることがあります。逆に広すぎると用紙が傾いて給紙されることがあります。



手差し給紙で、単票紙はしっかりと差し込まれていますか？

手差し給紙するときは、エッジガイドに用紙をセットし、用紙の端部中央を指で押すように差し込んでください。

☞ 『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「給紙と排紙」－「単票紙の給紙と排紙」



連続紙がプッシュトラクターから外れていませんか？

連続紙をプッシュトラクターに正しくセットし直してください。

☞ 『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「給紙と排紙」－「連続紙の給紙と排紙」



連続紙が傾いた状態でプッシュトラクターにセットされていませんか？

連続紙の両端の穴が左右ずれた状態でプッシュトラクターにセットされていると正常な紙送りができません。

連続紙の左右の穴位置はスプロケットのゴムピンに揃えてセットしてください。



連続紙をセットする際にスプロケットの間隔は適切ですか？

連続紙がたるんだり、強く張りすぎたりしないように左右のスプロケットの位置を調整してください。



連続紙をセットする際にセンターサポートは真ん中になっていますか？

トラクターユニットのセンターサポートは、用紙幅に合わせた左右のスプロケットの中央にセットしてください。センターサポートの位置が片寄っていると正しく給紙されないことがあります。

☞ 『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「給紙と排紙」－「連続紙の給紙と排紙」

カットシートフィーダーで給排紙がうまくできない



給紙されなかったり、[用紙チェック] ランプが点灯しませんか？

• カットシートフィーダーが正しく取り付けられていません。

カットシートフィーダーがプリンター本体に正しく取り付けられていることを確認してください。特に、プリンター本体とカットシートフィーダーのギアがうまくかみ合っていることを確認してください。

☞ 本書 64 ページ「カットシートフィーダー」

• カットシートフィーダーのエッジガイド間隔が不適切です。

セットした用紙がなめらかに給紙するようにエッジガイドの間隔を狭すぎず / 広すぎずに調整してください。

☞ 本書 64 ページ「カットシートフィーダー」

• カットシートフィーダーにセットした用紙の最後の 1 枚は、給紙されないことがあります。

カットシートフィーダーの用紙が少なくなったら、残っている用紙をすべて取り除き、新しい用紙をセットしてくだ

さい。用紙が残っている状態で新しい用紙を追加すると、同時に複数枚の用紙が送られてしまい用紙詰まりの原因となります。

- カットシートフィーダーのエッジガイド位置が違ってきます。右側エッジガイドをプリンター上部のガイドマーク (▽) に合わせ、左側エッジガイドを用紙幅に合わせてください。
- 用紙がブロッキング (くっついている状態) しています。セットする前に用紙をよくさばいてください。
- 使い古しの用紙や折り目・しわのある用紙が使われています。仕様に合った新しい用紙をお使いください。

一度に 2 枚以上の用紙が給紙されませんか？

- カットシートフィーダーにセットされている用紙の枚数が多すぎます。セットされている用紙の枚数を減らしてください。セットできる用紙の枚数は以下のページを確認してください。
☞ 本書 64 ページ「カットシートフィーダー」
- 用紙がブロッキング (くっついている状態) しています。セットする前に用紙をよくさばいてください。
- 使い古しの用紙や折り目・しわのある用紙が使われています。仕様に合った新しい用紙をお使いください。

単票紙を手差し給紙していませんか？

- カットシートフィーダーから手差し給紙はできません。手差し給紙は、用紙ガイドから行ってください。
☞ 本書 42 ページ「印刷できる用紙」

操作パネルの【給紙方法】が単票紙位置になっていますか？

- カットシートフィーダーからの給紙時は、操作パネルの【給紙方法】を【単票紙 / CSF】に設定してください。
- 【給紙方法】が単票紙位置になっているにもかかわらず、連続紙が給紙されてしまったときは、連続紙が完全に後方へ排紙されていなかったことが考えられます。
【給紙方法】を切り替える前に、【給紙 / 排紙】 ボタンを押して、連続紙をトラクターの位置まで完全に排紙してから【給紙方法】を切り替えてください。

給紙補助フィーダーを装着していませんか？

- カットシートフィーダーから連続印刷する場合は、給紙補助フィーダーを取り外して、用紙ガイドを取り付けてください。
☞ 本書 67 ページ「給紙補助フィーダー」

プッシュトラクター、カットシートフィーダーから給紙しない

プッシュトラクターまたは CSF (カットシートフィーダー) から給紙していませんか？

- プリンタードライバーの給紙方法を【自動選択】に設定して、プッシュトラクターまたはカットシートフィーダーを使用する場合は、【デバイスの設定】ダイアログでそれぞれの給紙方法に対して使用する用紙サイズを設定しないと給紙できません。【デバイスの設定】ダイアログは、【プリンター】フォルダー (Windows 2000) または【プリンターとFAX】フォルダー (Windows XP/Vista) または【デバイスとプリンター】フォルダー (Windows 7/8) からプリンタードライバーのプロパティを開き、表示させます。

給紙補助フィーダーで給排紙がうまくできない

給紙補助フィーダーのケーブルはコネクタに固定されていますか？

- 給紙補助フィーダーのケーブルはプリンターのコネクタにしっかりネジで固定してください。
☞ 本書 67 ページ「給紙補助フィーダー」

排紙が正しくできない

- ✔ **【改行 / 改ページ】 ボタンを使用して排紙していませんか？**
単票紙を排紙する場合は、[給紙 / 排紙] ボタンを使用してください。
- ✔ **印刷が終わると急に紙送りされませんか？**
自動ティアオフ機能が設定されています。設定を解除するには、プリンターの設定値を変更します。
☞ 本書 52 ページ「ティアオフと微小送り」
- ✔ **ミシン目とカット位置がずれていませんか？**
ミシン目がカット位置に来ない場合は、以下の 3 点を確認してください。
 - ソフトウェア上の用紙サイズまたはページ長（連続紙）と、お使いの用紙サイズを合わせてください。
☞ 本書 9 ページ「設定項目」
☞ 本書 54 ページ「操作パネルからの設定」
 - 用紙カット位置を調整してください。
☞ 本書 52 ページ「ティアオフと微小送り」
 - プリンター設定値の給紙位置を調整してください。
☞ 本書 54 ページ「操作パネルからの設定」
- ✔ **連続紙が排紙されずに給紙位置に残っていませんか？**
排紙する前に印刷の終了している連続紙をミシン目で切り離してください。
- ✔ **ラベル紙が詰まったり引っかかったりしませんか？**
ラベル紙を [給紙 / 排紙] ボタンで排紙しようとしています。ラベル紙を排紙（逆送り）すると、プリンター内部に貼り付くことがあります。
また、ティアオフ機能は絶対に使用しないでください。
印刷後のラベル紙を取り出すときは、[改行 / 改ページ] ボタンで排紙してください。ラベル紙からほかの用紙に切り替えるときは、トラクター側のミシン目で切り離し、ラベル紙を取り除いてください。再度ラベル紙を使用するときは、ラベル紙をセットし直してください。

参考 プリンター内部にラベル紙が貼り付いて正常に印刷できないときは、無理に取り除かずにお買い求めいただいた販売店またはエプソンサービスコールセンターへご相談ください。エプソンの修理に関するお問い合わせ先は、「取扱説明書 セットアップと使い方の概要編」（紙マニュアル）裏表紙をご覧ください。

印刷結果が画面表示と異なる

印刷される文字が画面と違う

- ✔ **本書でご案内しているインターフェイスクーブルを使用していますか？**
推奨ケーブル以外のケーブルを接続に使用すると正常に印刷できないことがあります。
☞ 本書 63 ページ「オプションと消耗品一覧」
- ✔ **文字が化けたり、記号がカタカナで印刷されていませんか？**
 - 文字コード表の選択が合っていますか？プリンター設定値の「文字コード表」の設定を確認してください。
☞ 本書 54 ページ「操作パネルからの設定」
 - ソフトウェア側からコントロールコードを送るときは、コード (ESC t n) により、文字コード表を選択してください。
☞ 本書 107 ページ「コントロールコード表」
- ✔ **特定の文字や記号が違う文字や記号に化けませんか？**
国際文字の選択が間違っています。ソフトウェア側からコントロールコードを送るときは、コード (ESC R n) で使用する国の文字に変更してください。



文字が混入したり、まったく違う文字記号に化けていませんか？

- ソフトウェア上のプリンター設定が間違っています。ソフトウェア上のプリンター設定は、優先順位に従って設定してください。
- プリンター設定の I/F 選択は [自動] が設定されているため、設定した固定解除時間が経過する前にもう一方のインターフェイスからデータが送られています。設定した固定解除時間が経ってからデータを送るか、I/F 選択の設定を使用しているインターフェイス (パラレル、USB またはオプション) に設定してください。
☞ 本書 54 ページ「操作パネルからの設定」
- コンピューター側のパラレルインターフェイスの設定が [ECP モード] になっているときは [ノーマルモード] に変更してください。設定変更の方法は、お使いのコンピューターの取扱説明書を参照してください。
- シリアルインターフェイスの設定に問題があると文字化けすることがあります。設定値を確認してください。
☞ 本書 54 ページ「操作パネルからの設定」



画面の表示が JIS C6226-1978 漢字コードで表示されていませんか？

- 本製品で印刷する漢字は JIS X0208-1990 に準拠しています。JIS C6226-1978 との違いは、以下のページを参照してください。
- ☞ 本書 120 ページ「JIS C6226-1978 との違い」



EPSON ステータスマニタ 3 を使用していますか？

端末エミュレータソフトウェアや自作ソフトウェアなど、Windows 環境でもプリンタードライバーを経由しない特殊なソフトウェアからの印刷時に、EPSON ステータスマニタ 3 を使用していると正常に印刷できない場合があります。このようなときは EPSON ステータスマニタ 3 をアンインストールしてから印刷を行ってください。またプリンター設定値の「パケット通信」を [オフ] に設定してください。

印刷位置(結果)が画面と違う



改行の間隔が違っていませんか？

- 改行量の設定が不適切だと、行間隔が広くなったり狭くなったりします。アプリケーションソフトの改行量を正しく設定してください。
ソフトウェア側からコントロールコードを送るときは、コード (ESC 0、ESC 2、ESC 3、ESC +) で改行量を設定してください。
- すべての行間に空白行が追加されたら、プリンター設定の自動改行が [ON] になっている可能性があります。ソフトウェアから改行命令が送られるときは、自動改行する必要がないため、プリンター設定値の自動改行を [OFF] にしてください。
☞ 本書 54 ページ「操作パネルからの設定」
- 左右のマージン (余白) が大きすぎると行の途中で改行されます。プリンタードライバーで設定するか、またはソフトウェア側からコントロールコード (ESC I または ESC Q) を送り、左右のマージンを設定してください。



空白行が入ったり、改ページが正しく行われずに印刷されていませんか？

プリンタードライバーをお使いの場合

- プリンタードライバーから用紙サイズを設定している場合は、正しい用紙サイズを選択してください。
☞ 本書 9 ページ「設定項目」
- プリンタードライバーで設定されている用紙サイズと使用している用紙のサイズを合わせてください。この際、用紙長が一致するサイズを選択してください。たとえば、用紙幅 7 インチ、用紙長 4.5 インチの連続紙の場合は、用紙サイズの「連続紙 15 x 4 1/2inch」を選択します。用紙の横方向のサイズがいくつであっても「連続紙 15 x XXinch」を選択し、右マージンはアプリケーションソフトの設定で行ってください。

プリンタードライバーを使わない場合

- アプリケーションソフトやプリンターで設定されているページ長または用紙サイズと実際に使用している用紙の長さまたは用紙サイズが異なります。
アプリケーションソフトやプリンターの設定を実際に使用している用紙の長さまたは用紙サイズと合わせてください。
連続紙のページ長は、プリンター設定値の「ページ長 (連続紙)」で設定します。
☞ 本書 54 ページ「操作パネルからの設定」
プリンタードライバーで用紙サイズを設定しているときは、正しい用紙サイズを選択してください。
- プリンター設定のミシン目スキップが [ON] に設定されています。プリンター設定のミシン目スキップを [OFF] にしてください。
☞ 本書 54 ページ「操作パネルからの設定」
ソフトウェア側からコントロールコードを送るときは、コード (ESC 0) でミシン目スキップを解除してください。



水平方向にずれていませんか？

単票紙

用紙ガイドまたはカットシートフィーダーのエッジガイド位置は、単票紙の左マージン（余白）に影響します。ガイドマーク側のエッジガイドをガイドマーク  に合わせてください。もう一方のエッジガイドは用紙の幅に合わせてください。

☞ 『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「給紙と排紙」－「単票紙の給紙と排紙」

☞ 本書 65 ページ「使い方」

連続紙

連続紙の使用時、スプロケットの位置を確認してください。

連続紙の使用時、スプロケット（左）の位置は左マージン（余白）に影響します。スプロケットの位置を調整して印刷してください。

☞ 『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「給紙と排紙」－「連続紙の給紙と排紙」



印刷位置の指定がずれていませんか？（Windows XP（64bit）/Vista/7/8/10のみ）

以下の2つを確認してください。

- プリンタードライバーの「印刷位置のオフセット」
[拡張設定] タブの「印刷位置のオフセット」で印刷位置の縦方向/横方向のオフセットを指定すると、設定値の分だけ印刷位置が画面とずれます。
また、オフセットによって印字推奨領域からはみ出したデータは印刷されません。
プリンタードライバーをインストールした直後の入力値に戻すときは「初期値に戻す」をクリックしてください。
☞ 本書 12 ページ「⑧印刷位置のオフセット」
- プリンタードライバーの「印字開始位置の設定」
[プリンター優先] の場合は、プリンターで設定されている印字開始位置で印刷されます。アプリケーションソフトの設定で印刷したい場合は「ドライバー優先」に設定してください。
☞ 本書 14 ページ「①インストール可能なオプション」



印刷が欠けていませんか？（Windows XP（64bit）/Vista/7/8/10のみ）

プリンタードライバーで「印刷位置のオフセット」が設定されていないか確認してください。

[拡張設定] タブの「印刷位置のオフセット」で印刷位置の縦方向/横方向のオフセットを指定すると、設定値の分だけ印刷位置が画面とずれます。

また、オフセットによって印字推奨領域からはみ出したデータは印刷されません。

プリンタードライバーをインストールした直後の入力値に戻すときは「初期値に戻す」をクリックしてください。

☞ 本書 12 ページ「⑧印刷位置のオフセット」



改行されずに重なって印刷されていませんか？

改行命令がコンピューターから送られていません。プリンター設定値の自動改行を「ON」にしてください。

☞ 本書 54 ページ「操作パネルからの設定」



給紙補助フィーダーに用紙をセットするとき、印字できる範囲を超えていませんか？

給紙補助フィーダーには、印字できる範囲が定められています。用紙をセットするときは、印字できる範囲内にセットしてください。

☞ 本書 67 ページ「給紙補助フィーダー」

罫線がずれる



プリンター設定値の印字方向が双方向に設定されていませんか？

以下のページを参照して、プリンター設定値の印字方向を「単方向」に設定するか、双方向印刷の調整をしてください。

- プリンター設定値の印字方向を「単方向」に設定する場合
☞ 本書 54 ページ「操作パネルからの設定」
- 双方向印刷の調整を行う場合
☞ 本書 61 ページ「双方向印刷の調整」

ソフトウェア側からコントロールコードを送るときは、コード（ESC U）で単方向印字を設定してください。



罫線が切れたり、印刷がずれたりしていませんか？

アプリケーションソフトのプリンター設定に問題があります。以下の内容を順番に確認してください。

- ① アプリケーションソフトの取扱説明書を参照し、本書の優先順位に従ってプリンターを設定してください。
- ② アプリケーションソフト上の用紙設定を、プリンターで使用する用紙と合わせてください。
- ③ プリンターにカットシートフィーダーを取り付けているときは、アプリケーションソフト上でカットシートフィーダーが使用できるかどうか確認してください。
カットシートフィーダーが使用可能なときは、ソフトウェア上でカットシートフィーダーを使用する設定をしてください。
カットシートフィーダーの記載がないときまたはプリンター設定で PC-PR 系のプリンター (PC-PR201H など) を選択したときは、プリンターからカットシートフィーダーを取り外してください。



変更したプリンター設定値は有効になっていますか？

プリンターの設定値を印刷して現在の設定状態を確認してください。

📄 本書 54 ページ「操作パネルからの設定」

設定と違う印刷をする



プリンター設定値、プリンタードライバー、アプリケーションソフトから異なった条件で設定されていませんか？

印刷条件の設定は、プリンター設定値、プリンタードライバー、アプリケーションソフトそれぞれで設定できますが、各設定の優先順位は、ご使用の状況によって異なります。設定と違う印刷を行う場合は、各設定を確認してください。

たとえば、書体の選択では Windows プリンタードライバーやアプリケーションソフトによる設定が優先され、プリンター設定値は無視されます。

印刷品質がよくない

印刷ムラがある、汚い



横一列にところどころ抜けていませんか？

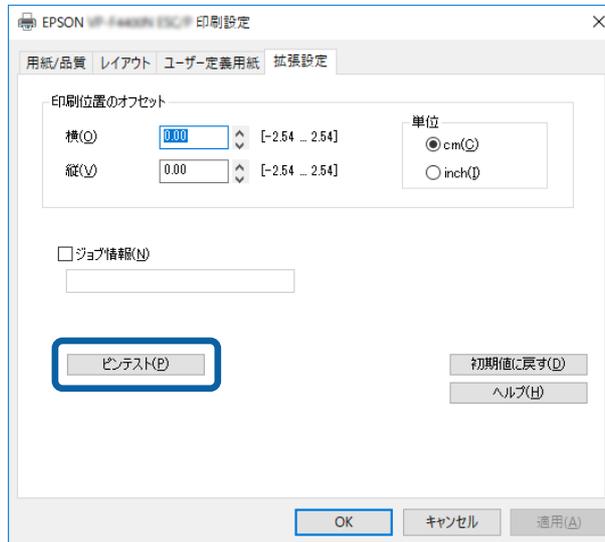
プリントヘッドのピンが折れています。保守契約店（保守契約されている場合）、お買い求めいただいた販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。エプソンの修理に関するお問い合わせ先は、『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）裏表紙「お問い合わせ先」をご覧ください。

修理に出すまでの間使用する場合、以下の手順で2列あるピンのうちダメージの少ない列のピンのみで印字する設定にして、印刷品質を改善することができます。ただし印刷速度は遅くなります。

！重要

- 修理までの一時的な対応としてください。通常のご使用の場合は設定を元に戻してください。
- あらかじめ EPSON ステータスマニタ 3 をインストールしておいてください。
↳ 『取扱説明書 セットアップと使い方概要編』 - 「プリンターをセットアップする」 - 「プリンタードライバーと監視ユーティリティをインストールする」

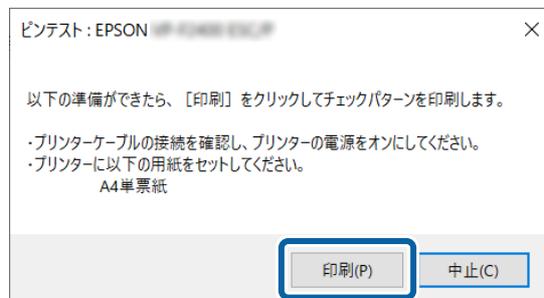
- ① プリンタードライバーを開き、[拡張設定] 画面で [ピンテスト] をクリックします。
↳ 本書 6 ページ「コントロールパネルからの表示方法」



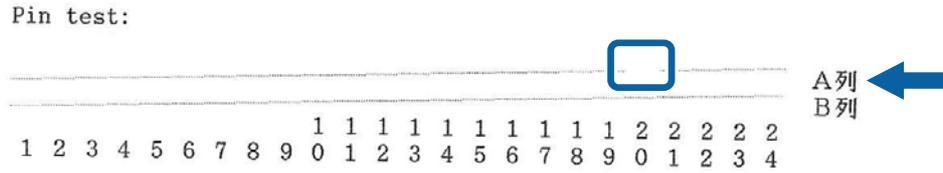
- ② 画面の表示に従って進み、以下の画面が表示されたら [印刷] をクリックします。

！重要

セットする用紙は用紙ガイド側から入れてください。



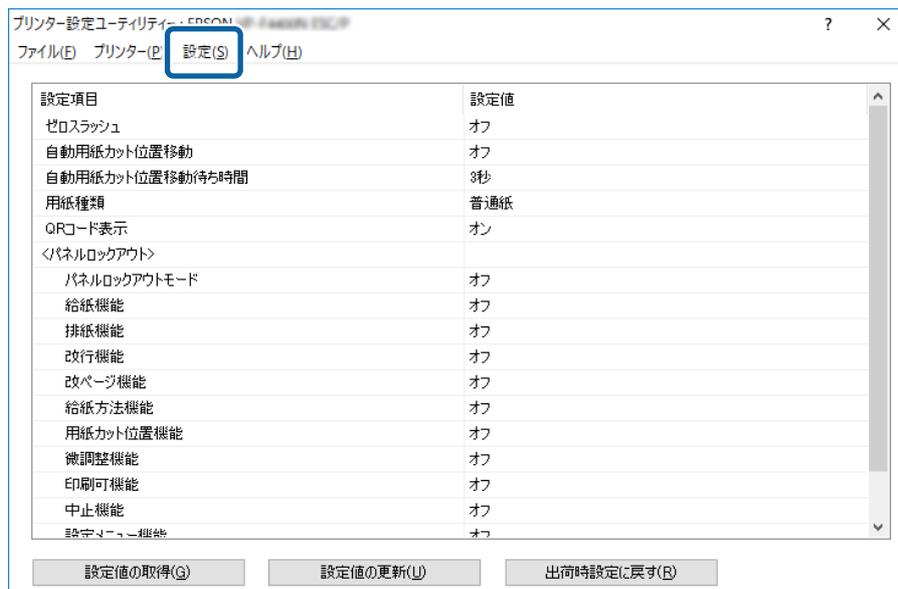
- ③ 印刷された A 列と B 列のチェックパターンで、線が印刷されていない箇所が多い方をマークします。
以下の印刷結果例では A 列をマークします。



- ④ プリンタードライバーを開き、ユーティリティ画面を表示します。
本書 6 ページ「コントロールパネルからの表示方法」
- ⑤ ユーティリティ画面で [プリンター設定ユーティリティ] を選択します。

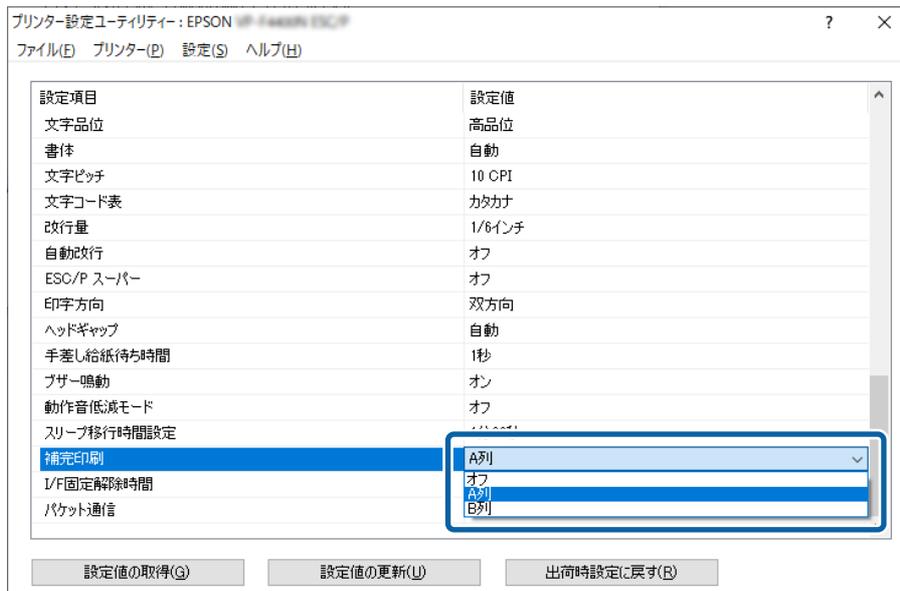


- ⑥ プリンター設定ユーティリティ画面で、[設定] - [拡張設定の表示] を選択します。



- ⑦ 拡張設定項目が [<パネルロックアウト>] 設定項目に続いて表示されます。
[補完印刷] を選択し、設定値のリストから手順③でマークした列を選択し、[設定値の更新] をクリックしてからド

ライバーの画面を閉じます。



！重要 修理完了後、お使いになる前に【補完印刷】の設定が【オフ】になっていることを確認してください。

- ✓ **印刷の上または下の部分が欠けていませんか？**
リボンカートリッジが正しく取り付けられていません。印刷を中止し、以下のページを参照して、リボンカートリッジを取り付け直してください。
☞『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「リボンカートリッジの交換」
- ✓ **斜めの線が入っていませんか？**
リボンがたるんだり、ねじれたりしています。印刷を中止し、以下のページを参照して、リボンカートリッジを取り付け直してください。
☞『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「リボンカートリッジの交換」

印刷が薄い

- ✓ **高速印字が設定されていませんか？**
操作パネルのホーム画面から【高速印字】の設定で【オフ】を選択してください。
☞『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「ご使用の前に」－「操作パネルの使い方と見方」－「画面の表示」
- ✓ **リボンのインクが薄くなっていませんか？**
印刷を中止し、新しいリボンカートリッジと交換してください。
☞『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「リボンカートリッジの交換」
- ✓ **ヘッドギャップの設定は正しいですか？**
【ヘッドギャップ】設定を【自動】または紙厚に適した設定にしてください。普通紙よりも薄い用紙を使用している場合は、一つ小さい設定値を選択してください。
☞『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「給紙と排紙」－「給紙経路と用紙」－「ヘッドギャップの設定」
- ✓ **プリンタードライバーの【印刷速度】の設定が【高速】になっていませんか？**
【標準】に設定して印刷してみてください。
☞ 本書 13 ページ「グラフィックと印刷品質」

プリンタードライバーの使い方がわからない

インストール方法がわからない

- ✓ **本製品に同梱のプリンタードライバーをお使いください。**
プリンタードライバーは、本製品に同梱のソフトウェアディスクに収録されているものをお使いください。以下の手順に従って正しくインストールしてください。
☞ 『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル） - 「プリンターをセットアップする」 - 「8. プリンタードライバーと監視ユーティリティのインストール」

用紙サイズの設定がわからない

- ✓ **プリンタードライバーの用紙設定を確認してください。**

単票紙の場合

定形紙	[用紙サイズ] リストからクリックして選択します。一覧にない定形紙は、ユーザー定義サイズで設定する必要があります。
定形外	ユーザー定義サイズで設定してください。

☞ 本書 19 ページ「任意の用紙サイズを登録するには」

連続紙の場合

[用紙サイズ] リストからクリックして選択します。一覧にないサイズの用紙はユーザー定義サイズで設定してください。

☞ 本書 19 ページ「任意の用紙サイズを登録するには」

参考

[用紙サイズ] リストに用紙長が一致するサイズがある場合は、用紙長の一致する設定を選択して、用紙幅はお使いのアプリケーションで設定して印刷することもできます。以下の手順を参考にしてください。

- ①用紙の横のサイズと縦（ミシン目とミシン目の間）を計ります。
- ②プリンタードライバー上では、inch 単位でサイズが表示されるため、計ったサイズを inch 単位に置き換えます（1inch は、約 25.4mm です。ここでは、仮に横 5inch × 縦 4.67inch の用紙とします）。
- ③プリンタードライバーの [用紙サイズ] リストから、5×4.67inch に合うサイズを選択します。プリンタードライバー上では、4.67inch を $4 \frac{2}{3}$ inch と分数で表現しています。
- ④プリンタードライバー上の横の長さは、15inch の設定しかありません。5×4.67inch など横の長さが一致しない場合は、縦の長さ（ $4.67 = 4 \frac{2}{3}$ inch）だけ一致する用紙を選択します。この場合は、アプリケーションソフト上で、印刷範囲を横 5 インチ以内になるように設定してください。

通信エラーが発生する

- ✓ **プリンターの電源が入っていますか？**
コンセントにプラグが差し込まれているのを確認し、プリンターの電源を入れます。
- ✓ **インターフェイスケーブルがコンピューターや本製品の仕様に合っていますか？**
インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コンピューターの種類やプリンターの仕様に合ったケーブルかどうかを確認します。
☞ 本書 63 ページ「オプションと消耗品一覧」
- ✓ **インターフェイスケーブルが外れていませんか？**
プリンター側のコネクタとコンピューター側のコネクタにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。またケーブルが断線していないか、極端に折れ曲がっていないかを確認してください。予備のケーブルをお持ちの場合は、差し替えてご確認ください。



Windows 共有プリンター（ピアツーピア接続）を使用していませんか？

Windows 共有プリンターが監視できないときは、以下の設定を確認してください。

- 共有プリンターを提供しているコンピューター（プリントサーバー）に、本製品のプリンタードライバーがインストールされ、共有プリンターの設定がされていることを確認します。
☞ 本書 27 ページ「プリンターの共有」
- EPSON ステータスマニタ 3 の [モニターの設定] 画面で、[共有プリンターをモニターさせる] にチェックが付いていることを確認します。
☞ 本書 24 ページ「モニター（監視）の設定」



プリンタードライバーの設定で双方向通信機能を選択していますか？

[プリンターと FAX] フォルダーまたは [デバイスとプリンター] フォルダーからプリンタードライバーのプロパティを開き [ポート] タブの [双方向サポートを有効にする] にチェックが付いていることを確認します。



Windows 環境で、プリンタードライバーを経由せず、直接プリンターに出力するアプリケーションソフトを使用していませんか？

- EPSON ステータスマニタ 3 と通信が競合することがありますので、EPSON ステータスマニタ 3 をアンインストールしてください。
☞ 本書 36 ページ「プリンターソフトウェアの削除」
- パケット通信が正しく行えないことがありますので、プリンターの設定でパケット通信を [オフ] に設定してください。
☞ 本書 54 ページ「操作パネルからの設定」

EPSON ステータスマニタ 3

共有プリンターを監視できない



Windows で [Windows セキュリティーの重要な警告] 画面やファイアウォールソフトが表示した画面で、[ブロックする] や [遮断する] を選択しましたか？

[ブロックする] や [遮断する] を選択すると、共有プリンターとの通信ができなくなるため EPSON ステータスマニタ 3 で共有プリンターを監視できません。

通信を可能にするには、Windows ファイアウォールや市販のセキュリティソフトで例外アプリケーションとして登録してください。

参考

Windows ファイアウォールに例外登録すると、登録されたプログラムが使用するポートが外部からの通信を受け付けられるようになります。これは、ネットワーク経由の攻撃などセキュリティ上の危険性を高めたポートとなることを意味します。具体的なリスクとしては、コンピューターウィルスの侵入などが考えられます。Windows ファイアウォールの設定変更につきましては、このようなリスクなどもご確認の上、お客様の責任において実施していただきますようお願いいたします。弊社は、この設定変更によって生じた損害および障害につきましては一切責任を負いません。

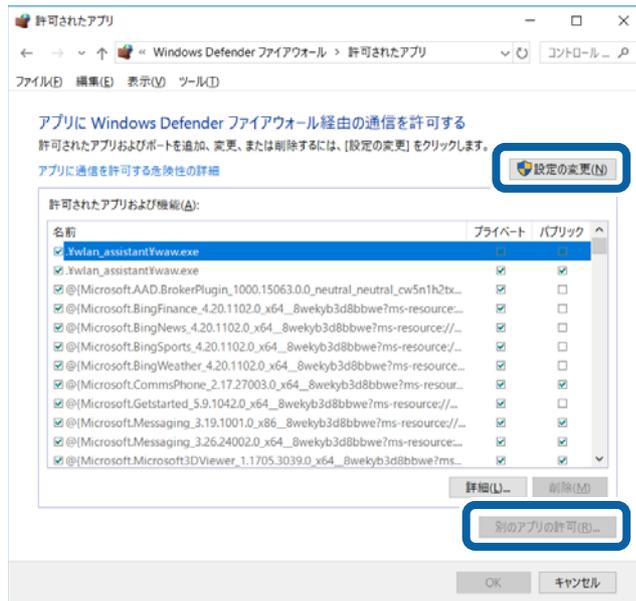
Windows 10/Windows Server 2019/Windows Server 2016 の場合



スタートボタンをクリックし、[Windows システムツール] - [コントロールパネル] - [システムとセキュリティ] - [Windows ファイアウォールによるアプリケーションの許可] の順にクリックします。

2

[設定の変更] をクリックし、[別のアプリの許可] をクリックします。



3

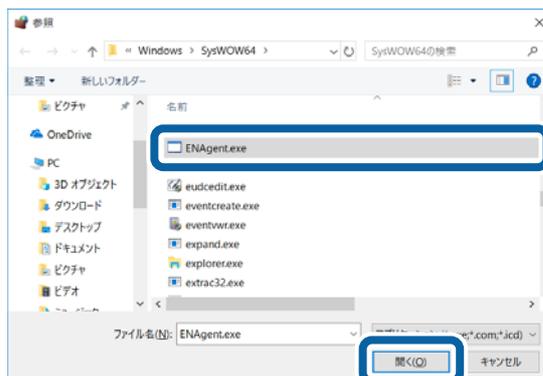
[参照] をクリックします。



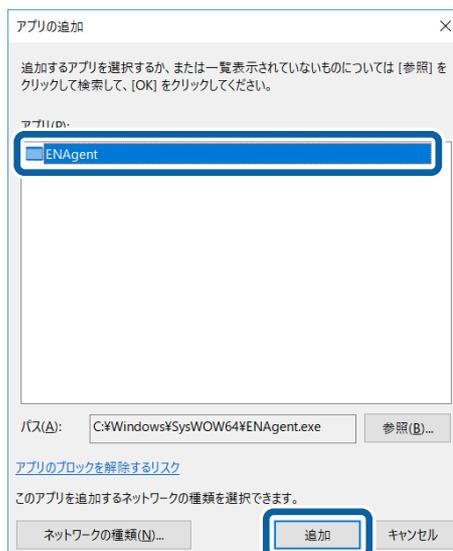
4

[ENAgent.exe] を指定して [開く] をクリックします。

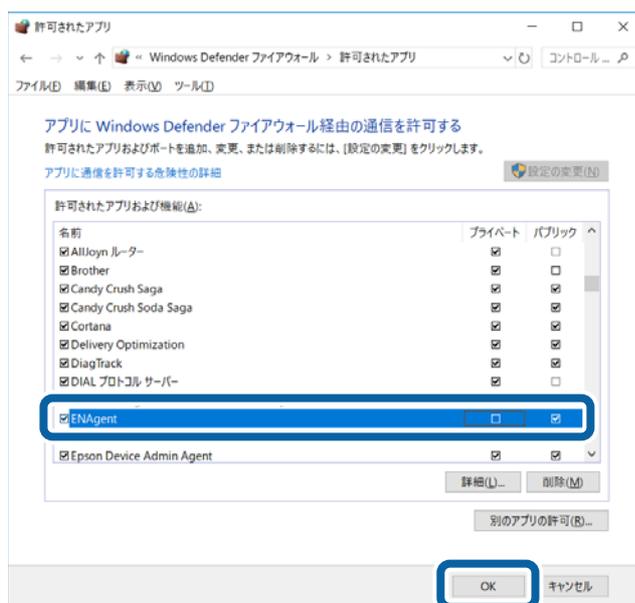
[ENAgent.exe] は、Windows がインストールされているドライブの以下のフォルダーに保存されています。
ドライブ名 (C など) :%Windows%System32%ENAgent.exe (32-bit OS)
ドライブ名 (C など) :%Windows%SysWOW64%ENAgent.exe (64-bit OS)



- 5 リストに [ENAgent] が追加されていることを確認し、[追加] をクリックします。



- 6 [許可されたアプリおよび機能] に [ENAgent] が追加され、チェックが付いていることを確認し、[OK] をクリックします。



Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012 の場合

- 1 [スタート] 画面の [デスクトップ] をクリックし、マウスポインターを画面の右上隅へ移動し、[設定] - [コントロールパネル] - [システムとセキュリティ] - [Windows ファイアウォールによるアプリケーションの許可] の順にクリックします。
- 2 [設定の変更] をクリックし、[別のアプリの許可] をクリックします。
- 3 [参照] をクリックします。
- 4 [ENAgent.exe] を指定して [開く] をクリックします。
[ENAgent.exe] は、Windows がインストールされているドライブの以下のフォルダーに保存されています。
ドライブ名 (C など) : %Windows%System32\ENAgent.exe (32-bit OS)
ドライブ名 (C など) : %Windows%SysWOW64\ENAgent.exe (64-bit OS)

-
- 5 リストに [ENAgent] が追加されていることを確認し、[追加] をクリックします。
 - 6 [許可されたアプリおよび機能] に [ENAgent] が追加され、チェックが付いていることを確認し、[OK] をクリックします。

Windows 7/Windows Server 2008 R2 の場合

- 1 [スタート] - [コントロールパネル] - [システムとセキュリティー] - [Windows ファイアウォールによるプログラムの許可] の順にクリックします。
- 2 [設定の変更] をクリックし、[別のプログラムの許可] をクリックします。
- 3 [参照] をクリックします。
- 4 [ENAgent.exe] を指定して [開く] をクリックします。
[ENAgent.exe] は、Windows がインストールされているドライブの以下のフォルダーに保存されています。
ドライブ名 (C など) :%Windows%System32%ENAgent.exe (32-bit OS)
ドライブ名 (C など) :%Windows%SysWOW64%ENAgent.exe (64-bit OS)
- 5 リストに [ENAgent] が追加されていることを確認し、[追加] をクリックします。
- 6 [許可されたプログラムおよび機能] に [ENAgent] が追加され、チェックが付いていることを確認し、[OK] をクリックします。

Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008/Windows Server 2003 R2/ Windows Server 2003 の場合

- 1 [スタート] - [コントロールパネル] の順にクリックします。
- 2 [Windows ファイアウォール] / [Windows ファイアウォールの設定] 画面を開きます。
Windows Vista/Windows Server 2008:
 - ① [Windows ファイアウォールによるプログラムの許可] をクリックします。
 - ② [ユーザーアカウント制御] 画面が表示されるので [続行] をクリックします。**Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003:**
 - ① [セキュリティーセンター] をクリックします。
 - ② [Windows ファイアウォール] をクリックします。
- 3 [例外] タブをクリックして、[プログラムの追加] をクリックします。
- 4 [参照] をクリックします。
- 5 [ENAgent.exe] を指定して [開く] をクリックします。
[ENAgent.exe] は、Windows がインストールされているドライブの以下のフォルダーに保存されています。
ドライブ名 (C など) :%Windows%System32%ENAgent.exe (32-bit OS)
ドライブ名 (C など) :%Windows%SysWOW64%ENAgent.exe (64-bit OS)

6 リストに [ENAgent.exe] / [ENAgent] が追加されていることを確認し、[OK] をクリックします。

7 [プログラムおよびサービス] / [プログラムまたはポート] に [ENAgent.exe] / [ENAgent] が追加され、チェックが付いていることを確認し、[OK] をクリックします。



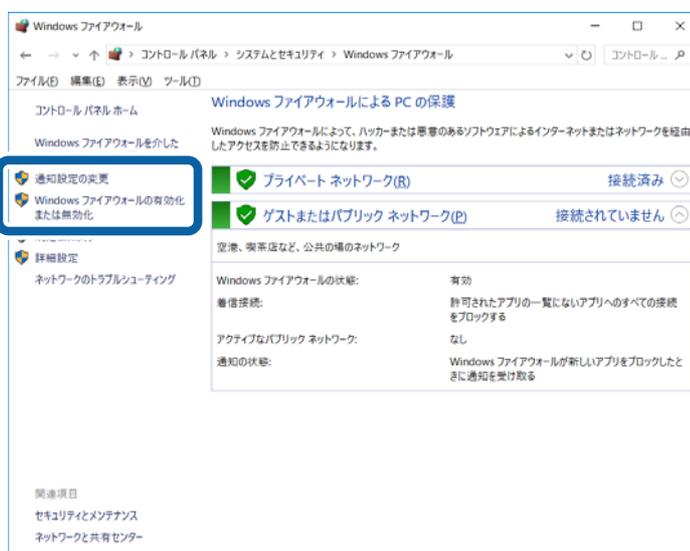
Windows の Windows ファイアウォールで、[例外を許可しない] を選択しましたか？

[例外を許可しない] を選択すると、EPSON ステータスマニタ 3 はポップアップでエラー表示しません。エラーをポップアップ表示するには、Windows ファイアウォールで [例外を許可しない] 設定を解除し、[ファイルとプリンターの共有] をチェックしてください。

Windows 10/Windows Server 2019/Windows Server 2016 の場合

1 スタートボタンをクリックし、[Windows システムツール] - [コントロールパネル] - [システムとセキュリティ] - [Windows ファイアウォール] の順にクリックします。

2 [通知設定の変更] または [Windows ファイアウォールの有効化または無効化] をクリックして [設定のカスタマイズ] 画面を開きます。



3

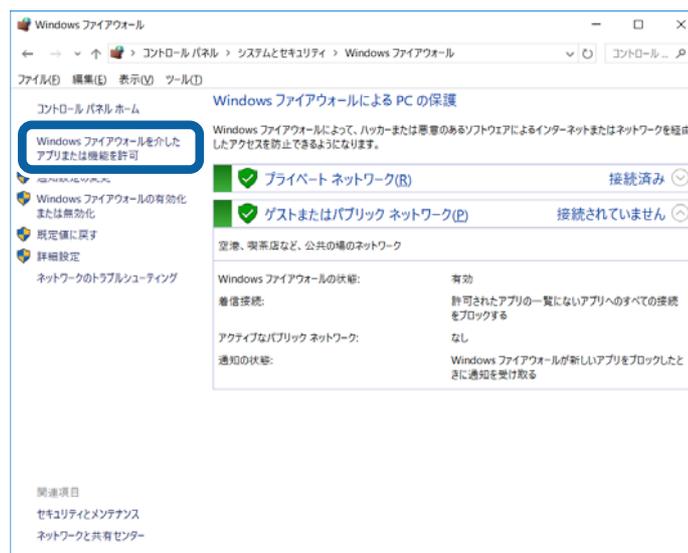
【許可されたアプリの一覧にあるアプリも含め、すべての着信接続をブロックする】のチェックを外し、[OK]をクリックします。

設定する項目は、お使いのネットワーク環境が「プライベートネットワーク」か「パブリックネットワーク」かによって異なります。お使いのネットワーク環境に応じて設定してください。



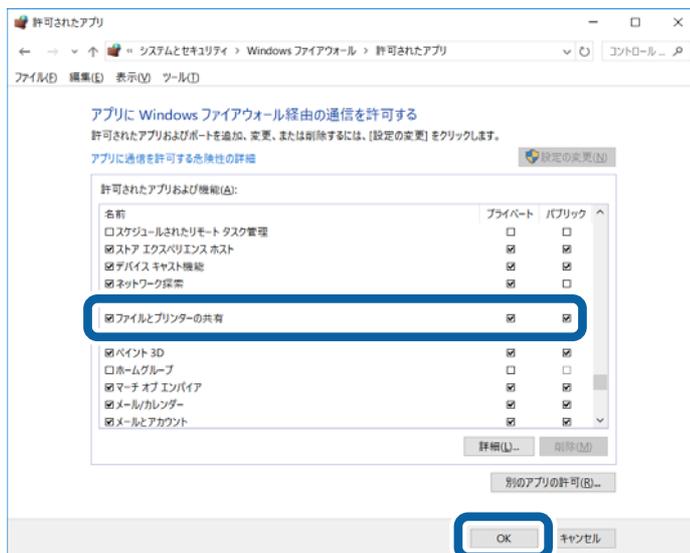
4

【Windows ファイアウォールを介したアプリまたは機能を許可】をクリックします。



5

【許可されたアプリおよび機能】で【ファイルとプリンターの共有】にチェックして、【OK】をクリックします。設定する項目は、お使いのネットワーク環境が「プライベートネットワーク」か「パブリックネットワーク」かによって異なります。お使いのネットワーク環境に応じて設定してください。



Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012 の場合

1

【スタート】画面の【デスクトップ】をクリックし、マウスポインターを画面の右上隅へ移動し、【設定】 - 【コントロールパネル】 - 【システムとセキュリティ】 - 【Windows ファイアウォール】の順にクリックします。

2

【通知設定の変更】または【Windows ファイアウォールの有効化または無効化】をクリックして【設定のカスタマイズ】画面を開きます。

3

【許可されたアプリの一覧にあるアプリも含め、すべての着信接続をブロックする】のチェックを外し、【OK】をクリックします。

設定する項目は、お使いのネットワーク環境が「プライベートネットワーク」か「パブリックネットワーク」かによって異なります。お使いのネットワーク環境に応じて設定してください。

4

【Windows ファイアウォールを介したアプリまたは機能を許可】をクリックします。

5

【許可されたアプリおよび機能】で【ファイルとプリンターの共有】にチェックして、【OK】をクリックします。設定する項目は、お使いのネットワーク環境が「プライベートネットワーク」か「パブリックネットワーク」かによって異なります。お使いのネットワーク環境に応じて設定してください。

Windows 7/Windows Server 2008 R2 の場合

1

【スタート】 - 【コントロールパネル】 - 【システムとセキュリティ】 - 【Windows ファイアウォール】の順にクリックします。

2

【通知設定の変更】または【Windows ファイアウォールの有効化または無効化】をクリックして【設定のカスタマイズ】画面を開きます。

3 [許可されたプログラムの一覧にあるプログラムも含め、すべての着信接続をブロックする] のチェックを外し、[OK] をクリックします。

設定する項目は、お使いのネットワーク環境が「ホームまたは社内（プライベート）ネットワーク」か「パブリックネットワーク」かによって異なります。お使いのネットワーク環境に応じて設定してください。

4 [Windows ファイアウォールを介したプログラムまたは機能を許可する] をクリックします。

5 [許可されたプログラムおよび機能] で [ファイルとプリンターの共有] にチェックして、[OK] をクリックします。

設定する項目は、お使いのネットワーク環境が「ホームネットワークまたは社内（プライベート）ネットワーク」か「パブリックネットワーク」かによって異なります。お使いのネットワーク環境に応じて設定してください。

Windows Vista/Windows XP/Windows Server 2008/Windows Server 2003 R2/ Windows Server 2003 の場合

1 [スタート] - [コントロールパネル] の順にクリックします。

2 [Windows ファイアウォール] / [Windows ファイアウォールの設定] 画面を開きます。

Windows Vista/Windows Server 2008:

- ① [Windows ファイアウォールによるプログラムの許可] をクリックします。
- ② [ユーザーアカウント制御] 画面が表示されるので [続行] をクリックします。

Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003:

- ① [セキュリティセンター] をクリックします。
- ② [Windows ファイアウォール] をクリックします。

3 [全般] タブをクリックして、[例外を許可しない] のチェックを外します。

4 [例外] タブをクリックし、[ファイルとプリンターの共有] にチェックして、[OK] をクリックします。

削除(アンインストール)できない

 **ほかのソフトウェアが起動していませんか？**

ほかのソフトウェアが起動していると EPSON ステータスマニタ 3 は削除（アンインストール）できません。ソフトウェアの中には、実際の動作が画面に表示されていなくても起動している場合もありますので、各ソフトウェアのマニュアルに従って終了させてください。

その他のトラブル

印刷中に印刷速度が遅くなった、途中で止まった

- 印刷中に [印刷可] ランプが点滅して印刷速度が遅くなったり、印刷を停止した場合は、ヘッドホット状態（プリントヘッドの温度が許容範囲を超えた高温になったために自動的に印刷が中断された状態）になっている可能性があります。ヘッドの温度が下がると自動的に印刷を再開しますので、しばらくそのままお待ちください。
- 低温環境下でプリンターを動作させると、コールドモード（プリントヘッドの温度が許容範囲以下になっているために、自動的に印刷速度を低速にしている状態）になる可能性があります。プリントヘッドの温度が上がると、自動的に通常の印刷速度に戻りますので、しばらくそのまま印刷を継続してください。
また、複写枚数の多い用紙や厚い紙などに印字する場合、印刷品質を確保するために印刷速度を落として動作することがあります。故障ではありませんので、安心してお使いください。

結露について

プリンター内部に結露が発生すると、電源を入れてもランプが点灯するだけでプリンターが動作しないことがあります。その場合は、一旦電源を切り、プリンターカバーを開けた状態でしばらくお待ちください。その後、再度電源を入れ、プリンターが正常に動作すればプリンターの故障ではありませんので、そのままお使いください。

漏洩電流について

多数の周辺機器を接続している環境下では、本製品に触れた際に電気を感じる場合があります。このようなときには、本製品または本製品を接続しているコンピューターなどからアース（接地）を取ることをお勧めします。

どうしても解決しないときは

「困ったときは」の内容を確認しても、現在の症状が改善されないときは、トラブルの原因を判断してそれぞれのお問い合わせ先へご連絡ください。

プリンター本体の故障か、ソフトウェアのトラブルかを判断します。

本製品は、本製品の機能が正常に動作しているかを確認するための印字パターンをプリンター内部に持っています。コンピューターと接続していない状態で印刷できるため、プリンターの動作や印刷機能に問題があるかどうかを確認できます。

☞ 『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）－「プリンターをセットアップする」－「6. 動作を確認する」

- 1 **【給紙方法】** ボタンを押して「**単票紙 / CSF**」を選択します。
- 2 **電源を切り、インターフェイスクーブルを外します。**
- 3 **【改行 / 改ページ】 ボタンか【給紙 / 排紙】 ボタンを押したまま電源を入れます。**
 - 【改行 / 改ページ】 ボタンの押下で英数カナ文字モード印字をします。
 - 【給紙 / 排紙】 ボタンの押下で漢字モード印字をします。
- 4 **単票紙をセットします。**
自動的に用紙を給紙し、動作確認を開始します。印刷しないときは電源を切って **3** からやり直してください。

正常に印刷できない場合

保守契約店（保守契約されている場合）、お買い求めいただいた販売店またはエプソンサービスコールセンターへご相談ください。エプソンの修理に関するお問い合わせ先は、『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）裏表紙をご覧ください。

正常に印刷できる場合

プリンターは故障していません。

[印刷可] ボタンを押して印刷を終了させてから、プリンターの電源を切ります。

[印刷可] ボタンが押されるまで印刷は繰り返して行われます。プリンターに用紙が残っているときは、[給紙/排紙] ボタンを押して用紙を排紙してから電源を切ってください。

続いて、プリンタードライバー類のトラブルなのか、アプリケーションソフトのトラブルなのかを判断します。判断の仕方は、次の項目を参照してください。

Windows 標準添付のワードパッドで簡単な印刷ができるかどうかを確認します。

ワードパッドを起動した後、数文字入力してからファイルメニューの [印刷] を実行します。

なることもありますので、最新のプリンタードライバーをインストールしてみてください。

☞ 本書 41 ページ「最新プリンタードライバーの入手方法」

正常に印刷できない場合

プリンタードライバーのインストール・設定・バージョンなどに問題があると考えられます。プリンタードライバーをインストールし直してください。また、プリンタードライバーをバージョンアップすれば正常に印刷できるよう

正常に印刷できる場合

ご使用のアプリケーションソフトでの設定が正しくされていない可能性があります。各アプリケーションソフトの取扱説明書を確認して、アプリケーションソフトのお問い合わせ先へご相談ください。



それでもトラブルが解決できないときは、エプソンインフォメーションセンターへご相談ください。インフォメーションセンターのお問い合わせ先は、『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）の裏表紙にあります。お問い合わせの際は、ご使用の環境（コンピューターの型番、アプリケーションソフトの名称やバージョン、その他周辺機器の型番など）と、本製品の名称、製造番号をご確認の上、ご連絡ください。

付録

プリンターのお手入れと運搬

プリンターのお手入れ

プリンターをいつも良好な状態で使用できるように、定期的にプリンターのお手入れをしてください。

- 電源を切り、柔らかいブラシでほこりを払います。
- 汚れがひどいときには、水に中性洗剤を少量入れたものを用意します。そこに柔らかい布を浸し、よく絞ってから汚れをふき取ります。最後に乾いた柔らかい布で水気をふき取ります。

⚠警告

プリンター内部に水気が入らないように、プリンターカバーは閉じてください。プリンター内部が濡れると、電気回路がショートすることがあります。

!重要

- ベンジン、シンナー、アルコールなどの揮発性の薬品は使用しないでください。プリンターの表面が変質・変形するおそれがあります。
- 硬いブラシを使用しないでください。プリンターケースを傷付けることがあります。
- プリンター内部に潤滑油を注油しないでください。プリンターメカニズムが故障するおそれがあります。潤滑油の補給が必要なときは、お買い求めいただいた販売店またはエプソンサービスコールセンターへご相談ください。エプソンの修理に関するお問い合わせ先は、『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル）裏表紙をご覧ください。
- プリンターを水に濡らさないように注意して清掃してください。

プリンターの運搬

プリンターを再輸送する場合は、プリンターを衝撃から守るために十分注意して梱包してください。

- 1** 電源を入れます。
プリンター内の用紙は [給紙 / 排紙] ボタンを押して排出しておきます。
- 2** ホーム画面で、[リボン交換] を選択します。
プリントヘッドがリボン交換位置に移動します。
- 3** 電源を切ります。

- 4** 電源プラグとインターフェースケーブルを外します。

電源プラグをコンセントから抜きます。インターフェースケーブルをプリンターから取り外します。

- 5** 用紙ガイドやオプションを装着している場合はオプションを取り外します。

用紙ガイドやオプションを装着している場合の取り外しは以下のページを参照して行ってください。

- ☞ 『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル） - 「プリンターをセットアップする」 - 「3. 用紙ガイドを取り付ける」
- ☞ 本書 64 ページ「カットシートフィーダー」
- ☞ 本書 67 ページ「給紙補助フィーダー」

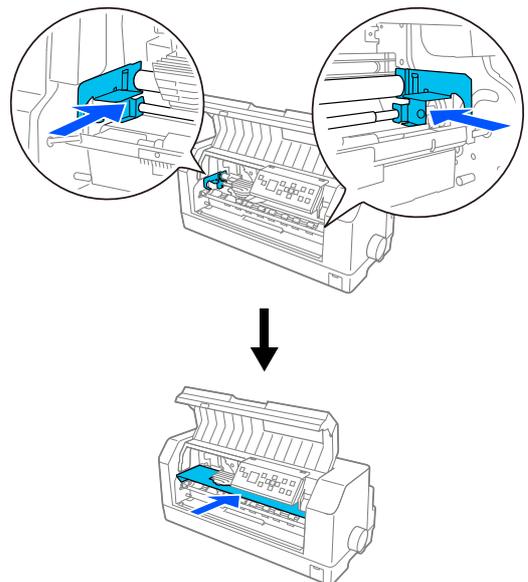
- 6** プリンターカバーを開けて、リボンカートリッジを取り外します。

⚠注意

プリンターを使用した後は、プリントヘッドが熱くなっていますので、プリントヘッドにはしばらく触らないでください。

- ☞ 『取扱説明書 セットアップと使い方の概要編』（紙マニュアル） - 「リボンカートリッジの交換」

- 7** プリンター内部に保護材を取り付けます。
プリンター内部の左右に保護材を取り付けてから、プリントヘッドが移動しないように保護材を取り付けます。



- 8** プリンターカバーを閉じます。

9 梱包材を取り付けて、プリンターを水平に梱包箱に入れます。

参考

プリンターの輸送時には、上下を逆にしないでください。

プリンターの仕様

基本仕様

- 印字方式 : インパクトドットマトリクス
- ピン数 / ピン配列 : 24ピン / 12×2列 × 2組
- 印字方向 : 双方向最短距離印字 (ロジカルシーキング付き)
- 印字桁数 / 印字速度
 <英数カナ文字>

印字ピッチ	印字桁数 (CPL* ²)	印字速度 (CPS* ³)	
		ドラフト	高品位
10CPI* ¹	136	550	195
12CPI	163	660	234
15CPI	204	825	292
17.1CPI (10CPI 縮小)	233	501	333
20CPI (12CPI 縮小)	272	586	390

<漢字>

印字モード	印字桁数 (CPL)	印字ピッチ (CPI)	印字速度 (CPS)	
			高速	高品位
漢字全角	90	6.7	261	130
漢字半角	188 [181] * ⁴	13.8 [13.3]	539 [519]	269 [259]
1/4角文字	174 [168]	12.8 [12.4]	498 [481]	249 [240]

*¹ CPI (Character per inch) : 25.4mm 当たりの文字数

*² CPL (Character per line) : 1 行当たりの文字数

*³ CPS (Character per second) : 1 秒間当たりの印字文字数

*⁴ : [] 内は半角文字間スペース補正時

- 紙送り方式 : フリクションフィード
 紙幅可変プッシュトラクターフィード
 カットシートフィーダー (オプション)
- 改行間隔 : 4.23mm (1/6 インチ)、n/360 インチでプログラム可能
- 改行速度 : 35.6ms / 行 (行間隔 4.23mm (1/6 インチ)) 203mm (8 インチ) / 秒 (連続送り時)
- 入力データバッファ : 128K バイト

システム仕様

対応する OS は以下の通りです。最新の OS 対応状況はエプソンのウェブサイトをご覧ください。

www.epson.jp/support/taiou/os

- Windows 10 (32-bit, 64-bit)
- Windows 8.1 (32-bit, 64-bit)
- Windows 8 (32-bit, 64-bit)
- Windows 7 (32-bit, 64-bit)
- Windows Vista (32-bit, 64-bit)
- Windows XP Professional x64 Edition Service Pack 2
- Windows XP (32-bit) Service Pck 3
- Windows Server 2019
- Windows Server 2016
- Windows Server 2012 R2
- Windows Server 2012
- Windows Server 2008 R2
- Windows Server 2008 (32-bit, 64-bit)
- Windows Server 2003 R2 (32-bit, 64-bit)
- Windows Server 2003 (32-bit, 64-bit) Service Pack 2

!重要

- Windows でお使いの場合は、同梱のソフトウェアディスクに収録されているプリンタードライバーをインストールしてください。
- 本製品は ECP モード、EPP モードには対応していません。お使いのコンピューターが ECP モードになっている場合は、BIOS の設定をノーマルモードまたはスタンダードモードに変更してください。変更方法は、お使いのコンピューターのマニュアルを参照してください。

● EPSON ステータスマニタ 3 の動作条件

EPSON ステータスマニタ 3 はプリンターの状態を監視して、エラーメッセージなどを表示するユーティリティソフトです。ソフトウェアディスクからインストールできます。

対象 OS	最新の OS 対応状況はエプソンのウェブサイトをご覧ください。 www.epson.jp/support/taiou/os
監視可能なプリンターの接続形態	パラレルおよび USB 接続でのローカルプリンター、Windows 共有プリンター、ネットワーク接続 (VP-F4400N のみ)

参考

お使いのコンピューターが双方向通信機能をサポートしていない場合、EPSON ステータスマニタ 3 及びプリンター設定ユーティリティは使用できません。

文字仕様

	英数カナ文字	漢字
文字コード	カタカナコード 拡張グラフィックスコード マルチリンガルコード マルチリンガルユーロ イタリックコード	漢字コード (JISX0208-1990 準拠)
文字種	英数カナ文字 グラフィックス 拡張グラフィックス 国際文字	第 1 水準 第 2 水準 特殊文字

	英数カナ文字	漢字
書体	EPSON ROMAN EPSON SANS SERIF EPSON OCR-B	明朝 ゴシック

バーコード書体：EAN-13、EAN-8、Interleaved 2of5、UPC-A、UPC-E、Code39、Code128、POSTNET、NW-7

用紙仕様

詳細は以下を参照してください。

[📄 本書 42 ページ「印刷できる用紙」](#)

<連続紙>

項目	一枚紙	複写紙
品質	上質紙、再生紙	ノンカーボン紙、裏カーボン紙 (オリジナル +8 枚まで)
用紙幅	101.6 ~ 406.4mm (4 ~ 16 インチ)	
ページ長	101.6 ~ 558.8mm (4 ~ 22 インチ)	
用紙厚	0.065 ~ 0.19mm	0.12 ~ 0.62mm
用紙連量	45 ~ 135kg (坪量 52 ~ 157g/m ²)	34 ~ 50kg (坪量 40 ~ 58g/m ²) (1 枚当たり)

<単票紙>

項目		一枚紙	複写紙
品質		上質紙、普通紙、PPC 用紙、再生紙	ノンカーボン紙、裏カーボン紙*
用紙幅	用紙ガイド	90 ~ 420mm (3.5 ~ 16.5 インチ)	
	給紙補助フィーダー (オプション)	100 ~ 420mm (3.9 ~ 16.5 インチ)	
	カットシートフィーダー (オプション)		
用紙長	用紙ガイド	<ul style="list-style-type: none"> 1 枚紙および天のり綴じの場合 80 ~ 420mm (3.15 ~ 16.5 インチ) 横のり綴じの場合 80 ~ 297mm (3.15 ~ 11.7 インチ) 	
	給紙補助フィーダー (オプション)		
	カットシートフィーダー (オプション)	92 ~ 364mm (3.6 ~ 14.3 インチ)	
用紙厚	用紙ガイド	0.065 ~ 0.19mm	0.12 ~ 0.62mm
	給紙補助フィーダー (オプション)		
	カットシートフィーダー (オプション)	0.08 ~ 0.12mm	
用紙連量	用紙ガイド	45 ~ 135kg (坪量 52.3 ~ 157g/m ²)	34 ~ 50kg (坪量 40 ~ 58g/m ²) (1 枚当たり)
	給紙補助フィーダー (オプション)		
	カットシートフィーダー (オプション)	55 ~ 70kg (坪量 63.9 ~ 81.3g/m ²)	

*：カットシートフィーダーから複写紙を給紙する場合は、ノンカーボン紙を使用し、裏カーボン紙・中カーボン紙は使用しないでください。

<複写紙の推奨組み合わせ>

構成枚数と連量 (kg) は下表の通りです。

	1P	2P	3P	4P	5P	6P	7P	8P	9P
1 枚目	45 ~ 135kg	50kg	50kg	43kg	43kg	43kg	43kg	43kg	43kg
2 枚目	—	43kg	34kg						
3 枚目	—	—	43kg	34kg	34kg	34kg	34kg	34kg	34kg
4 枚目	—	—	—	43kg	34kg	34kg	34kg	34kg	34kg
5 枚目	—	—	—	—	43kg	34kg	34kg	34kg	34kg
6 枚目	—	—	—	—	—	43kg	34kg	34kg	34kg
7 枚目	—	—	—	—	—	—	43kg	34kg	34kg
8 枚目	—	—	—	—	—	—	—	43kg	34kg
9 枚目	—	—	—	—	—	—	—	—	43kg

<ラベル紙>

項目		詳細
品質		ラベル紙および台紙は上質紙
台紙用紙幅		101.6 ~ 406.4mm (4 ~ 16 インチ)
台紙ページ長		101.6 ~ 558.8mm (4 ~ 22 インチ)
用紙厚	総紙厚	0.16 ~ 0.19mm
	台紙厚	0.07 ~ 0.09mm

<ハガキ>

項目	詳細	
品質	郵便ハガキ	郵便往復ハガキ
用紙幅	100mm	148mm
用紙長	148mm	200mm
用紙厚	約0.22mm	

<封筒>

項目	詳細
品質	クラフト紙、ケント紙
用紙厚 (総厚) *	0.12 ~ 0.46mm

* : ただし、印字推奨領域内における紙厚差は 0.25mm (0.01 インチ) 以下とします。

<推奨する封筒サイズ(JIS S5502 準拠)>

	名称	用紙幅	用紙長さ	用紙重量 (g/m ²)
和封筒*	長形 4 号	205mm	90mm	50 ~ 85
	長形 3 号	235mm	120mm	50 ~ 85
	角形 3 号	277mm	216mm	70 ~ 85
	角形 2 号	332mm	240mm	70 ~ 85
洋封筒	洋形 2 号	162mm	114mm	50 ~ 85
	洋形 5 号	217mm	95mm	50 ~ 85

*：長形 4 号・3 号、角形 3 号・2 号は、カットシートフィーダー（オプション）から給紙できません。

電気仕様

定格電圧	AC 100 ~ 240V										
入力電圧範囲	AC 90 ~ 264V										
定格周波数	50 ~ 60Hz										
入力周波数範囲	49.5 ~ 60.5Hz										
定格電流	3.4 ~ 1.6A (最大 5.7 ~ 2.6A)										
消費電力 AC100 ~ 120V	<table border="0"> <tr> <td>連続印刷時平均</td> <td>約 80W (ISO/IEC10561 レターパターン印字)</td> </tr> <tr> <td>レディー時</td> <td>約 23.2W (USB 接続時)</td> </tr> <tr> <td>スリープモード時* (VP-F4400)</td> <td>約 0.6W (USB 接続時)</td> </tr> <tr> <td>スリープモード時* (VP-F4400N)</td> <td>約 0.9W (USB 接続時)</td> </tr> <tr> <td>電源オフ時</td> <td>約 0.3W</td> </tr> </table>	連続印刷時平均	約 80W (ISO/IEC10561 レターパターン印字)	レディー時	約 23.2W (USB 接続時)	スリープモード時* (VP-F4400)	約 0.6W (USB 接続時)	スリープモード時* (VP-F4400N)	約 0.9W (USB 接続時)	電源オフ時	約 0.3W
連続印刷時平均	約 80W (ISO/IEC10561 レターパターン印字)										
レディー時	約 23.2W (USB 接続時)										
スリープモード時* (VP-F4400)	約 0.6W (USB 接続時)										
スリープモード時* (VP-F4400N)	約 0.9W (USB 接続時)										
電源オフ時	約 0.3W										

*：スリープモード：「印刷可」または「レディー」時に、一定時間の無動作後に自動的に入る電力節減状態。設定時間は 4 分 30 秒。

総合仕様

総印字量	2500 万行（プリントヘッド寿命を除く）
プリントヘッド寿命	黒リボンカートリッジ使用時 : 2 億ストローク（ワイヤ当たり）×2 組（4 億ストローク相当） カラーリボンカートリッジ使用時 : 1 億ストローク（ワイヤ当たり）×2 組（2 億ストローク相当）
温度	動作時：5 ~ 35℃ 15 ~ 25℃（厚紙、封筒、ハガキ、ラベルに印刷する場合） 保存時：- 30 ~ 60℃
湿度	動作時：10 ~ 80%（非結露） （30 ~ 60%（厚紙、封筒、ハガキ、ラベルに印刷する場合）） 保存時：0 ~ 85%（非結露）
一般室温環境	温度 15 ~ 25℃、湿度 30 ~ 60%（非結露）
稼働音	59db (A) 以下 (ISO 7779 パターン)
プリンター本体質量	約 18.9kg
プリンター本体外形寸法	幅 660.4mm × 奥行き 432.7mm（最大：764.2mm） × 高さ 275.5mm

リボン寿命	黒リボンカートリッジ : 約 900 万文字 (1 文字を 48 ドット構成とした場合) カラーリボンカートリッジ (ブラック) : 約 150 万文字 (1 文字を 48 ドット構成とした場合) カラーリボンカートリッジ (シアン) : 約 110 万文字 (1 文字を 48 ドット構成とした場合) カラーリボンカートリッジ (マゼンタ) : 約 110 万文字 (1 文字を 48 ドット構成とした場合) カラーリボンカートリッジ (イエロー) : 約 80 万文字 (1 文字を 48 ドット構成とした場合)
-------	--

パラレルインターフェイス仕様

パラレルインターフェイス(フォワードチャンネル)

データ転送方式	8 ビットパラレル
同期方式	外部供給 STROBE パルス信号
ハンドシェイク	ACKNLG および BUSY 信号
ロジックレベル	TTL レベル (IEEE-1284 Level 1 device)
適合コネクタ	57-30360 (アンフェノール) の 36 ピンプラグまたは同等品 (インターフェイスケーブルは必要最短距離とすること)



本製品は ECP モード、EPP モードには対応していません。お使いのコンピューターが ECP モードになっている場合は、BIOS の設定をノーマルモードまたはスタンダードモードに変更してください。変更方法は、お使いのコンピューターの取扱説明書を参照してください。

入力信号(コネクタ端子の信号配列と信号)

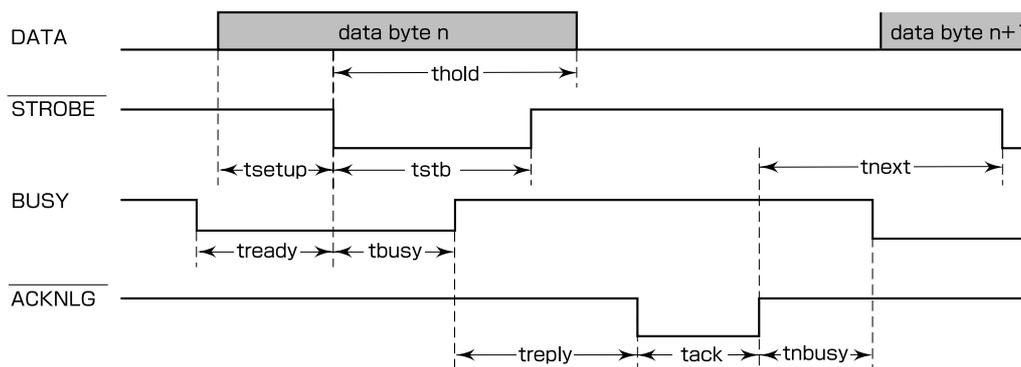
ピン番号	リターン側 ピン番号	信号名	発信元	機能
1	19	STROBE	センターマシン	データを読み込むためのストロブパルスです。パルス幅は 0.5 μ s 以上必要です。定常状態は "HIGH" であり、"LOW" になった後にデータを読み込みます。
2 3 4 5 6 7 8 9	20 21 22 23 24 25 26 27	DATA1 DATA2 DATA3 DATA4 DATA5 DATA6 DATA7 DATA8	センターマシン	各信号はパラレルデータの 1 ビット目から 8 ビット目までの情報を表します。"HIGH" はデータが "1" であり、"LOW" はデータが "0" であることを示します。
10	28	ACKNLG	プリンター	"LOW" は、プリンターのデータ受け取り準備ができていることを表すパルス信号です。
11	29	BUSY	プリンター	"HIGH" は、プリンターがデータを受け取れない状態であることを示します。"LOW" はデータを受け取れる状態であることを示します。"HIGH" になるのは次の状態のときです。 ①データエントリー中 ②エラー状態 ③バッファフル ④イニシャライズ中または INIT 信号が "LOW" の間 ⑤テスト印刷、設定モード中
12	28	PE	プリンター	"HIGH" は、プリンターに用紙がないことを示します。
13	28	SLCT	プリンター	常に "HIGH" 状態。1.0K Ω で +5V にプルアップされています。

ピン番号	リターン側 ピン番号	信号名	発信元	機能
14	30	$\overline{\text{AUTO FEED XT}}$	センターマシン	使用していません。
15	—	NC	—	使用していません。
16	—	GND	—	ツイストペアリターン用グラウンド
17	—	Chassis	—	プリンターシャーシのグラウンド
18	—	Logic H	—	“HIGH” はプリンターが出力するすべての信号が有効であることを示します。
19～30	—	GND	—	ツイストペアリターン用グラウンド
31	30	$\overline{\text{INIT}}$	センターマシン	パルス幅 50 μs 以上の “LOW” パルスの入力ではプリンターは初期状態にセットされます。
32	29	$\overline{\text{ERROR}}$	プリンター	“LOW” はプリンターがエラー状態であることを示します。(フェイタルエラー、紙無しエラー、カバーオープンエラー)
33	—	GND	—	ツイストペアリターン用グラウンド
34	—	NC	—	使用していません。
35	—	+ 5	—	常に “HIGH” 状態。1.0k Ω 、+ 5V にプルアップされています。
36	30	$\overline{\text{SLCT IN}}$	—	使用していません。

参考

- “LOW” アクティブ信号には、信号名の上に横棒が付いています。
- リターン側とは、ツイストペアリターンを意味し、信号グラウンドレベルに接続します。なお、インターフェイスについて、各信号は必ずツイストペア線を使用して、リターン側についても必ず接続します。
- このケーブルにはシールドを行い、コンピューターとプリンターのシャーシグラウンドに接続することでノイズ対策に効果があります。
- インターフェイス条件は、すべて TTL レベルを基準とします。
- プリンター出力の立ち上がり / 立ち下がり時間：120nsec 以下
- センターマシン出力の立ち上がり / 立ち下がり時間：200nsec 以下
- ACKNLG または BUSY 信号を無視してのデータ転送は行わないでください。(プリンターへのデータ転送は、ACKNLG を確認するか、BUSY が “LOW” 状態のときに行ってください)

パラレルインターフェイスタイミングチャート



パラメーター	最小値	最大値
tsetup	500nsec	—
thold	500nsec	—
tstb	500nsec	—
tready	0	—
tbusy	—	500nsec
treply	—	—
tack	500nsec	10 μ s
tnbusey	0	—
tnext	0	—

パラレルインターフェイス(リバースチャンネル)

データ転送方式	IEEE-1284 ニブルモード	
同期方式	IEEE-1284 準拠	
ハンドシェイク	IEEE-1284 準拠	
ロジックレベル	TTL レベル (IEEE-1284 Level 1 device)	
データ転送タイミング	IEEE-1284 準拠	
拡張要求データ	拡張要求データ値が 00H または 04H のときに、要求を受け付ける。それぞれの意味は次の通り。 00H : リバースチャンネル転送をニブルモードで行うよう要求。 04H : リバースチャンネル転送のニブルモードを使用してデバイス ID を返すことを要求。	
デバイス ID	VP-F4400 IEEE1284.4 が有効の場合 [00H][6CH] MFG:EPSON; CMD:ESCP24J,PR201,ESCPSUPER,BDC,D4; MDL:VP-F4400; CLS:PRINTER; DES:EPSON[SP]VP-F4400; CID:EpsonSIDM201;	IEEE1284.4 が無効の場合 [00H][69H] MFG:EPSON; CMD:ESCP24J,PR201,ESCPSUPER,BDC; MDL:VP-F4400; CLS:PRINTER; DES:EPSON[SP]VP-F4400; CID:EpsonSIDM201;

	VP-F4400N	
	IEEE1284.4 が有効の場合 [00H][6EH] MFG:EPSON; CMD:ESCP24J,PR201,ESCPSUPER,BDC,D4; MDL:VP-F4400N; CLS:PRINTER; DES:EPSON[SP]VP-F4400N; CID:EpsonSIDM201;	IEEE1284.4 が無効の場合 [00H][6BH] MFG:EPSON; CMD:ESCP24J,PR201,ESCPSUPER,BDC; MDL:VP-F4400N; CLS:PRINTER; DES:EPSON[SP]VP-F4400N; CID:EpsonSIDM201;

入力信号(コネクタ端子の信号配列と信号)

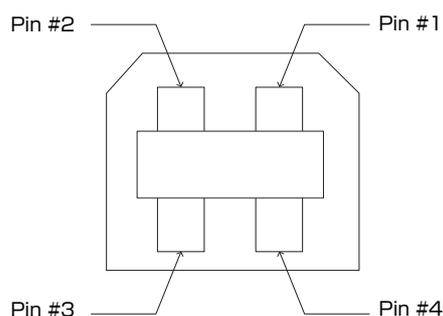
ピン番号	リターン側 ピン番号	信号名	発信元	機能
1	19	HostClk	センターマシン	ホスト側のクロック信号。
2	20	DATA1	センターマシン	各信号はパラレルデータの1ビット目から8ビット目までの情報を表します。“HIGH”はデータが“1”であり、“LOW”はデータが“0”であることを示します。
3	21	DATA2		
4	22	DATA3		
5	23	DATA4		
6	24	DATA5		
7	25	DATA6		
8	26	DATA7		
9	27	DATA8		
10	28	PtrClk	プリンター	プリンター側のクロック信号
11	29	PtrBusy/ DataBit-3,7	プリンター	プリンター側のBUSY信号およびリバースチャンネルでのデータビット3またはデータビット7
12	28	AckDataReq/ DataBit-2,6	プリンター	Acknowledge データ要求信号およびリバースチャンネルでのデータビット2またはデータビット6
13	28	Xflag/ DataBit-1,5	プリンター	X-flag 信号およびリバースチャンネルでのデータビット1またはデータビット5
14	30	HostBusy	センターマシン	ホスト側の BUSY 信号
15	---	NC	---	使用していません。
16	---	GND	---	ツイストペアリターン用グラウンド
17	---	Chassis	---	プリンターのシャーシのグラウンド
18	---	Logic H	プリンター	“HIGH”はプリンターが出力するすべての信号が有効であることを示します。
19~30	---	GND	---	ツイストペアリターン用グラウンド
31	30	$\overline{\text{INIT}}$	センターマシン	使用していません。
32	29	Data Avail/ DataBit-0,4	プリンター	Data available 信号およびリバースチャンネルでのデータビット0またはデータビット4
33	---	GND	---	ツイストペアリターン用グラウンド
34	---	NC	---	使用していません。
35	---	+5V	プリンター	常に “HIGH” 状態。1.0kΩ で +5V にプルアップされています。
36	30	1284-Active	センターマシン	1284 active 信号

USB(Universal Serial Bus)インターフェイス仕様

規格	Universal Serial Bus Specification Revision 2.0 Universal Serial Bus Device Class Definition for Printing Device Version 1.1
転送速度	12Mbps (Full Speed Device)
データフォーマット	NRZI
適合コネクタ	USB Series B
許容ケーブル長	2m

入力信号(コネクタ端子の信号配列と信号)

ピン番号	ピン名	入力 / 出力	機能
1	VCC	—	ケーブル電源、最大電流 100mA
2	-Data	双方向	データ
3	+Data	双方向	データ、1.5K Ω の抵抗を経由して +3.3V にプルアップ
4	Ground	—	ケーブルグラウンド



有線 LAN インターフェイス仕様(VP-F4400N のみ)

準拠規格	IEEE802.3i (10BASE-T) *1 IEEE802.3u (100BASE-TX) IEEE802.3az (Energy Efficient Ethernet) *2
通信モード	Auto、10Mbps Full duplex、10Mbps Half duplex、100Mbps Full duplex、100Mbps Half duplex
コネクタ	RJ-45

*1: 社団法人 VCCI 協会の技術基準への適合および電磁障害のリスク低減のため、カテゴリ 5e 以上の STP (シールドツイストペア) ケーブルを使用すること

*2: IEEE802.3az に対応した接続機器が必要

初期化

次の 3 通りの方法で初期化（イニシャライズ）されます。ただし、いずれの初期化の場合も、操作パネルで設定した初期設定値になるとともに操作パネルの設定で変更された値は保持されます。

	ハードウェア初期化	ソフトウェア初期化	中止ボタン初期化
方法	電源を再投入	ソフトウェアにより ESC@ コード（プリンターの初期化）を送る	操作パネルの中止ボタンを押す
初期化内容	<ul style="list-style-type: none">• プリンターメカニズム• 入力データバッファ• ダウンロード文字、外字• プリントバッファ	<ul style="list-style-type: none">• プリントバッファ• デフォルト値の設定	<ul style="list-style-type: none">• 入力データバッファ• プリントバッファ

コード表

コントロールコード表

本製品は EPSON ESC/P® の ESC/P24-J84 に準拠したコントロールコードで動作します。以下に使用できるコントロールコードの一覧を示します。各コントロールコードの詳細は、エプソンパートナーズネットで提供しております ESC/P リファレンスマニュアルを参照してください。



ESC/P リファレンスマニュアルをダウンロードするには、エプソンパートナーズネットへの会員登録が必要です。
<http://partner.epson.jp/>

	機能	コントロールコード	パラメーターの範囲
印字・紙送り	印字復帰	CR	
	改行	LF	
	改ページ	FF	
	n/180 インチ順方向紙送り	ESC J n	$0 \leq n \leq 255$
印字領域設定	行単位ページ長設定	ESC C n	$1 \leq n \leq 127$
	インチ単位ページ長設定	ESC CO n	$1 \leq n \leq 22$
	ミシン目スキップ設定	ESC N n	$1 \leq n \leq 127$
	ミシン目スキップ解除	ESC O	
	右マージン設定	ESC Q n	$1 \leq n \leq 255$
	左マージン設定	ESC I n	$0 \leq n \leq 255$
改行量設定	1/8 インチ改行量設定	ESC 0	
	1/6 インチ改行量設定	ESC 2	
	n/180 インチ改行量設定	ESC 3 n	$0 \leq n \leq 255$
	n/360 インチ改行量設定	ESC +n	
タブ設定	水平タブ位置設定	ESC D[n]k NUL	$1 \leq n \leq 255$ $1 \leq k \leq 32$
	垂直タブ位置設定	ESC B[n]k NUL	$1 \leq n \leq 255$ $1 \leq k \leq 16$
	水平タブ実行	HT	
	垂直タブ実行	VT	
	絶対位置設定	ESC \$ n1 n2	$0 \leq (n1 + n2 \times 256) \leq 636$
	相対位置設定	ESC ¥ n1 n2	$-1908 \leq (n1 + n2 \times 256) \leq 1908$

	機能	コントロールコード	パラメーターの範囲
文字セット	文字品位選択	ESC x n	n = 0, 1
	書体選択	ESC k n	n = 0, 1, 5
	プロポーショナル文字指定 / 解除	ESC p n	n = 0, 1
	10cpi 指定	ESC P	
	12cpi 指定	ESC M	
	15cpi 指定	ESC g	
	スーパー / サブスクリプト指定	ESC S n	n = 0, 1
	スーパー / サブスクリプト解除	ESC T	
	ライン付き文字選択	ESC (-	
	縮小指定	SI	
	縮小解除	DC2	
	アンダーライン指定 / 解除	ESC - n	n = 0, 1
	縦倍拡大指定 / 解除	ESC w n	n = 0, 1
	国際文字選択	ESC R n	$0 \leq n \leq 13$, n = 64
	カラー選択	ESC r n	$0 \leq n \leq 6$
文字コード表選択	ESC t n	n = 1, 3	
文字定義	ダウンロード文字定義	ESC & O n m [a0 a1 a2 p1...pk]m-n + 1	$32 \leq n \leq m \leq 127$ $0 \leq a0 \leq 127$ $0 \leq a1 \leq 37$ $-128 \leq a2 \leq 127$ $0 \leq p1 \dots pk \leq 255$
	ダウンロード文字セット指定 / 解除	ESC %n	n = 0, 1
	文字セットコピー	ESC : O n O	n = 0, 1, 5
	文字間スペース量設定	ESC SP n	$0 \leq n \leq 127$
	イタリック指定	ESC 4	
	イタリック解除	ESC 5	
	強調指定	ESC E	
	強調解除	ESC F	
	二重印字指定	ESC G	
	二重印字解除	ESC H	
	文字スタイル選択	ESC q n	n = 0, 1, 2, 3
	倍幅拡大指定 / 解除	ESC W n	n = 0, 1
	自動解除付き倍幅拡大指定	FS SO	
	自動解除付き倍幅拡大解除	FS DC4	
	一括指定	ESC !n	$0 \leq n \leq 255$

	機能	コントロールコード	パラメーターの範囲
漢字文字セット	漢字モード指定	FS &	
	漢字モード解除	FS .	
	漢字書体選択	FS k n	n = 0, 1
	半角文字指定	FS SI	
	半角文字解除	FS DC2	
	1/4 角文字指定	FS r n	n = 0, 1
漢字文字定義	外字定義	FS 2 a1 a2[d] k	a1 = 77H 21H ≤ a2 ≤ 7EH k = 72
漢字ピッチ調整	全角文字スペース量設定	FS S n1 n2	0 ≤ n1 ≤ 127 0 ≤ n2 ≤ 127
	半角文字スペース量設定	FS T n1 n2	0 ≤ n1 ≤ 127 0 ≤ n2 ≤ 127
漢字装飾	漢字縦書き指定	FS J	
	漢字横書き指定	FS K	
	半角縦書き 2 文字指定	FS D[d] k	k = 4
	4 倍角指定/解除	FS W n	n = 0, 1
	漢字アンダーライン指定/解除	FS - n	n = 0, 1, 2
	漢字一括指定/解除	FS ! n	0 ≤ n ≤ 255
ビットマップ イメージ選択	ビットイメージ選択	ESC* m n1 n2[d]k	m = 0 ~ 6, 32 ~ 35, 37 ~ 40 0 ≤ n1 ≤ 255 0 ≤ n2 ≤ 14 j = 1, 3 k=(n1 + n2×256)×j
	ビットイメージリピート選択	ESC* m r1 r2 m n1 n2[d] k	m = 167 0 ≤ r1 ≤ 255 0 ≤ r2 ≤ 14 0 ≤ n1 ≤ 180 n2 = 0 j = 3 k=(n1 + n2×256)×j
初期化	初期化	ESC @	
キャリッジ制御	単方向印字指定 / 解除	ESC U n	n = 0, 1
	漢字高速印字指定 / 解除	FS x n	n = 0, 1
CSF 制御	カットシートフィーダー制御	ESC EM n	n = "1", "R"

	機能	コントロールコード	パラメーターの範囲
その他	半角文字スペース量補正	FS U	
	半角文字スペース量補正解除	FS V	
	ページ長設定	ESC(C n1 n2 m1 m2	n1 = 2 n2 = 0 0 < (m1 + m2×256)× 標準ユニット ≤ 22
	ページフォーマット設定	ESC (c	nL = 4 nH = 0 0 ≤ (tL + tH×256)× 標準ユニット < (bL + bH×256)× 標準ユニット ≤ 22
	バーコード印字	ESC (B n1 n2 j m s v1 v2 c[d]k	0 ≤ n1 ≤ 255 0 ≤ n2 ≤ 127 0 ≤ j ≤ 8 2 ≤ m ≤ 5 -3 ≤ s ≤ 3 45 ≤ (v1+v2×256) ≤ 3960 0 ≤ c ≤ 255 k=n1+n2×256

英数カナ文字コード表

カタカナコード表

	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	NUL			0	@	P	'	p	—	⊥		—	夕	ミ	二	×
1			!	1	A	Q	a	q	—	⊥	。	ア	チ	ム	ト	円
2		DC2	"	2	B	R	b	r	—	⊥	「	イ	ツ	メ	キ	年
3			#	3	C	S	c	s	■	⊥	」	ウ	テ	モ	コ	月
4		DC4	\$	4	D	T	d	t	■	—	,	エ	ト	ヤ	▲	日
5			%	5	E	U	e	u	■	—	・	オ	ナ	ユ	▲	時
6			&	6	F	V	f	v	■		ヲ	カ	ニ	ヨ	▼	分
7			'	7	G	W	g	w	■		ァ	キ	ヌ	ラ	▼	秒
8			(8	H	X	h	x		⌈	ィ	ク	ネ	リ	♠	千
9	HT	EM)	9	I	Y	i	y		⌋	ゥ	ケ	ノ	ル	♥	市
A	LF		*	:	J	Z	j	z		⌌	ェ	コ	ハ	レ	♦	区
B	VT	ESC	+	;	K	[k	{	■	⌍	ォ	サ	ヒ	ロ	♣	町
C	FF	FS	,	<	L	¥	l		■	⌎	ャ	シ	フ	ワ	●	村
D	CR		-	=	M]	m	}	■	⌏	ュ	ス	ヘ	ン	○	人
E	SO		.	>	N	^	n	~	■	⌐	ョ	セ	ホ	ゞ	/	罫
F	SI		/	?	O	_	o	DEL	+	ノ	ッ	ソ	マ	°	\	

拡張グラフィックスコード表

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
NUL			0	@	P	'	p	Ç	É	á	☼	ℓ	⊥	α	≡
		!	1	A	Q	a	q	ü	æ	í	☼	⊥	⊥	β	±
	DC2	"	2	B	R	b	r	é	Æ	ó	☼	⊥	⊥	Γ	≥
		#	3	C	S	c	s	â	ô	ú		⊥	⊥	π	≤
	DC4	\$	4	D	T	d	t	ä	ö	ñ	⊥	⊥	⊥	Σ	∫
	§	%	5	E	U	e	u	à	ò	Ñ	⊥	⊥	⊥	σ	J
		&	6	F	V	f	v	å	û	<u>a</u>	⊥	⊥	⊥	μ	÷
		'	7	G	W	g	w	ç	ù	<u>o</u>	⊥	⊥	⊥	τ	≈
		(8	H	X	h	x	ê	ÿ	¿	⊥	⊥	⊥	Φ	°
HT	EM)	9	I	Y	i	y	ë	Ö	⊥	⊥	⊥	⊥	θ	·
LF		*	:	J	Z	j	z	è	Ü	⊥	⊥	⊥	⊥	Ω	·
VT	ESC	+	;	K	[k	{	ï	Ç	½	⊥	⊥	■	δ	√
FF	FS	,	<	L	\	l		î	£	¼	⊥	⊥	■	∞	η
CR		-	=	M]	m	}	ì	¥	i	⊥	=	■	φ	²
SO		.	>	N	^	n	~	Ä	Pt	«	⊥	⊥	■	ε	■
SI		/	?	O	_	o	DEL	Å	f	»	⊥	⊥	■	∩	

マルチリンガルコード表

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
NUL			0	@	P	'	p	Ç	É	á	☼	ℓ	ø	ó	—
		!	1	A	Q	a	q	ü	æ	í	☼	⊥	Ð	β	±
	DC2	"	2	B	R	b	r	é	Æ	ó	☼	⊥	Ê	ô	=
		#	3	C	S	c	s	â	ô	ú		⊥	Ë	ò	¾
	DC4	\$	4	D	T	d	t	ä	ö	ñ	⊥	⊥	È	õ	¶
	§	%	5	E	U	e	u	à	ò	Ñ	Á	⊥	ı	õ	§
		&	6	F	V	f	v	å	û	<u>a</u>	Â	ã	í	μ	÷
		'	7	G	W	g	w	ç	ù	<u>o</u>	À	Ã	î	þ	˘
		(8	H	X	h	x	ê	ÿ	¿	©	ℓ	ï	þ	°
HT	EM)	9	I	Y	i	y	ë	Ö	®	⊥	⊥	⊥	Ú	˙
LF		*	:	J	Z	j	z	è	Ü	⊥	⊥	⊥	⊥	Û	·
VT	ESC	+	;	K	[k	{	ï	ø	½	⊥	⊥	■	Ü	¹
FF	FS	,	<	L	\	l		î	£	¼	⊥	⊥	■	ý	³
CR		-	=	M]	m	}	ì	Ø	i	Ç	=		Û	²
SO		.	>	N	^	n	~	Ä	×	«	¥	⊥	ì	—	■
SI		/	?	O	_	o	DEL	Å	f	»	⊥	⊥	■	'	

マルチリンガルユーロコード表

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
NUL			0	@	P	'	p	Ç	É	á	☼	Ł	ø	ó	—
		!	1	A	Q	a	q	ü	æ	í	☼	ł	Ð	β	±
	DC2	"	2	B	R	b	r	é	Æ	ó	☼	Ṭ	Ê	ô	≡
		#	3	C	S	c	s	â	ô	ú		Ṭ	Ë	ò	$\frac{3}{4}$
	DC4	\$	4	D	T	d	t	ä	ö	ñ	†	—	È	õ	¶
	§	%	5	E	U	e	u	à	ò	Ñ	Á	†	€	õ	§
		&	6	F	V	f	v	å	û	ä	Â	ã	í	μ	÷
		'	7	G	W	g	w	ç	ù	ó	À	Ã	î	þ	¸
		(8	H	X	h	x	ê	ÿ	ı	©	Ł	ï	þ	°
HT	EM)	9	I	Y	i	y	ë	Ö	®	‡	Ṭ	ı	Ú	¨
LF		*	:	J	Z	j	z	è	Ü	¬		Ṭ	ı	Û	·
VT	ESC	+	;	K	[k	{	ï	ø	$\frac{1}{2}$	Ṭ	Ṭ	■	Ü	1
FF	FS	,	<	L	\	l		î	£	$\frac{1}{4}$	Ṭ	Ṭ	■	ý	3
CR		-	=	M]	m	}	ì	Ø	i	¢	=		ÿ	2
SO		.	>	N	^	n	~	Ä	×	«	¥	‡	ì	—	■
SI		/	?	O	_	o	DEL	Å	f	»	Ṭ	œ	■	'	

イタリックコード表

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
			0	@	P	'	p				0	@	P	'	p
		!	1	A	Q	a	q			!	1	A	Q	a	q
		“	2	B	R	b	r			“	2	B	R	b	r
		#	3	C	S	c	s			#	3	C	S	c	s
		\$	4	D	T	d	t			\$	4	D	T	d	t
		%	5	E	U	e	u			%	5	E	U	e	u
		&	6	F	V	f	v			&	6	F	V	f	v
		'	7	G	W	g	w			'	7	G	W	g	w
		(8	H	X	h	x			(8	H	X	h	x
)	9	I	Y	i	y)	9	I	Y	i	y
		*	:	J	Z	j	z			*	:	J	Z	j	z
		+	;	K	[k	{			+	;	K	[k	{
		,	<	L	\	l				,	<	L	\	l	
		-	=	M]	m	}			-	=	M]	m	}
		.	>	N	^	n	~			.	>	N	^	n	~
		/	?	O	_	o				/	?	O	_	o	

国際文字

n		23	24	40	5B	5C	5D	5E	60	7B	7C	7D	7E
0	アメリカ	#	\$	@	[\]	^	'	{		}	~
1	フランス	#	\$	à	°	ç	§	^	'	é	ù	è	¨
2	ドイツ	#	\$	§	Ä	Ö	Ü	^	'	ä	ö	ü	β
3	イギリス	£	\$	@	[\]	^	'	{		}	~
4	デンマーク1	#	\$	@	Æ	Ø	Å	^	'	æ	ø	å	~
5	スウェーデン	#	¤	É	Ä	Ö	Å	Ü	é	ä	ö	å	ü
6	イタリア	#	\$	@	°	\	é	^	ù	à	ò	è	ì
7	スペイン1	Pt	\$	@	i	Ñ	¿	^	'	¨	ñ	}	~
8	日本	#	\$	@	[¥]	^	'	{		}	~
9	ノルウェー	#	¤	É	Æ	Ø	Å	Ü	é	æ	ø	å	ü
10	デンマーク2	#	\$	É	Æ	Ø	Å	Ü	é	æ	ø	å	ü
11	スペイン2	#	\$	á	i	Ñ	¿	é	'	í	ñ	ó	ú
12	ラテンアメリカ	#	\$	á	i	Ñ	¿	é	ü	í	ñ	ó	ú
13	韓国	#	\$	@	[₩]	^	'	{		}	~
64	リーガル	#	\$	§	°	'	”	¶	'	©	®	†	™

漢字コード表

本製品の漢字コードは JIS X0208-1990 に準拠しています。

	21	22	23	24	25	26	27	28	29	2A	2B	2C	2D	2E	2F	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	3A	3B	3C	3D	3E	3F	
20																								全	々	ノ	〇	ー	一	-	ノ	
21		、	。	、	・	・	：	；	？	！	、	。	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	、	全	々	ノ	〇	ー	一	-	ノ	
22	◆	□	■	△	▲	▽	▼	※	〒	→	←	↑	↓	=		^	—	—	、	、	、	、	、	全	々	ノ	〇	ー	一	-	ノ	
23																0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た	
24	あ	ア	い	イ	う	ウ	え	エ	お	オ	か	ガ	き	ギ	く	ぐ	け	げ	こ	ご	さ	ざ	し	じ	す	ず	せ	ぜ	そ	ぞ	た	
25	A	B	Γ	Δ	E	Z	H	Θ	I	K	Λ	M	N	Ξ	O	Π	P	Σ	T	Υ	Φ	X	Ψ	Ω								
26	A	B	B	Γ	Δ	E	È	Ж	З	И	Й	К	Л	М	Н	О	П	Р	С	Т	У	Ф	Х	Ц	Ч	Ш	Щ	Ъ	Ы	Ь	Э	
27																																
28	—		┌	┐	└	┘	├	┤	┥	┦	┧	┨	┩	┪	┫	┬	┭	┮	┯	┰	┱	┲	┳	┴	┵	┶	┷	┸	┹	┺	┻	
29																																
29A																																
29B																																
29C																																
29D	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	I	II	III	IV	V	VI	VII	VIII	IX	X		
29E																																
29F																																
30	垂	唾	娃	阿	哀	愛	挨	始	逢	葵	茜	穉	惡	握	渥	旭	葦	芦	鯁	梓	卮	幹	拔	宛	姐	虻	飴	絢	綾	鮎	或	
31	院	陰	隱	韻	吋	右	宇	烏	羽	迂	雨	卯	鵝	鏡	丑	確	白	渦	噓	咀	釐	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	嚙	云	運	
32	押	旺	橫	歐	吋	王	翁	襖	鴛	迂	雨	卯	鵝	鏡	丑	確	白	渦	噓	咀	釐	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	嚙	云	運	
33	魁	晦	械	海	吋	王	翁	襖	鴛	迂	雨	卯	鵝	鏡	丑	確	白	渦	噓	咀	釐	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	嚙	云	運	
34	粥	刈	械	海	吋	王	翁	襖	鴛	迂	雨	卯	鵝	鏡	丑	確	白	渦	噓	咀	釐	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	嚙	云	運	
35	機	婦	械	海	吋	王	翁	襖	鴛	迂	雨	卯	鵝	鏡	丑	確	白	渦	噓	咀	釐	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	嚙	云	運	
36	供	俠	械	海	吋	王	翁	襖	鴛	迂	雨	卯	鵝	鏡	丑	確	白	渦	噓	咀	釐	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	嚙	云	運	
37	掘	窟	械	海	吋	王	翁	襖	鴛	迂	雨	卯	鵝	鏡	丑	確	白	渦	噓	咀	釐	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	嚙	云	運	
38	檢	喉	械	海	吋	王	翁	襖	鴛	迂	雨	卯	鵝	鏡	丑	確	白	渦	噓	咀	釐	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	嚙	云	運	
39	后	頃	械	海	吋	王	翁	襖	鴛	迂	雨	卯	鵝	鏡	丑	確	白	渦	噓	咀	釐	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	嚙	云	運	
3A	此	察	械	海	吋	王	翁	襖	鴛	迂	雨	卯	鵝	鏡	丑	確	白	渦	噓	咀	釐	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	嚙	云	運	
3B	宗	滋	械	海	吋	王	翁	襖	鴛	迂	雨	卯	鵝	鏡	丑	確	白	渦	噓	咀	釐	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	嚙	云	運	
3C	次	宗	械	海	吋	王	翁	襖	鴛	迂	雨	卯	鵝	鏡	丑	確	白	渦	噓	咀	釐	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	嚙	云	運	
3D	宗	滋	械	海	吋	王	翁	襖	鴛	迂	雨	卯	鵝	鏡	丑	確	白	渦	噓	咀	釐	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	嚙	云	運	
3E	勝	匠	械	海	吋	王	翁	襖	鴛	迂	雨	卯	鵝	鏡	丑	確	白	渦	噓	咀	釐	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	嚙	云	運	
3F	拭	植	械	海	吋	王	翁	襖	鴛	迂	雨	卯	鵝	鏡	丑	確	白	渦	噓	咀	釐	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	嚙	云	運	
40	澄	摺	械	海	吋	王	翁	襖	鴛	迂	雨	卯	鵝	鏡	丑	確	白	渦	噓	咀	釐	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	嚙	云	運	
41	織	羨	械	海	吋	王	翁	襖	鴛	迂	雨	卯	鵝	鏡	丑	確	白	渦	噓	咀	釐	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	嚙	云	運	
42	臍	臍	械	海	吋	王	翁	襖	鴛	迂	雨	卯	鵝	鏡	丑	確	白	渦	噓	咀	釐	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	嚙	云	運	
43	叩	帖	械	海	吋	王	翁	襖	鴛	迂	雨	卯	鵝	鏡	丑	確	白	渦	噓	咀	釐	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	嚙	云	運	
44	帖	帳	械	海	吋	王	翁	襖	鴛	迂	雨	卯	鵝	鏡	丑	確	白	渦	噓	咀	釐	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	嚙	云	運	
45	邸	鄭	械	海	吋	王	翁	襖	鴛	迂	雨	卯	鵝	鏡	丑	確	白	渦	噓	咀	釐	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	嚙	云	運	
46	董	蕩	械	海	吋	王	翁	襖	鴛	迂	雨	卯	鵝	鏡	丑	確	白	渦	噓	咀	釐	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	嚙	云	運	
47	如	尿	械	海	吋	王	翁	襖	鴛	迂	雨	卯	鵝	鏡	丑	確	白	渦	噓	咀	釐	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	嚙	云	運	
48	函	箱	械	海	吋	王	翁	襖	鴛	迂	雨	卯	鵝	鏡	丑	確	白	渦	噓	咀	釐	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	嚙	云	運	
49	鼻	腹	械	海	吋	王	翁	襖	鴛	迂	雨	卯	鵝	鏡	丑	確	白	渦	噓	咀	釐	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	嚙	云	運	
4A	福	腹	械	海	吋	王	翁	襖	鴛	迂	雨	卯	鵝	鏡	丑	確	白	渦	噓	咀	釐	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	嚙	云	運	
4B	法	泡	械	海	吋	王	翁	襖	鴛	迂	雨	卯	鵝	鏡	丑	確	白	渦	噓	咀	釐	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	嚙	云	運	
4C	漫	蔓	械	海	吋	王	翁	襖	鴛	迂	雨	卯	鵝	鏡	丑	確	白	渦	噓	咀	釐	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	嚙	云	運	
4D	論	輸	械	海	吋	王	翁	襖	鴛	迂	雨	卯	鵝	鏡	丑	確	白	渦	噓	咀	釐	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	嚙	云	運	
4E	痢	裏	械	海	吋	王	翁	襖	鴛	迂	雨	卯	鵝	鏡	丑	確	白	渦	噓	咀	釐	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	嚙	云	運	
4F	蓮	連	械	海	吋	王	翁	襖	鴛	迂	雨	卯	鵝	鏡	丑	確	白	渦	噓	咀	釐	蔚	鰻	姥	厩	浦	瓜	閏	嚙	云	運	

	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	4A	4B	4C	4D	4E	4F	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	5A	5B	5C	5D	5E	5F			
20		~			‘	’	“	”	()	[]	[]	[]	[]	{ }	< >	《 》	「 」	『 』	【 】	+	-	±	×										
21	U	∩									∧	∨	∩	⇒	⇔	∇	∩																		
22		A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z								
23	だ	ち	ぢ	っ	つ	づ	て	で	と	ど	な	に	ぬ	ね	の	は	ば	ぱ	ひ	び	び	ふ	ぶ	ぷ	へ	べ	ぺ	ほ	ぽ	ぽ	ま	み			
24	ダ	チ	ヂ	ッ	ツ	ヅ	テ	デ	ト	ド	ナ	ニ	ヌ	ネ	ノ	ハ	バ	パ	ヒ	ビ	ビ	フ	ブ	プ	ヘ	ベ	ペ	ホ	ポ	ポ	マ	ミ			
25		α	β	γ	δ	ε	ζ	η	θ	ι	κ	λ	μ	ν	ξ	ο	π	ρ	σ	τ	υ	φ	χ	ψ	ω										
26		Я																																	
27	Ю																																		
28	十																																		
29																																			
2A																																			
2B																																			
2C																																			
2D	ミ	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ	キ	mm	cm	km	mg	kg	cc	m ²											職	
2E																																			
2F																																			
30	粟	菰	苧	苧	苧	苧	苧	苧	鞍	杏	以	伊	位	依	偉	困	夷	委	威	尉	惟	意	慰	易	椅	為	畏	異	移	維	緯	胃			
31	雲	佳	加	可	嬰	案	閨	映	家	榮	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頰	英	衛	詠	銳	液	疫	益	馱	為	畏	異	移	維	緯	胃			
32	伽	佳	加	可	嬰	案	閨	映	家	榮	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頰	英	衛	詠	銳	液	疫	益	馱	為	畏	異	移	維	緯	胃			
33	垣	佳	加	可	嬰	案	閨	映	家	榮	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頰	英	衛	詠	銳	液	疫	益	馱	為	畏	異	移	維	緯	胃			
34	汗	佳	加	可	嬰	案	閨	映	家	榮	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頰	英	衛	詠	銳	液	疫	益	馱	為	畏	異	移	維	緯	胃			
35	祇	佳	加	可	嬰	案	閨	映	家	榮	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頰	英	衛	詠	銳	液	疫	益	馱	為	畏	異	移	維	緯	胃			
36	鏡	佳	加	可	嬰	案	閨	映	家	榮	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頰	英	衛	詠	銳	液	疫	益	馱	為	畏	異	移	維	緯	胃			
37	契	佳	加	可	嬰	案	閨	映	家	榮	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頰	英	衛	詠	銳	液	疫	益	馱	為	畏	異	移	維	緯	胃			
38	言	佳	加	可	嬰	案	閨	映	家	榮	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頰	英	衛	詠	銳	液	疫	益	馱	為	畏	異	移	維	緯	胃			
39	浩	佳	加	可	嬰	案	閨	映	家	榮	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頰	英	衛	詠	銳	液	疫	益	馱	為	畏	異	移	維	緯	胃			
3A	涇	佳	加	可	嬰	案	閨	映	家	榮	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頰	英	衛	詠	銳	液	疫	益	馱	為	畏	異	移	維	緯	胃			
3B	酸	佳	加	可	嬰	案	閨	映	家	榮	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頰	英	衛	詠	銳	液	疫	益	馱	為	畏	異	移	維	緯	胃			
3C	疾	佳	加	可	嬰	案	閨	映	家	榮	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頰	英	衛	詠	銳	液	疫	益	馱	為	畏	異	移	維	緯	胃			
3D	柔	佳	加	可	嬰	案	閨	映	家	榮	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頰	英	衛	詠	銳	液	疫	益	馱	為	畏	異	移	維	緯	胃			
3E	樟	佳	加	可	嬰	案	閨	映	家	榮	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頰	英	衛	詠	銳	液	疫	益	馱	為	畏	異	移	維	緯	胃			
3F	神	佳	加	可	嬰	案	閨	映	家	榮	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頰	英	衛	詠	銳	液	疫	益	馱	為	畏	異	移	維	緯	胃			
40	誓	佳	加	可	嬰	案	閨	映	家	榮	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頰	英	衛	詠	銳	液	疫	益	馱	為	畏	異	移	維	緯	胃			
41	狙	佳	加	可	嬰	案	閨	映	家	榮	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頰	英	衛	詠	銳	液	疫	益	馱	為	畏	異	移	維	緯	胃			
42	太	佳	加	可	嬰	案	閨	映	家	榮	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頰	英	衛	詠	銳	液	疫	益	馱	為	畏	異	移	維	緯	胃			
43	胆	佳	加	可	嬰	案	閨	映	家	榮	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頰	英	衛	詠	銳	液	疫	益	馱	為	畏	異	移	維	緯	胃			
44	沈	佳	加	可	嬰	案	閨	映	家	榮	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頰	英	衛	詠	銳	液	疫	益	馱	為	畏	異	移	維	緯	胃			
45	点	佳	加	可	嬰	案	閨	映	家	榮	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頰	英	衛	詠	銳	液	疫	益	馱	為	畏	異	移	維	緯	胃			
46	得	佳	加	可	嬰	案	閨	映	家	榮	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頰	英	衛	詠	銳	液	疫	益	馱	為	畏	異	移	維	緯	胃			
47	農	佳	加	可	嬰	案	閨	映	家	榮	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頰	英	衛	詠	銳	液	疫	益	馱	為	畏	異	移	維	緯	胃			
48	叛	佳	加	可	嬰	案	閨	映	家	榮	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頰	英	衛	詠	銳	液	疫	益	馱	為	畏	異	移	維	緯	胃			
49	廟	佳	加	可	嬰	案	閨	映	家	榮	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頰	英	衛	詠	銳	液	疫	益	馱	為	畏	異	移	維	緯	胃			
4A	弊	佳	加	可	嬰	案	閨	映	家	榮	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頰	英	衛	詠	銳	液	疫	益	馱	為	畏	異	移	維	緯	胃			
4B	棒	佳	加	可	嬰	案	閨	映	家	榮	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頰	英	衛	詠	銳	液	疫	益	馱	為	畏	異	移	維	緯	胃			
4C	明	佳	加	可	嬰	案	閨	映	家	榮	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頰	英	衛	詠	銳	液	疫	益	馱	為	畏	異	移	維	緯	胃			
4D	誉	佳	加	可	嬰	案	閨	映	家	榮	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頰	英	衛	詠	銳	液	疫	益	馱	為	畏	異	移	維	緯	胃			
4E	寮	佳	加	可	嬰	案	閨	映	家	榮	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頰	英	衛	詠	銳	液	疫	益	馱	為	畏	異	移	維	緯	胃			
4F	論	佳	加	可	嬰	案	閨	映	家	榮	永	泳	洩	瑛	盈	穎	頰	英	衛	詠	銳	液	疫	益	馱	為	畏	異	移	維	緯	胃			

JIS C6226-1978 との違い

本製品では、JIS X0208-1990 に準拠した漢字コードを搭載しています。

JIS 漢字コードは、改訂によって字形を変更したり、字形を追加したり、または位置を変更したりしているため、使用するコンピューターやソフトウェアによっては画面に表示される字形と印刷される字形が異なる場合があります。ここでは、プリンターに搭載している JIS 漢字コード (JIS X0208-1990) と、JIS C6226-1978 の違いを説明します。

● JIS X0208-1983、JIS X0208-1990 で変更・追加された字形

変更・追加された字形			
16進	JIS C6226-1978	JIS X0208-1983	JIS X0208-1990
3646	堯	堯	堯
4B6A	楨	楨	楨
4D5A	遙	遙	遙
6076	瑤	瑤	瑤
7421	-	堯	堯
7422	-	楨	楨
7423	-	遙	遙
7424	-	瑤	瑤
7425	-	-	凜
7426	-	-	熙

● JIS X0208-1983 で第 1 水準と第 2 水準を変更した漢字

第 1 水準			第 2 水準		
16進	JIS X0208-1983	JIS C6226-1978	16進	JIS X0208-1983	JIS C6226-1978
3 0 3 3	鯀	鯀	7 2 4 D	鯀	鯀
3 2 2 9	鶯	鶯	7 2 7 4	鶯	鶯
3 3 4 2	蛎	蛎	6 9 5 A	蛎	蛎
3 3 4 9	攪	攪	5 9 7 8	攪	攪
3 3 7 6	竈	竈	6 3 5 E	竈	竈
3 4 4 3	灌	灌	5 E 7 5	灌	灌
3 4 5 2	諫	諫	6 B 5 D	諫	諫
3 7 5 B	頸	頸	7 0 7 4	頸	頸
3 9 5 C	礪	礪	6 2 6 8	礪	礪
3 C 4 9	蕊	藁	6 9 2 2	藁	蕊
3 F 5 9*	鞞	鞞	7 0 5 7*	鞞	鞞
4 1 2 8	賤	賤	6 C 4 D	賤	賤
4 4 5 B	壺	壺	5 4 6 4	壺	壺
4 5 5 7	礪	礪	6 2 6 A	礪	礪
4 5 6 E	梲	梲	5 B 6 D	梲	梲
4 5 7 3	涛	涛	5 E 3 9	涛	涛
4 6 7 6*	迓	邇	6 D 6 E*	邇	迓
4 7 6 8	蠅	蠅	6 A 2 4	蠅	蠅
4 9 3 0	桧	檜	5 B 5 8	檜	桧
4 B 7 9	俛	儘	5 0 5 6	儘	俛
4 C 7 9	藪	藪	6 9 2 E	藪	藪
4 F 3 6	籠	籠	6 4 4 6	籠	籠

* : 第 1 水準と第 2 水準の位置を変え、字形も変更した文字

● JIS X0208-1983 で字形を変更した漢字

16進	JIS X0208 -1983	JIS C6226 -1978	16進	JIS X0208 -1983	JIS C6226 -1978	16進	JIS X0208 -1983	JIS C6226 -1978
3 0 2 2	啞	啞	3 7 3 7	祁	祁	3 E 2 5	哨	哨
3 0 2 9	逢	逢	3 7 4 5	慧	慧	3 E 3 3	廠	廠
3 0 3 2	芦	芦	3 7 4 E	稽	稽	3 E 3 F	梢	梢
3 0 3 B	飴	飴	3 7 5 2	繫	繫	3 E 5 5	蔣	蔣
3 0 6 E	溢	溢	3 7 5 5	荆	荆	3 E 5 F	醬	醬
3 0 7 3	鰯	鰯	3 7 6 4	隙	隙	3 E 6 4	鞘	鞘
3 0 7 C	淫	淫	3 7 7 1	倦	倦	3 F 2 A	蝕	蝕
3 1 2 A	迂	迂	3 7 7 9	嫌	嫌	3 F 6 0	逗	逗
3 1 3 5	鬱	鬱	3 7 7 E	捲	捲	3 F 6 9	翠	翠
3 1 3 9	廐	廐	3 8 3 4	鹵	鹵	4 0 2 2	摺	摺
3 1 3 D	噂	噂	3 8 4 1	諺	諺	4 0 4 2	逝	逝
3 1 4 2	餌	餌	3 9 2 B	巷	巷	4 0 6 6	蟬	蟬
3 1 6 B	焰	焰	3 9 3 7	昂	昂	4 0 7 1	撰	撰
3 2 2 8	襖	襖	3 9 4 2	溝	溝	4 0 7 2	栓	栓
3 2 2 A	鷗	鷗	3 9 6 D	麴	麴	4 0 7 9	煎	煎
3 2 6 0	迦	迦	3 9 7 4	鵠	鵠	4 0 7 A	煽	煽
3 2 7 A	恢	恢	3 9 7 9	甌	甌	4 1 2 7	詮	詮
3 2 7 D	拐	拐	3 A 5 3	采	采	4 1 3 9	噌	噌
3 3 2 2	晦	晦	3 A 6 3	冚	冚	4 1 4 C	邇	邇
3 3 3 5	概	概	3 A 6 7	桡	桡	4 1 4 F	創	創
3 3 6 5	喝	喝	3 A 7 4	柵	柵	4 1 5 F	搔	搔
3 3 6 B	葛	葛	3 B 2 7	薩	薩	4 1 6 9	瘦	瘦
3 3 7 3	鞞	鞞	3 B 2 A	鯖	鯖	4 2 3 D	遜	遜
3 3 7 A	嚙	嚙	3 B 2 B	捌	捌	4 2 4 D	驛	驛
3 4 4 2	澗	澗	3 B 2 C	鎚	鎚	4 2 5 C	腿	腿
3 4 4 D	翰	翰	3 B 3 9	珊	珊	4 2 6 3	黛	黛
3 4 6 5	翫	翫	3 C 4 8	屢	屢	4 2 6 F	啄	啄
3 5 2 B	徽	徽	3 C 5 7	遮	遮	4 2 7 5	濯	濯
3 5 4 0	祇	祇	3 C 5 D	杓	杓	4 2 7 6	琢	琢
3 6 2 2	俠	俠	3 C 5 E	灼	灼	4 2 7 D	蛸	蛸
3 6 2 A	卿	卿	3 D 2 B	繡	繡	4 3 2 7	巽	巽
3 6 4 F	僅	僅	3 D 3 6	酋	酋	4 3 2 9	迪	迪
3 6 6 D	軀	軀	3 D 6 C	曙	曙	4 3 2 A	棚	棚
3 6 7 4	喰	喰	3 D 6 D	渚	渚	4 3 2 D	鱈	鱈
3 6 7 B	櫛	櫛	3 D 7 2	薯	薯	4 3 2 E	樽	樽
3 6 7 D	屑	屑	3 D 7 3	藟	藟	4 3 3 D	箎	箎

16進	JIS X0208 -1983	JIS C6226 -1978	16進	JIS X0208 -1983	JIS C6226 -1978	16進	JIS X0208 -1983	JIS C6226 -1978
4 3 7 0	註	註	4 8 2 4	箸	箸	4 E 7 B	煉	煉
4 3 7 5	瀦	瀦	4 8 2 E	澆	澆	4 F 2 1	蓮	蓮
4 3 7 C	凋	凋	4 8 3 0	醜	醜	4 F 3 1	榔	榔
4 4 3 D	抄	抄	4 8 5 4	挽	挽	4 F 3 9	蠟	蠟
4 4 4 8	槌	槌	4 8 6 2	扉	扉	5 1 3 D	兔	兔
4 4 4 A	鎚	鎚	4 8 7 5	榑	榑	5 1 4 7	冉	冉
4 4 4 D	塚	塚	4 8 7 5	柎	柎	5 1 4 B	冕	冕
4 4 4 F	摑	摑	4 9 2 2	稗	稗	5 1 4 D	冤	冤
4 4 5 4	辻	辻	4 9 2 3	逼	逼	5 3 3 0	啞	啞
4 5 2 2	鄭	鄭	4 9 2 F	媛	媛	5 3 3 A	啞	啞
4 5 2 7	擢	擢	4 9 3 2	媛	媛	5 3 3 A	啞	啞
4 5 2 E	溺	溺	4 9 3 5	謬	謬	5 3 5 E	嘲	嘲
4 5 3 6	填	填	4 9 3 5	廟	廟	5 3 6 B	嚙	嚙
4 5 3 F	顛	顛	4 9 4 0	瀨	瀨	5 3 6 B	嚙	嚙
4 5 4 8	堵	堵	4 9 4 E	頻	頻	5 4 4 4	瑚	瑚
4 5 4 B	屠	屠	4 9 5 1	蔽	蔽	5 5 3 D	媾	媾
4 5 5 1	菟	菟	4 A 4 3	瞥	瞥	5 5 6 3	冤	冤
4 5 5 2	賭	賭	4 A 4 D	瞥	瞥	5 6 2 2	屏	屏
4 5 6 4	塘	塘	4 A 5 A	媿	媿	5 8 2 4	悅	悅
4 5 7 8	禱	禱	4 A 7 9	庖	庖	5 9 6 0	振	振
4 6 3 E	鴉	鴉	4 B 2 2	庖	庖	5 9 6 C	搆	搆
4 6 4 2	澆	澆	4 B 2 9	蓬	蓬	5 A 3 9	攢	攢
4 6 5 4	澆	澆	4 B 4 B	頰	頰	5 A 4 D	斃	斃
4 6 5 5	噸	噸	4 B 7 0	鱒	鱒	5 A 4 D	斃	斃
4 6 5 B	遁	遁	4 B 7 8	迄	迄	5 B 4 5	扃	扃
4 6 5 C	頓	頓	4 C 4 D	麵	麵	5 B 4 A	枊	枊
4 6 6 1	那	那	4 C 4 D	儲	儲	5 B 6 B	椰	椰
4 6 6 6	謎	謎	4 C 5 9	餅	餅	5 B 7 4	梔	梔
4 6 6 7	灘	灘	4 C 5 F	餅	餅	5 E 5 0	湮	湮
4 6 6 A	檣	檣	4 C 6 2	粿	粿	6 0 2 6	曇	曇
4 7 2 9	襴	襴	4 C 6 2	粿	粿	6 0 5 F	玕	玕
4 7 3 9	囊	囊	4 C 7 A	鑪	鑪	6 1 2 B	甄	甄
4 7 5 7	牌	牌	4 C 7 C	愈	愈	6 1 2 B	甄	甄
4 7 6 7	這	這	4 C 7 C	愈	愈	6 1 3 0	甕	甕
4 7 6 9	秤	秤	4 C 7 E	瘡	瘡	6 1 3 1	甕	甕
4 7 6 D	剝	剝	4 D 3 2	猷	猷	6 2 2 B	皓	皓
			4 D 5 0	猷	猷	6 2 2 B	皓	皓
			4 D 5 4	燿	燿	6 2 6 F	礪	礪
			4 D 6 9	菜	菜	6 3 4 A	稱	稱
			4 E 4 B	遼	遼	6 3 4 A	稱	稱
			4 E 7 A	漣	漣	6 3 5 4	穉	穉
						6 4 3 9	籊	籊

16進	JIS X0208 -1983	JIS C6226 -1978	16進	JIS X0208 -1983	JIS C6226 -1978
6 4 6 4	秬	秬	7 0 7 5	頤	頤
6 4 6 E	粮	粮	7 2 2 D	鬪	鬪
6 5 3 9	認	認	7 2 3 C	終	終
6 5 3 B	絜	絜	7 2 4 E	鯨	鯨
6 5 4 6	緝	緝	7 3 5 1	麪	麪
6 6 4 6	翔	翔	7 3 7 D	龜	龜
6 7 6 4	舡	舡			
6 7 6 9	芍	芍			
6 7 7 2	苒	苒			
6 8 3 4	莫	莫			
6 8 3 B	葱	葱			
6 8 7 4	蔗	蔗			
6 9 6 1	蛛	蛛			
6 A 2 7	螂	螂			
6 A 3 D	蟒	蟒			
6 A 6 F	褊	褊			
6 B 3 2	覲	覲			
6 B 6 6	諷	諷			
6 B 7 6	諱	諱			
6 C 6 9	跚	跚			
6 C 7 4	跟	跟			
6 D 4 E	輓	輓			
6 D 6 C	迪	迪			
6 E 2 9	邁	邁			
6 E 3 D	扈	扈			
6 E 5 7	夔	夔			
7 0 4 5	雷	雷			
7 0 5 1	靠	靠			